



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

7 '86

Bulletin

1986.7.1 発行
第17巻第1号 通巻182号
CHARTERED 1971

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 楽しみの中に充実、そして拡大 — 自己の成長を求めて —

国際標語 DEEDS NOT WORDS SHALL SPEAK — 行動の伴った議論を！

日本区標語 FOR ONE AND FOR ALL THROUGH THE Y'S DOM — 心を一つにチャレンジ

京滋部標語 “あだ花になるな”



聖句

「もしあなたが完全になりたいと思うなら、帰ってあなたの持ち物を売り払い、貧しい人々に施しなさい。そうすれば、天に宝を持つようになろう。そして私に従ってきなさい。」 マタイによる福音書第19章21節

心を求め
例会に至り
境地を得て
例会を去る



楽しみの中に充実そして拡大 — 自己の成長を求めて —

第16代会長
田中 勝

第16代会長をお引受けする事になり、その責任の重みに身の引締まる思いがいたします。パレスクラブが歩んできた15年の軌蹟は歴代会長の卓越したリーダーシップとユニークな発想に基き、試行錯誤のうちにも小堀先生との出会いにより確固たるバックボーンを得て、すばらしい活動の連続だったと思います。

それはメンバーの力強い友情と飽くなきチャレンジ精神の賜に他ありません。そのパレスカラーを受継ぎより発展へ向けての1年にしたいと願っています。まずメンバー1人ひとりが自主性をもって充分にクラブライフをエンジョイして下さい。もちろんそこには「自信を持ち過ぎた自我」を排するというワイズメン共通の約束がある事は当然の事ですが、楽しみは満足感から生まれます。(満足感は全身でぶつかった時に得られるものだと思いますが……)

1人の欲求不満者を出してもそれはメンバー全員の責任ではないでしょうか。パレスワイズメンズクラブというすばらしい環境を与えられている私達は例会を通して、又は種々なアクトを通して、他のメンバーからよい影響(自己の生きざまを考えさせてくれるという)を受ける権利を放棄する程ばかげた事はいたしません。そこから知らず知らずのうちに生まれるエネルギーを個人としてもクラブとしても全身に蓄え、次なる拡大へ向けようではありませんか。さて来る8月10日は京都プリンスクラブの設立総会を迎えます。いよいよ4人目の兄弟クラブの発足です。

惜別の情をのり越え、全面バックアップと惜みない拍手を送りましょう。つかない会長ではありますが、いたらぬ点は全メンバーの友情で補って下さい。絶大なるご協力をお願いいたします。

例会出席		BFポイント		ニコニコ	ファンド
5月第2例会	54名	切手	0pt	5月第2例会	18,500円
6月第1例会	52名	累計	0pt	6月第1例会	10,000円
5月在籍者数	60名	現金	0円	累計	2,147,919円
5月出席率	98.33%	累計	0円	累計	406,740円
				その他	0円

会長 田中 勝
副会長 高橋 卓也
書記 田中 昌博
会 計 津田 知宏
柴田 公造
野崎 ひろ恵
岡本 和彦

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

第41回日本区大会報告



日本区大会参加紀行

広井 武司 記

6月14、15の両日、福岡中央クラブのホストにより、第41回日本区大会が、福岡郵便貯金会館を主会場に、盛大に挙行された。時折小雨がパラつき、あいにくの天気ではあったが、大会独特のムードの中、午後1時より第一部開会、スムーズに会は進行、福岡パッハ・ゾリスTEN演奏で、ムードを盛り上げた。第二部、日本区議事が行なわれ、各報告のあと、各事業主任より表彰が行なわれ、我がクラブは「YMCAサービス優秀賞」「CS努力賞」「お年玉葉書優秀賞」「EMC出席率優秀賞」「BF達成賞・切手優秀賞・総合貢献賞」を受賞、受賞のみが目標ではないが、クラブライフ充実のためには、いい糧となるようだ。会場をホテルニューオータニ博多へ移してレセプションが。会場あふれんばかりのメンバーの参加で、盛大に開宴、日本区表彰、アトラクション抽選と表彰など、メンバー交流を交えながら素晴らしい盛り上がる。そして福岡中央ワイズメン一同による「祝い芽出度」で、開宴となった。翌15日は、朝6時より大濠公園で、ウエルネスタイマソン。残念ながらパレスからは、会長一人の参加、8時30分から、郵便貯金館で礼拝、特別企画パネルディスカッション「アジアのワイズとの交流を考える」が展開、パネラー事例提供者の熱心なスピーチに耳を傾ける。その後日本区理事表彰、役員引継式と、無事全てのプログラムが消化され、また、次回日本区大会(東京)での再会を楽しみに、会場を去りました。まだ参加したことのないメンバー諸氏、是非次回こそ参加を!!当大会パレスからは、37名の参加でした。



日本区大会に初参加して

坂本 勉 記

Y'Sに入会して半年の経験しかない私ですから、当然日本区大会がどのようなものか全く白紙の状態に参加させて頂きました。他のメンバーとの車中での色々な良きアドバイスを得て会場へと参りました。全国からの多くのY'Sメンそしてメネットの方々が一同に会して、各々のメンバーが旧交を温め、再会を心から喜びあう姿を目の当たりにした時に、私もいつかパレスの諸先輩のように全国の多くのY'Sメンと、友と成り得るよう頑張りたいと思いました。又、各国からも多数のメンバーが参加されてお互いの国の文化を学び取ろうとする熱い姿勢やお互いの人を思いやり理解する心を感じた時、やはりY'Sは素晴らしいと心が熱くなりました。しかし、その中において各メンバーの発表を聞くうちに、Y'Sの今後の問題(アジア地区のタイ国の教育問題ひとつを見ても)に対して苦悩している部分があるということを知り得た事も大変勉強になりました。最後に一緒に参加された方々に大変お世話様になりありがとうございました。

日本区85~86年度表彰

①	YMCAサービス	優秀賞	
②	CS事業	努力賞	
③	CS年賀葉書	優秀賞	3位
④	EMC出席率	優秀賞	
⑤	BF切手	達成賞	9位
⑥	BF切手	優秀賞	10位
⑦	BF総合	貢献賞	3位

5月第2例会報告—第366回—

高橋 卓也 記

日時 5月28日(水) 7:00PM
場所 ホリデーイン京都ホテル



フォーマル例会も今回を数えて、後2回と木村会長いささか感傷深い開会の挨拶によって開かれた5月第2例会は、ゲストスピーカーに11PMでおなじみの「おたかさん」安藤孝子さんを迎えた。本日はメイプルから3名ウエストから2名キャピタルより1名のゲストメンバー、我がクラブのメネット4名も参加、ドライバー委員会慌てて1テーブル増設。「おたかさん」のプロフィールを山田博君が紹介し、いよいよゲストスピーカー登場。ついこの間まで11PMに出ていられたらと思ったが、「おたかさん」やめられて17年になる。彼女は11PMの始まる前に読賣テレビで京都弁を教わられたのが縁でカメラテストも騙されたかっことで11PMに出られる様になったこと、11PMのお面白い又苦しい裏話を楽しくかたられ、その中でも錦へびにまかれた事、催眠術にかけられ身体が意思と関係なくかってに動く事等々。「おたかさん」曰く「男はんは二つの顔をお持ちやす。一つは昼の顔もう一つは夜の顔」仕事する時も遊ぶ時も何事にも一生懸命、これが男はんの魅力でっせ!!

6月第二例会引継例会—第368回—

松本 安博 記

日時 6月25日(水) 6:00PM
場所 ホリデーイン京都



今日はパレスの大晦日。季節はずれの大晦日。木村会長そして役員の方々、本当にご苦労さんでした。除夜の鐘のかわりの点鐘に1年の思い出がよみがえる。司会の直前会長の林君の暖かい声が雰囲気を一層なごませる。西崎新日本区理事も、本当に忙しい中を出席。友情の絆——。木村会長の1年の報告を聞いていると、ああこんな事も、あんな事もあったと思ひ出す。嬉しかった事、腹の立った事。いやな事は、忘れよう!今日は大晦日。恒例のスライド上映が、あざやかに記憶をよみがえらせる。メインイベントの15周年記念例会そしてWe are the worldコンサート。今年のYキチ賞の最優秀賞は広井君、優秀賞は西中君、新人賞は大下君。やったね!北村君、橋本君、仲君、杉本君、CS年賀ハガキ、BF切手ポイントご苦労さんでした。本当に頭が下がります。塩尻君新年度もじゃがいもよろしく。IBC功労賞の川崎君、半値の5掛ご苦労さんでした。新年度は、プリンスクラブのチャーターで一度は人数が減りますが、田中勝新会長のもとに、きっとパレスのこど底力でもっとパワーあふれるクラブへ飛躍していくことと思います。

6月第一例会報告—第367回—

安土 峰男 記

日時 6月11日(水) 7:00PM
場所 ホリデーイン京都

梅雨入り宣言にも拘らず、真夏日の続く去る11日、6月第一例会が開催された。会長点鐘がいつになく深い余韻を残して耳にひびいた。和気藹々のお食事の後、委員会報告、そしてメンバー・スピーチへと移った。西村君は趣味であるスポーツで体力づくりに励んだ事、坂本君は体の不自由を克服して現在の自分に至った話、川口君は洋服アレコレについて、阪田君は青少年にサッカーコーチをしている話、渡辺君は楽器の変遷について。それぞれのメンバー・スピーチには奥ゆきの深さと人としての生ざまが強く感じられた。スピーチもスムーズに進みとても有意義な例会であった。ただ残念な事はチラホラと空席が目についた事が気になったが、定刻を少し廻って会長点鐘で無事に6月第一例会が閉会された。



ワイキチ賞

Yキチ賞

西中日向君

YMCA野外活動に協力貢献され

新人賞

大下久弥君 例会200% 特別3回

入会以来積極的に参加されその働きに顕著なものがあります。

最優秀賞

広井武司君 例会200% 特別8回

クラブのすべての事業に参加され抜群の働きをされました。

塩尻君 ファンド ジャガイモ販売 250ケース

川崎君 IBC 功労賞

北村君 CS年賀ハガキ 日本区1位 1,506枚

BF切手ポイント クラブ内1位 67,130pt

仲君 BF切手ポイント 2位 45,100pt

橋本君 CS年賀ハガキ 日本区3位 682枚

杉本君 BF切手ポイント 3位 21,312pt





1年を振り返って

直前会長
木村 幹彦 記

「思いやる心を世界に」のクラブ標語を掲げての一年も、日本区大会で、BF 3枚、CS 2枚、YMCAサービス1枚、EMC 1枚と7つのアワードを4部門において受賞いたしました。又アワード対象にはなりませんでしたが、素晴らしい内容のブリテンを発行していただき、大きな奉仕資金をつくっていただき、楽しい例会運営をしていただき、15周年の記念例会をそして記念誌の編集にと、年度頭初に予定した全てのプログラムを消化できましたのも、各委員長をはじめメンバー各位の努力と協力によるものと感謝にたえません。ふりかえって、今年では全ての事業が十五周年記念ということでビックなアクティビティを企画しYMCAリトリートセンターには、野外活動用の水洗トイレと、小鳥小屋、日本海サマーキャンプにはリーダー用のテントを寄贈し、地域社会とのコミュニケーションを深めるため、

養護施設和敬学園への奉仕、特に国際的奉仕としてアジア学院へ奨学金の寄付、インド難民の青少年のハイスクール3年間の奨学金の援助、そして米国バーカースフィールド市のハイスクールコーラスグループを招待してのアフリカ難民救援のためのチャリティーコンサートなど、国際の、そして地域社会のニーズにそったプログラムをもって、地域社会とクラブの循環を求めてまいりました。又そのことがクラブの拡大に結びつけているということ、パレスは15年の間に3クラブを生み出したことでも実証済です。今又十五周年を期に新しいクラブをチャーター出来るのは、まさにクラブの活動が地域社会と密接に連結し循環している証しであります。クラブとは常に、その活動を通じて地域社会より、その必要性を認知されていなければ存在の意味はありません。非常に厳しい社会情勢にも拘らずクラブの歴史に素晴らしい1頁を加えることができましたことは、EMCのオリエンテーションやシンポジウムを通じ、クラブとはメンバーシップとはと一人一人が真剣に考え、たゆまぬ努力と活動を続けた汗の結晶であります。このことを自信に1988年の国際大会に向って更に大きく翔こうではありませんか。来期は直前会長として又、IBC主査としてワイズダム発展のため、お手伝いをさせていただきます。目指す京都市10クラブ500名、最後になりましたが、メンバー及びメネット各位の、一年間のご支援、ご交誼に対し衷心より厚くお礼申し上げます。

国際聯青社 中華民国総会 第十屆大会参加報告

野崎 ひろ恵 記

6月20日 快晴の大阪空港12時発、タイ航空にてワイズメンズクラブ中華民国総会第十屆大会に木村会長始め、白橋、広井、川崎、川口ワイズとゲスト2名の総勢8名が出発しました。ブラザークラブであるエバグリーンメンバーの熱烈歓迎パーティを台中の台湾料理の蕪蘆激餐廳でメネット、コメットさん達も出席して頂き、頼錦桐兄の通訳でパレスメンバー全員スピーチ、プレゼントの交換等「カンバイ!カンバイ!」とにぎやかに楽しく友好を深め、日本をはなれている事を忘れる一夜でした。



6月21日 台湾区大会が開催される。基隆市立文化中心(演芸廳)へ大型観光バスでエバグリーンのメンバーと共に参加しました。会場で日本から出席されているワイズメンに会い心強く思いました。



台中エバグリーンクラブが去年2クラブ同時チャーターされて長春、草嶺クラブが生まれたのですが草嶺クラブが少しおくれ今年6月15日にチャーターナイトされ、その認証状をごの大会で受けられ今後の御発展を期待しました。台湾ではワイズメンズクラブが政府指定団体に認められたため過去にブラザークラブの締結をしたパレスワイズも公に認めてもらうために木村会長が再締結の手つぎをされました。

今回IBC代表として参加させて頂き無事に帰国出来ました事は参加メンバーみなさまのおかげと感謝し心から御礼申し上げます。謝々。



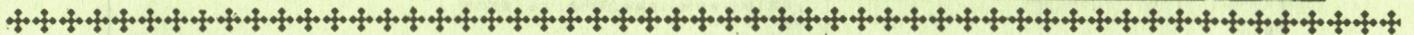
第57回デンマーク・オーフス国際大会 7月21日~24日

“京都プリンスクラブ オリエンテーション開かれる”

川崎悦男記

6月18日午後7時より、ホリデーイン京都に於いて、新クラブ(仮称京都プリンスワイズメンズクラブ)設立の為のオリエンテーションが開催されました。当日、宮本設立準備委員長の司会により、新クラブ発起人を代表して広井君の点鐘及び挨拶が始まり、パレスよりのキーメンバーの紹介、設立準備委員のみなさんの紹介の後、メンバー候補を各スポンサーメンバーが個々に紹介され、YMCA主事の堀江さんの挨拶と続き会食となりました。会食の時はキーメンバーとメンバー候補との名刺交換などで大変楽しくすごし、食後、ワイズメンズ活動の理解をしていただく為に昨年の林会長時代のパレスの活躍ぶりを、スライドにより紹介された。スライドの後宮本委員長より、ワイズ

メンズクラブの歴史や外国との交流などの説明が有り、司会の宮本委員長の指名により、メンバースピーチの得意な松本君や西村君などが、ワイズメンとして楽しかった事や、今後の抱負などを話され、最後に早崎君の閉会の挨拶でなごやかに終了した新しいクラブ設立の為に多くのメンバーの協力を得て着実に進み、ワイズの活動力を今また改めて感じさせられました。



第5回バンブーチャリティー

西中日向記



真夏を思わせる様な6月1日、第5回バンブーチャリティーが関西西友長岡店にて開催された。

いろいろなコーナーがもうけてあり、特にオークションでは寄贈された洋酒に人気があった。又メン、メネットが焼そば、たこ焼コーナーでは本職にまけじと腕をふるっていたので列が出るほど繁盛していた。

お遊びコーナーでは竹馬、おこぼ、竹トンボ、竹おじやみ、などで、ウエストクラブの特色が出ていた。

例年になく大きな収益金となった。

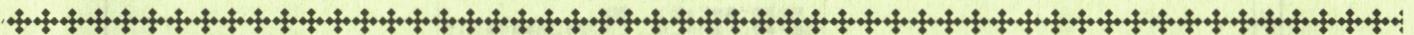
収益金はすべて地域社会福祉[平安徳義会、若竹園、その他]に寄贈されます。

KYOTO YMCA タイマソン

西川寿一記



自分の宣言したタイムにどれだけ近くゴールインするかを競う恒例の京都YMCAタイマソンが、梅雨の晴間に夏の日差しが照る、絶好のタイマソン日和になった6月22日、宝ヶ池公園周辺に、老若男女200名の参加のもとに行われた。3kmと5kmコースがあり、個人とグループに分かれてタイムを競った。全コースをスピードで走る若い人、途中の宝ヶ池周辺を歩きながらのんびりとタイマソンを楽しむ親子づれ等、それぞれマイペースでゴールを目ざした。全員がゴールインした後縄飛びや、竹馬でゲームを楽しんだ後表彰に移り、パレスの担当主事である仲君のコメント美由紀ちゃんが見事9秒差で2位に入賞された。爽やかな汗をかいたタイマソンであった。



名門めぐりレポート

京都パレス木村会長杯争奪ゴルフコンペ

杉本泰造記



快音を発してナイスショットと思いきや、ボールは未だ目の前と…力を込めて振り廻せば、チョロってボールは左の池の中。嗚呼600円の損。ゴルフとは何々思い通りに行かぬもの。

5月21日のゴルフ同好会の場合は、滋賀県の名門、ジャパン、エース、橋本君の交遊の広さからエントリー出来た、素晴らしいコースでのコンペ。成績はこの日の為に猛練習をして来た人は意外に悪く、優勝の嶋崎君、3位の津田君両名共練習もせずに、共に徹夜に近い仕事を終えての参加で上位入賞はお見事で、ゴルフが如何にメンタルな競技で有るか、両君の仕事から判明する。2位入賞の山田博メネットは、山田君の懸命なコーチに依るものと推察されるが、経験の長い山田君のスコアと、経験浅いメネットのスコアとが、三ストロークしか違わなかったのは、どうしてなのか理解に苦しむ。しかし名手も初心者も一緒に成って快晴の中楽しく過せたのは、日頃の皆様の精進が良いからで、翌日はひどい大雨で有った事は幹事役として、ホットした次第。参加者及び順位 嶋崎。山田京子。津田。杉本。田中昌。中川。立入。川口。柴田。安岡。林。山田博。早崎。井上茂。田中勝。橋本。井上均。田中マリ子。野崎。

1985.7~1986.6 事業報告

	第 1 例会	第 2 例会	役員会	その他
7月	10日(第345回) 於 ホリデーイン京都 ○総会 ・前年度事業報告決算報告 ・今年度事業計画案、予算案、年間スケジュール承認	24日(第346回) 於 嵐山 ○納涼例会(嵐山鶴飼)	7日(第1回) 於 YMC A六甲研修センター ○1985年度 各事業計画案の再確認の件 了承 ○1985年度 予算案再確認の件 了承 ○1985年度 年間スケジュールの件 了承 ○YMCAヘテント寄贈の件 承認	○13日 YMCA日本海キャンプ リーダー用テント贈呈式 参加2名 ○24~25日 国内ミニYEEP 東京クラブコメット 6名メンバー宅にホームステイ ○22~23日 京都市養護施設共同海水浴サポート 参加8名
8月	3・4日(第347回) 於 京都パークホテル ○京滋部会振替	28日(第348回) 於 ホリデーイン京都 ○USAエアロハワイ大会報告 大野君、柴田君 ○メンバースピーチ 嶋崎君、広井君、采野君	12日(第2回) 於 国際ホテル ○その他行事メイキャップ対象の件 承認 ○YMCA日本海キャンプリーダー用テント寄贈報告の件了承 ○IBC歓迎用引幕調整の件 承認 ○他クラブ周年記念例会祝電の件 承認 ○サバエ閉営参加の件 承認 ○ワーク参加者傷害保険報告の件 了承 ○1月第1例会(新年例会)を新年合同例会とする 変更の件 承認 ○CN15周年事業として、リトリートセンターワークとして宿泊施設(キャビン)を建設する件 承認 ○15周年記念誌として、5年の歩み(プリン縮小版)、記念誌作成の件 承認	○6日 佐渡江喘息児キャンプサポート 参加15名 ○24~26日 国内ミニYEEP バレスコメット2名 東京クラブ メンバー宅にホームステイ ○28日 和歌学園地蔵盆サポート 参加18名
9月	11日(第349回) 於 国際ホテル ○CN15周年キックオフ例会 ○京滋部長公式訪問	25日(第350回) 於 ホリデーイン京都 ○YMCAアワー 「YMCAの体育野外活動の歴史と現在の活動状況」 西岡主事、神崎主事	9日(第3回) 於 国際ホテル ○大村彦君 辞任退会の件 8月31日付 CN15周年記念事業委員長辞任 9月30日付 クラブ退会 承認 ○CN15周年記念事業委員会 新任委員長 北村寿郎君とする件 承認 ○次期日本区会計に西川寿一君に決定 了承	○1日 サバエ閉営ワーク 参加28名 ○8日 京滋部EMC研修会 於 近江八幡国民休暇村 参加11名 ○23日 ファンドジャガイモ到着(31.5t)
10月	6日(第351回) 於 リクルートセンター ○家族例会 参加57名 ・栗樹園の草刈り ・プレハブ小屋撤去跡の地ならし	23日(第352回) 於 ホリデーイン京都 ○ゲストスピーチ 住吉勝也(沼津クラブ)	7日(第4回) 於 国際ホテル ○IYY協賛YMCAミュージック、フェスティバル実行推進 委員として采野弘和君・渡辺泰一君派遣の件 承認 ○EMC CN15周年記念事業委員会共催による「バレンシア、フォーラム」開催の件 承認 ○クラブバナー注文の件 承認 ○YMCA会員講座のアピール、61年1月26日YMCA会員講座を持ちYMCAの理解を深める。了承 ○国際募金協力キャンペーンの協力要請の件 了承 ○IYYシンポジウム、IYYミュージックフェスティバル協力の件 了承 ○CN15周年記念として、表題をメンバーから募る件 了承	○20日 国際大会研修会(京滋部主催) 於 YMCA三条本館
11月	13日(第353回) 於 ホリデーイン京都 ○ゲストスピーチ 細井武光氏(京都府赤十字血液センター所長)	27日(第354回) 於 ホリデーイン京都 ○ウエルネスチェックと講演 ゲストスピーカー 岡本尚男氏 (ウエルネス実動委員)	11日(第5回) 於 国際ホテル ○IYY協賛YMCAミュージック、フェスティバルチケット 販売協力の件 承認 ○CN15周年記念事業として京都YMCAリトリートセンターへ、鳥小屋及び野外便所寄贈。上半期決算時予算修正を行う。承認 ○CN15周年記念事業として、ウエスト、ハイスクール、コーラス、グループ来日に関する受入費用30万円予算計上、上半期決算時予算修正を行う。承認 ○拡大委員会設置の件に対し、CN15周年記念事業委員会にて検討する。了承 ○CN15周年記念例会実行委員会の件 CN15周年記念事業委員を以って充当する。担当委員の増員はCN15周年記念事業委員長に一任する。増員メンバー、嶋崎訓男・清水正治・大下久弥・安土峰男・西村達也。承認 ○アジア学院奨学資金の件 クラブ費から3万円援助資金として支出 承認 ○ウエルネスの件 例会時の食事を一部減食し、クラブとして負担する。ウエルネスチェック1名800円 承認 ○CN15周年記念事業として、インド難民青少年への奨学金援助を単年度事業として、1人3年間、75,000円援助金を支出する。了承及承認	○3日 牛の丸焼きパーティー(京滋部主催) 於 宇多野ユースホテル ○3日 ふれあいタイムソン 於 宝ヶ池周辺 ○9~10日 バレンシアフォーラム 於 勝母の家 ○10日 YMCA募金キャンペーン 参加30名 ○16日 ASF協力募金麻雀大会 参加18名
12月	11日(第355回) 於 ホリデーイン京都 ○IBCアワー 「ホームステイについて」 杉本君、西川君、大野君 ○入会式 坂本勉君	22日(第356回) 於 ホリデーイン京都 (ホリデーホール) ○クリスマス例会	9日(第6回) 於 国際ホテル ○12月第一例会に於いてASF募金をする件 承認 ○新入会員坂本勉君入会の件 承認 12月第一例会にて入会式を行う ○2月第二例会をEMCアワーとする件 承認 ○1月第二例会をEMCアワーのアピールタイムとして、20分間取る件 了承 ○1月20日前後ボーリング大会開催の件 了承 BF、ASF委員会、三役で検討	○1日 IYYミュージックフェスティバル 於 京都本館 ○1日 街頭献血奉仕(京滋部合同) ○14日 クリスマス礼拝とキャロリング

	第 1 例 会	第 2 例 会	役 員 会	そ の 他
1 月	12日(第357回) 於 京都パークホテル ○クラブ(パレス、ウエスト、メイプル)合同新年例会	22日(第358回) 於 ホリデーイン京都 ○半期総会 ・事業報告、会計報告承認 ・次々期会長山田博司君承認 ・次期役員承認 ○タイムオブファースト	6日(第7回) 於 国際ホテル ○会計中間決算報告の件 承認 ○次期役員承認の件 承認 ○山田博司次々期会長承認の件 承認 ○三輪康久君退会の件(12月末日) 承認 ○5クラブ、ステップアップ、シンボジュームの件、2月8日メイキャップ対象、2月9日、振替例会とする。了承及承認 ○1月26日YMCA会員講座メイキャップ対象とする件。承認 ○タイムオブファースト日を2月第一例会とする件 了承	
2 月	9日(第359回) 於 新島会館 ○京滋部EMC研修会振替 小堀憲助先生	26日(第360回) 於 ホリデーイン京都 ○EMCアワー 「一人が一人のゲストを」 京滋部EMC事業主査公式訪問 ○ゲストスピーチ 山崎弘士氏(KBSアナウンサー)	3日(第8回) 於 国際ホテル ○CN15周年記念例会登録料の件 承認 メン 7,000円 ネット 5,000円 ゲスト メン 7,000円 ネット 5,000円 ○京滋部IBC主査選任の件 木村幹彦現会長選任 承認 ○新入会員 今井 亮君入会の件 承認 ○富森敏高君退会の件(1月末日付) 承認 ○竹内尚一君退会の件(12月末日付) 承認 ○広井武司君頭に新クラブを作る件 承認	○8~9日 京滋部EMC研修会 於 新島会館 (ステップ アップ シンボジウム) ○16日 BF・ASF協力募金ボウリング大会 参加38名 ○年賀シート 3,302枚
3 月	16日(第361回) 於 京都パークホテル ○CN15周年記念例会 参加230名 ・新クラブエキステンション発表 ・入会式2名 今井亮君、川口淳子君	26日(第362回) 於 ホリデーイン京都 (ホリデーホール) ○チャリティービューフェーチャー(アフリカ職工救済) ウエストハイシンガーズコンサート	6日(第9回) 於 国際ホテル ○CN15周年記念例会の件 ①CN15周年記念メンバー、封筒作成済 ②チャーターメンバー12名に感謝記念タチ寄贈 ③服装、ダークスーツ 以上了承 ○新入会員川口淳子君入会の件 承認 ○今井亮、川口淳子君両名を、CN15周年記念例会にて入会式を行う件 承認 ○新クラブ設立準備委員長に宮本史君とする件 承認 ○少年リーダー卒業記念アルバム費5万円寄贈する件 承認 ○坂本勉君、3回ミニオリエンテーション終了。委員会配属をEMC委員会とする件 承認	○1日 献血(在洛5クラブ合同) 於 青少年センター パレスからの参加24名 ○13~17日 韓国仁川済物浦クラブ7名、台中長青クラブ16名、CN15記念例会参加のため訪日 ホームステイ ○23~27日 米国カリフォルニア州ペーカースフィールド市ウエストハイスクール コーラスグループ27名訪日、ホームステイ
4 月	9日(第363回) 於 ホリデーイン京都 ○ゲストスピーチ 吉川富雄氏(YMCAリトリートセンター管理人)	23日(第364回) 於 ホリデーイン京都 ○ゲストスピーチ アンソニー・ロベルト氏 「ニュージーランドから見た日本」	7日(第10回) 於 国際ホテル ○設立準備委員会の件 ①委員選任は、委員長一任とする 委員 高橋孝三郎、田中勝、田中昌博、高橋卓也、杉本泰造君 ②経費予算は今期より80,000円計上とする ③4月第一例会にて、会長より委員会メンバー発表、宮本委員長より公募締切を4月末日等のアピール、広井君による新クラブ主旨説明タイムをとる 以上承認 ○CN15周年記念例会報告 ①出席者、祝金、祝電等に対し感謝礼文発送済 ②特別P.Tメンバーは、4月第一例会にて解散する旨を報告する。 以上了承 ○ウエスト・ハイスクール・チャリティコンサートに於いて益金206,000円YMCA同盟へ献金委託、感謝礼文が届く。了承 ○CN15周年記念事業YMCAリトリート、センター、水洗トイレ及び小鳥小狸寄贈分が、3月20日完成。 了承 ○ASF資金15,920円日本区へ送金。 了承 ○加藤幸雄君退会の件(3月末日) 承認 矢野稜夫君退会の件(3月末日) 承認 ○オリエンテーション(4月19日)を開催する件 承認	○6日 在洛5クラブ合同ソフトボール大会 於 北嵯峨高校グラウンド ○19日 EMCオリエンテーション 参加15名 於 ホリデーイン京都
5 月	14日(第365回) 於 ホリデーイン京都 ○メンバースピーチ 井上均君、松本君、大下君、安土君、杉本君 ○入会式 阪田氏明君	28日(第366回) 於 ホリデーイン京都 ○ゲストスピーチ 安藤孝子氏 「男の魅力」	8日(第11回) 於 国際ホテル ○新クラブ移籍メンバー追加承認の件 大下久弥、坂本勉、藤田隆君4月末日を以って3名追加、以上11名の会員がキーマンとして新クラブ参画 以上承認 ○新入会員 阪田氏明君入会の件 承認 ○設立準備委員会報告 ①会員候補 28名+4~5名 ②チャーターナイト予定日 1986年12月7日(日) ③クラブ名 京都プリンスワイズメンズクラブ ④例会場 宝ヶ池プリンスホテル ⑤例会日 第1水曜日 第3水曜日 ⑥設立総会 7月~9月間に設立総会日をもつ 第1水曜日は次期役員会とバッティングする為、第1水曜日第3水曜日に委員会、仮例会を持つ 以上了承	○9~11日 韓国中部地区大会及び仁川済物浦クラブ 訪問 参加5名 ○20日 関西合同ネット会 参加8名 於 奈良 霊山寺
6 月	11日(第367回) 於 ホリデーイン京都 ○メンバースピーチ 西村君、坂本君、川口君、阪田君、渡辺(泰)君	25日(第368回) 於 ホリデーイン京都 (ホリデーホール) ○引継例会 会長交替式 木村剛→田中剛 メンバー表彰式他	9日(第12回) 於 国際ホテル ○台中エバグリーンより再締結要請の件 承認 ○台中エバグリーン(台湾区大会)へゲストとして中村氏、藤田氏両名が参画する件 了承 ○新クラブ設立総会を8月10日とする件 承認	○14~15日 第41回日本区大会 参加38名 於 福岡郵便貯金会館 YMCAサービス優秀賞その他6 受賞 ○20日~23日 台湾区大会及び台中長青クラブ訪問6名



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075)432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

8 '86

Bulletin

1986.8.1 発行
第17巻第2号 通巻183号
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 **楽しみのうちに充実、そして拡大**
— 自己の成長を求めて —

国際標語 DEEDS NOT WORDS SHALL SPEAK — 行動の伴った議論を！

日本区標語 FOR ONE AND FOR ALL THROUGH THE Y'S DOM — 心を一つにチャレンジ

京滋部標語 “あだ花になるな”



聖句

「文夫な人には医者はいらない。いるのは病人である。私がきたのは、義人を招くためではなく、罪人を招くためである。」

マルコによる福音書第2章17節

平和の月

(国際理解・協力を)
進め平和を考える

心を求め
境地を得て
例会に至り
例会を去る

京都プリンス ワイズメンズクラブ設立



設立準備委員長

宮本 隼史

○京の町に23年の歳月が流れ、2番目のクラブが生まれた……………
○日本六大都市に2つ以上のクラブのない町は横浜と京都でした……………
○日本区46番目のクラブとして……………
○クラブを作ることはいと易い、だが持続、継続することは非常に困難……………
○生んだからには育てなければならないという義務があり、生まれたからには健全に成長しなければならないという子の義務があり、親にも子にも双方に義務があると……………
○京都でのワイズメンズクラブ 27クラブ 会員数 京都クラブ 21名、パレスクラブ28名 合計49名
(1971年3月 パレスクラブ チャーターナイトプログラムに掲載の祝辞と、日本区の名簿より)
時が流れて15年、パレスクラブはチャーター15周年記念事業として四番目クラブ創りに取り組んでいる。
新クラブ京都プリンスクラブへのキーマン達は、パレスクラブの創始の頃の苦労を経験したいという。然し15年も経過するとうも時代背景が違うのか？パレスクラブが始めて子クラブを生んだのが、'80年5月京都ウエストクラブでキーマンを送り出すにも大変であった。惜別の感とか、断腸の思いでとか多少の悲壮感があったが、今回はEXTENSIONを当然かのように取り組んでいる。ウエストのあと、めいぶる、キャピタルを生み京都プリンスを生み出す事によって、京都での会員数が250名を越へようとしている。現在自信か、それとも慣れの現象かいずれにしても過信はいけない。親クラブのあたたかい思いやりと協力が必要である。
京都プリンスクラブは全員平均年齢も30代半と若く、フレッシュで行動力の有る、そして親睦と義務感を大切にし会員一人一人のパーソナリティを活かし奉仕する心を養うクラブ創りを目指している。
今年度田中勝会長のターゲット「楽しみのうちに充実、そして拡大」を実現させるためにも、またキーマンと勇気ある決断と行動してくれた広井武司君を始め10名のメンバーのためにも、パレスクラブ会員に諸兄のために、是非に京都プリンスクラブの誕生に祝福と協力を!!

例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド
6月第2例会 56名	切手 18.315pt	7月第1例会 61.000円	その他 33.000円
7月第1例会 49名	累計 18.315pt	7月第2例会 0円	
6月在籍者数 60名	現金 0円		累計 33.000円
6月出席率 96.6%	累計 0円		

会長 田中 勝
副会長 高橋 卓也
書記 田中 昌博
会 計 津田 知宏
柴田 公造
野崎 ひろ恵
岡本 和彦

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

7月第一例会—第369回—



西村 達也 記

日時 7月9日(水) 7:00PM
場所 ホリデーイン京都ホテル

本年度の例会、田中会長の第一声は「楽しみのうちに充実そして拡大、をテーマに全員に協力をアピールし緊張気味ではあるがすばらしいスピーチでスタート。食前の祈りは、高谷総主事が「ごやかな食事で時をすごし、食後、参加49名(内委任状1通)で、総会がとり行なわれた。前年度事業報告があり、その後井上前会計から決算報告があり、異議ナシのうちに承認された。続いて本年度各事業委員長より事業計画案が発表された。各事業案とも新しいアイデアを取り込んだプログラムが計画されており、又、2・3の質議があったが、スムーズに承認され、今期田中内閣のスタートは、素晴らしく今期パレスクラブの活躍が期待されつつ総会は終了した。又、ハッピーバースデー、ニコニコタイムでは、ドライバーの巧みなテクニックで¥61,000とこれまた、素晴らしいスタートを切りました。

7月第2例会—第370回—

木村 曜 記

日時 7月23日(水) 7:00PM
場所 ホリデーイン京都ホテル



梅雨終らぬ中、恒例の納涼同伴例会がもたれた。

納涼例会前に新クラブ(プリンスクラブ)キーメンバーのパレスクラブに於いて最後の例会として送迎会が行われた。会長挨拶での励しの言葉、宮本設立準備委員長の現在に至る経過説明があった。ハードスケジュールの中、大変な御尽力、御苦勞様でした。準備委員会に感謝！又、キーメンバーを代表して広井君が挨拶。パレスに対し感謝の意をこめ新クラブの第一歩としてパレスを目指し、平均年齢の若さを生かしファミリー的で体で奉仕をターゲットとしたい旨を表明。

♪プリンスクラブに栄光を、

席を変え(屋上ビヤガーデンに於いて)木村直前会長の乾杯で納涼例会が始まった。メネット多数参加の中、和気相々と談論が続く。いつもの例会風景と違った長閑な一日であり友と語らう最良の日でもある。新クラブメンバーとパレス例会での最後の語りか、ふと想うとなにか寂しさをおさえきれない気持ちになった一日である。

翔く(新クラブ設立総会を前に)



広井 武司 記

3月の15周年記念例会での新クラブ設立発表から4ヶ月、8月10日の設立総会を迎えます。今日までのクラブライフの中でこれほど時のたつのが早いとは予想しえないことでした。

今、パレスクラブをふり返り本当に何と個性豊かなメンバーが多くおられたことかと、クラブを築立つ現在、体の中をなつかしさがよぎります。京都プリンスクラブ設立を前に、パレスの輪の中で鍛えられた自分を思い切り新クラブにぶつけてみたいと思います。新クラブのメンバーは今、人生において、仕事・家庭において最も大切な時期にさしかかっているメンバーが多く、新クラブにかけける期待も大であります。個人によりその期待、抱負は千差万別ですが「楽しくクラブライフをエンジョイしよう」という心「規律ある中で自己研鑽に励もう」「ファミリーなクラブに・特に次代を考えジュニアプログラムを考えよう」という心は共通した意識であり、一歩づつ着実に進みたいと願っています。キーメンバーには「パレス」から「プリンス」への頭の転換を早くスムーズに行い、新クラブを魅力あるものにするべく全力投球する覚悟であります。パレスに在籍し経験したことを糧に京都にワイズの輪を拡げる為新しい風を求めてゆきます。感謝!!

新役員研修会を終えて

杉井 恭敏 記

日時 6月28、29日
場所 府立ゼミナールハウスウハ

「明日のパレスを創るために」を、基本テーマにして新役員の研修会が開催され、田中会長以下歴代会長4名を含めて、20名の出席がありました。会議は、魅力あるパレスを創るために現状の問題点の認識から始まり、本音を語り合う熱心な討議が行われました。その中で、現在、若手と中堅クラスのメンバーの意識改革の必要性がとりあげられ、クラブは遊び仲間の寄り合いではなく、自己の成長のきっかけをつかむクラブでなければ意味がないこと。また、クラブが面白くなるのは他人のせいではなく、自分に責任があること等の意見が出され、一人一人が、自分のクラブ、自分の委員会だという情熱を、持たなければならないと、痛感いたしました。それと同時に、ニューメンバーへの温かい思いやりと指導が、欠けてきていることが、反省されました。そして、我がパレスは、日本全国のワイズメンから注目されているクラブでありますので、その誇りと責任を自覚すべく、ワイズスピリット高揚委員会(仮称)の設置要望があり、三役会で検討されることになりました。これは企業で言えば、監査役的存在で、品位あるクラブ作りをめざしての要望であります。私達は、育った環境も違えば価値観も異なる者同志の集まりですので、相手の長所をみつめ、人格を尊重する謙虚な態度で、快適な人間関係作りを励むことが、グレードの高い活力あるクラブが出来るのではないのでしょうか。お互いに、頑張りたいものです。

西崎照一日本区理事を励ます会

早崎 融 記

日時 7月3日(木)

場所 京都国際ホテル

我がパレスクラブのチャーターメンバーでもあり、又初代の会長として活躍された、めいぶるクラブの西崎照一兄が今期、日本区理事として御奉仕いただきます。西崎理事のホームクラブであるめいぶるクラブ主催で、京滋の各メンバー他、多数が参加して「はげます会」が盛大に行われました。西崎理事のワイズでの活躍を京都クラブ時代からめいぶるクラブまでスライドで拝見。その行動力熱意を22年間持ちつづけてこられたことに感じ入りました。西崎理事はあいさつの中で、「22年間のワイズでの積み重さねを今年一年に爆発させたい」と語られました。京滋の地でワイズ活動が少しずつではあるが発展してきた、その原動力の一人でもある西崎理事には、日本区での流れを変える

ほどの指導力を発揮していただき、全ての人々が喜んで参加できるワイズを理想に頑張っていたいただきたいと思います。西崎理事をはげます替歌の時、最初はうまくいかなかったのがメンバーの助けで、最後にはうまくいきました。この様に西崎理事をパレスのメンバーも全面的にバックアップしていきましょう。御家族の皆様もこの一年大変でしょうが、元気で過ごされるようにと願います。(パレス参加者 メン18名 メネット2名)



京都パレスクラブの皆様へ

京滋部長

堀江 宏 記

(近江八幡クラブ)

本年7月より私が京滋部長をさせていただくことになりました。よろしくお願いたします。本年度は、国際大会というイベントを2年後に控えまして、京滋部500名会員の達成、メネット会の組織化、各事業委員会の強化など、単にEMCだけの問題に止まらず、クラブや部の諸機能を挙げて取り組まなければならない課題が山積いたして参りました。来年6月まで頑張りたいものだと思っておりますので、ご協力を切にお願いたします次第でございます。

京滋部の歴史は、貴クラブが京都クラブから独立された時点で始まると考えられます。クラブ運営として、所謂「京都方式」なる種子が、京都の周辺に次々と蒔かれ、それが枯れるどころか、いよいよ華麗な花を咲かせ、これを伝え聞いた多くの人たちによって、ワイズダム種の花は、京都のそここに市民権を得ようとして、咲き競っております。

先日私はチャーター15周年の記念すべき式典に出させていただきますながら、山本七平著「1990年の日本」のことを考えておりました。この中には「昭和時代に於ける社会史15年周期説」なるものが書かれていたからであります。ここで本の解説をする程の余白もありませんが、要するに軍国主義時代、敗戦混乱時代、列島改造高成長時代、低成長時代と進んで来た昭和の時代が、15年を区切りに展開されて行くという説明でありました。私はこれを興味深く読んだのであります。

山本七平さんの言われる説の真偽は兎も角、京都パレスクラブが15年で一区切りをつけられ、新たな前進をされたことは、何か意味があるような気がしてなりません。

京都に咲く華麗な花の蔭に、しっかりと歴史に培われたルーツ「根」のあることを察知され、種を蒔かれたクラブとして、その方向性を差し示し、先駆者として邁進されますよう、期待を込めてお願をする次第であります。

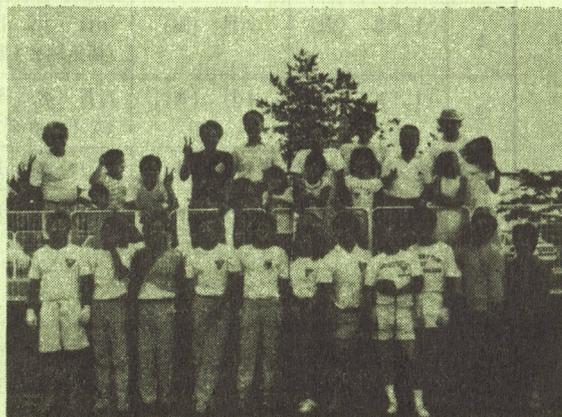
田中会長を先頭に、クラブとしても、京滋部の一員としても今後の御活躍を切にお祈り申し上げますと共に、どうか部長のバックアップの方も強力にさせていただきますようよろしくお願いいたします。

佐波江開設ワーク

大下 久 弥 記

(7月13日)朝、目がさめると、小雨が降っており「今日は、雨でワークが中止だナァー」と思って新聞を読んでいると、8時頃、広井君から電話があり、「雨天でも決行」私は心の中で複雑な気持ちで家を出ました。

YMCA佐波江キャンプ場に到着すると、パレスをはじめ他の5クラブも参加してのワークが行なわれ、我々パレスのメンバーは、メンは子供用ブルの組立、メネット、コメットは草抜きと、分担し一日のワークが始まりました。メンバーは、それこそ、なれない手つきで、パーツ運び、ボルト締め、草抜きと、我々全員汗を流しました。昼食は、カレーライスで、「ワイワイ、ガヤガヤ」と、楽しい時間を過ごし、午後から全員で、草抜きをし、開設ワークを、おえました。一日中天気が悪く、今にも大雨が降りそうで、メンバーは口々に「よく雨が降らなかったナァー」と……残念ながら不参加メンバーも、これから行なわれる予定の野外諸ワークは全員参加を目標に、標語「楽しみのうちに充実、そして拡大」を、基にガンパって下さい。私もパレスに入会し、最も大切なことと、思ったことは「親睦を通した奉仕」だと思えます。



テニス同好会

林 孝 治 記

京都キャピタルテニス同好会のホストでパレスとの親善試合が素晴らしい眺めの東山テニスクラブで7月20日(日)に開催され、我がパレスの日頃の練習の成果が対抗戦は4勝1敗で終り前回の雪辱がはたせました。西川君宅にホームスティ中のルイス嬢も西川コメットとダブルス戦で大健闘でした。杉本メネ、高橋(卓)メネはまだ授業料が足りないのか接戦のすえキャピタルに1勝を献上。おもいやりのこもったダブルス戦でありました？今回はパレスのエース藤田君が不参加でしたが全員でその穴をうめられました。対抗戦がすんでからは、珍プレーやジュースがいつまでもつづき、終る事ができずに困りはてるゲームがあったりして楽しい一時を過す事が出来、キャピタルの皆様から感謝いたします。参加者、西川君、西川メネ、西川コメ2名、杉井君、杉本メネ、高橋(卓)メネ、林メネ、林コメ、ゲスト谷君、ルイス嬢以上でした。



年間スケジュール (1986~1987)

月	三役会	役員会	第一例会	第二例会	その他の行事
7	6/27 (金)		9日(水) 通常 (総会)	23日(水) 同伴 (納涼例会)	佐波江開設 13日(日) CS日本海キャンプ
8	8/1 (金)	6日(水)	10日(日) 振替 (設立総会)	27日(水) 通常	ぜんそく児キャンプ 和敬地藏盆 佐波江閉營
9	8/29 (金)	3日(水)	10日(水) 通常	20日(土)・21(日) 振替(京滋部会)	14(日) リトセン20周年 記念ガーデンパーティー じゃがいも販売
10	9/26 (金)	1日(水)	5日(日) 家族例会 (リトセンワーク)	22日(水) 通常	
11	10/31 (金)	5日(水)	12日(水) 通常	26日(水) 通常	YMCA青少年センター オープンハウス 3(月) 募金キャンペーン 9(日) *京滋部プログラム16(日)
12	11/28 (金)	3日(水)	7日(日) 振替 (チャーターナイト)	21日(日) 家族例会 (クリスマス例会)	
1	1/6 (火)	7日(水)	10日(土) 同伴例会 (新年例会:於平安会館)	28日(水) 通常 (総会)	
2	1/30 (金)	4日(水)	11日(水) 通常 (タイムオブファースト)	22日(日) 家族例会 餅つき:バーベキュー	献血 *京滋部プログラム8(日)
3	2/27 (金)	4日(水)	11日(水) 通常	25日(水) 通常	*京滋部プログラム15(日)
4	3/27 (金)	1日(水)	8日(水) 通常	22日(水) 通常	合同ソフトボール (京都パレス主催) 韓国チェンムルポ20周年 記念例会
5	5/1 (金)	6日(水)	13日(水) 通常	27日(水) 通常	
6	5/28 (木)	3日(水)	10日(水) 通常	24日(水) 同伴例会 (引継例会)	日本区大会 6~7日 (東京)

メンバー出席一覧表(1985.7~1986.6)

	例 会												特 別 事 業													
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	サ	日	和	サ	E	国	キ	ソ	日					
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	バ	本	敬	バ	M	際	ャ	フト	本					
													エ	海	地	エ	C	大	ン	ン	ト	区				
													開	キ	息	閉	シ	会	ベ	ン	ポ	大				
													設	ャ	盆	設	ン	京	ン	京	ール	会				
													設	ン	盆	設	ン	滋	部	部	ン	会				
1 愛知 長晴	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
2 安土 峰男	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
3 井上 茂	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
4 井上 均	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
5 植沢務都雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
6 采野 弘和	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
7 大槻 隆彦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
8 大下 久弥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
9 大野 嘉宏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
10 大村 伝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
11 岡本 和彦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
12 小島 耕造	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
13 加藤 幸雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
14 川崎 悦男	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
15 菊井 正弘	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
16 北村 寿朗	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
17 木村 曜	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
18 木村 幹彦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
19 塩尻 芳裕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
20 白橋 勇作	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
21 柴田 公造	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
22 嶋崎 訓男	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
23 清水 正治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
24 杉井 泰敏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
25 杉本 泰造	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
26 鈴木 章	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
27 高橋 孝三朗	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
28 高橋 卓也	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
29 高谷 泰市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
30 瀧沢 雄一郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
31 立入 勝美	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
32 田中 昌博	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
33 田中 勝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
34 竹内 詢一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
35 谷口 武士	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
36 津田 知宏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
37 筒井 信貴雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
38 寺西 明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
39 富森 敏高	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
40 仲 祥介	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
41 永井 孝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
42 中川 高宏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
43 西川 寿一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
44 西村 達也	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
45 西本 省司	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
46 西中 日向	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
47 野崎 ひろ恵	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
48 橋本 長平	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
49 長谷川 泰司	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
50 早崎 融	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
51 林 孝治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
52 広井 武司	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
53 藤田 隆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
54 松本 安博	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
55 宮本 隼史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
56 三輪 康久	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
57 安岡 忠男	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
58 矢野 稜夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
59 山田 高弘	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
60 山田 博司	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
61 渡辺 公夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
62 渡辺 泰一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
63 坂本 勉	(12月入会)												○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
64 今井 亮	(3月入会)												○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
65 川口 淳子	(3月入会)												○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
66 阪田 民明	(5月入会)												○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○印：出席 め：メーカー ×：欠席

役員会報告

1号議案	前年度会計報告の件	承認
2号議案	今年期間スケジュールの件	了承
3号議案	今年各委員会事業計画の件	了承
4号議案	今年会計予算案の件	承認

8月のスケジュール

三役会	8月1日(金)	於くし田中
役員会	6日(水)	於ホリディン
第一例会	10日(日)	於烏丸京都ホテル
第二例会	27日(水)	於ホリディン
ぜんそく児キャンプ	12日(火)	於サバエ
和敬地藏盆	28日(木)	於和敬学園
サバエ閉営	31日(日)	於サバエ

おとなりさん

京都クラブ		
8月10日(日)	納涼例会	於パークホテル
8月26日(火)	クラブ研修会	於パークホテル
京都ウエスト		
8月14日(木)	平安徳義会夏祭	於平安徳義会
8月21日(木)	CS&Yサ例会	於タワーホテル
京都めいぶる		
8月11日(日)	通常例会	於国際ホテル
8月25日(日)	通常例会	同上
京都キャピタル		
8月5日(火)	通常例会	於パークホテル
8月19日(火)	納涼例会	於菊水

HAPPY BIRTHDAY

清水正治	1947年8月5日
田中昌博	1946年8月7日
杉本泰造	1938年8月14日
田中勝	1939年8月14日

HAPPY ANNIVERSARY

橋本長平 洋子夫妻	1974年8月29日
-----------	------------

メンバーあれこれ

- 井上 茂君 新しい社屋が完成 ネットさんすばらしい帯がそろっていますよ!
- 坂本 勉君 健康に良い靴のお店を新しくオープン場所は大徳寺西30m北側「アリスの靴」
- 大野 嘉宏君 デンマークオフィスの国際大会に参加(19日～26日)。88年京都大会の成功の為にHCCとしての活躍を期待しています。
- 西川 寿一君 7月12日東京西クラブ10周年記念例会に出席、翌13日北東部評議会に参加

YMCAだより

◎「平和を作り出す、キリストと市民の集い」—第1部—
お話 筒井 芳乃氏

「100番目のサル」フィルム上映 —第2部—
日時 8月20日(水) 7:00～9:00PM 場所 向日町教会

◎—原爆絵画展—

現在YMCA三条本館で行っている原爆絵画展を
場所を移して再度行います。ぜひご覧下さい。

日程 8月14日(木)～19日(火)

場所 丸善京都店 4F画廊 費用 無料

◎—社交ダンス夏期特別講習会—

講師 神崎 哲氏 (京都府舞踏教師協会常任理事
日本競技ダンス連盟西部総局運営委員)

日程 7/31・8/7・21・28 費用 6,000円

日本区だより

8月10日 京都プリンスクラブ設立総会
8月31日 高松さぬきクラブチャーターナイト
10月18日 東京TIFY'Sチャーターナイト
10月19日 足利クラブチャーターナイト
10月26日 大阪西クラブチャーターナイト
12月7日 京都プリンスクラブチャーターナイト
以上の様に新クラブ誕生ラッシュが続きます。

お知らせ

◎第4回 京滋部部会

日時 1986年9月20日(土)～21日(日)

会場 滋賀厚生年金休暇センター

◎京都プリンスワイズメンズクラブ設立総会

日時 1986年8月10日(日) 14時～17時

場所 からすま京都ホテル

◎CS委員会、日本海キャンプに西瓜30個寄贈

ブリテン部門努力賞表彰について

京都パレスワイズメンズクラブ会長

木村 幹 彦様

クラブ会長一年間のご奉仕ご苦労さまでした。

日本区大会の折は時間に追われ、ゆっくりお話をすることができず、失礼いたしました。ブリテン部門の表彰については、優秀クラブの表彰を行いました。そのあとで、努力賞のクラブを発表せぬまま過ぎてしまいました。貴クラブはその中に入っていますことをお知らせ申し上げます。この分はワッペンがありませんので、クラブ名を発表するだけになりますが、どうぞご了承願います。

大会特集の日本区報(85/86年度最終号)には、他の表彰と一緒に掲載いたします。(6月30日付けですが、少し遅れて7月10日過ぎにお送りします。)

新年度もまた、一層ご活躍くださいますよう、皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

1985/86年度日本区理事 青木 一芳

ご協力ありがとうございました。新年度もよろしく願います。 青木 一芳



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

9 '86

Bulletin

1986.9.1 発行
第17巻第3号 通巻184号
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 **楽しみのうちに充実、そして拡大**
— 自己の成長を求めて —

国際標語 DEEDS NOT WORDS SHALL SPEAK — 行動の伴った議論を！

日本区標語 FOR ONE AND FOR ALL THROUGH THE Y'S DOM — 心を一つにチャレンジ

京滋部標語 “あだ花になるな”



聖句

「だれでも私についてきたいと思うなら、自分を捨て、日々自分の十字架を負うて私に従ってきなさい。自分の命を救おうと思う者はそれを失い私のために自分の命を失う者はそれを救うであろう。」ルカによる福音書第9章23～25節

YEEPの月
留学生との交流を図り
事業の推進

心を求め
例会に至り
境地を得て
例会を去る



ファンド資金獲得のお願い

ファンド委員長
長谷川 泰 司

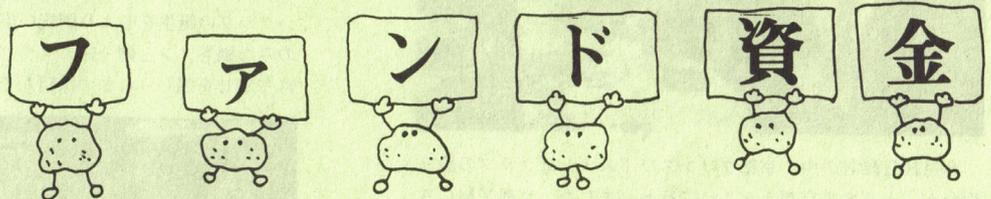
8月10日京都プリンスワイズメンズクラブ設立総会後49名のメンバーでスタートしました。ファンド委員会としては今期のクラブ標語である、「楽しみのうちに充実そして拡大」の標語に添ったメン、メネットそしてコメントの多くが参加出来る催しを企画し、楽しみながら親睦をはかりメンバーの少なくなった分はメンバー諸兄に御協力をお願いして、ファンド資金をすこしでも多く獲得したいと思います。

一年間を通じての販売は米とそば、うどんです。9月28日にはファンド委員会のメーンの販売である、じゃがいも販売を行ないますが売るだけでなく荷卸しの現場へ一人でも多くのメンバーが来てもらって汗をながし体力奉仕にそして心からの奉仕活動をしていただければ、委員会としてはこんなうれしいことはありません。

販売の方は、地域の方々にもワイズを理解していただいで一箱で多く買ってもらえればワイズの広報にも協力出来ると思います。一般の方々をまきこんでの、じゃがいも販売ですが毎年味が良いと言う事で好評ですので今期25tは完売出来ると思っております。

尚ファンド資金はYMCAサービス、ASF、CS各事業委員会の奉仕活動資金として毎年社会にカンゲンされています。

メンバー諸兄の御理解御協力をお願いいたします。



会 長 田中 勝
副 長 高橋 卓也
書 記 田中 昌博
会 計 津田 知宏
柴田 公造
野崎 ひろ恵
岡本 和彦

例 会 出 席		B F ポイント		ニ コ ニ コ		フ ァ ン ド	
7月第1例会	49名	切 手	18,315pt	8月第1例会	0円	そ の 他	34,100円
7月第2例会	59名	累 計	18,315pt	8月第2例会	20,000円	累 計	34,100円
7月在籍者数	60名	現 金	0円	累 計	81,000円		
7月出席率	100%	累 計	0円				

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

限りなき一兀のひろがり 8月第1例会第371回
京都プリンスクラブ設立総会

井上 均 記



15年前の3月14日、京都の地に産声をあげた京都パレスワイズメンズクラブ、その15周年目に4番目の子クラブ京都プリンスワイズメンズクラブが、今日1981年8月10日に烏丸京都ホテルに於て、西崎照一日本区理事、青木一芳直前日本区理事、鈴木功男次期日本区理事、等多くの日本区役員、そして多くのワイズメン、ワイズメネット総勢157名をお迎えして、田中勝会長の開会点鐘で厳粛の内に設立総会が始まった。

宮本準史設立準備委員長が、設立経過を報告し、新クラブのメンバーを紹介、新クラブの藤田書記から、新クラブ名を京都プリンスワイズメンズクラブ、新役員等、総会報告の後、プリ

ンスクラブ広井武司会長から、決意表明とお礼の挨拶が行なわれその後、来賓祝辞に移り、京都YMCA理事長児玉実英先生が、「YMCA活動とワイズ」と題して講演され、その中に5つの教訓を上げられた。①国際性(異文化に対する理解)②若さ、③人に仕える心(口だけでなく行動で人に仕える心)④自己超越(自己改革、切磋琢磨)⑤常に時代の先駆者であってほしい。そして最後にYMCAとワイズメンズクラブが、お互いにより関係で伸びて行きたいと、すばらしい講演を拝聴できた。

第2部の懇親パーティーでは、プリンスクラブのメンバーが児玉先生の講演の中の5つの教訓を実践するかの如く、参加者の各テーブルを回り、又新メンバーも互いにうちとけ合い、和気あいあいと和やかに祝い歓談した。又、兀のひろがり1つふえた。それもフレッシュで行動力のある、京都プリンスワイズメンズクラブ、チャーターナイトも後わずか、お互いクラブは変わっても互いに協力し、競い合い、励まし合いながら、それぞれのクラブの発展と活動が盛んになる様、頑張りましょう。



京都プリンスワイズメンズクラブ
設立総会に出席して

西川 和子 記



8月10日酷暑の中、京都プリンスワイズメンズクラブの設立総会が、からすま京都ホテルにて行われました。京都YMCA理事長児玉実英様をはじめ、多くの御来賓をお迎へしての式典は厳粛にとり行なわれ、身の引きしめる思いで出席させていただきました。田中パレスクラブ会長のスポンサークラブとしての御挨拶は、いつもながらの暖かい御言葉で伝わり、又宮本設立準備委員長の経過報告並びにメンバー紹介に於ては、我が子を目る様な気持ちで一人一人の紹介にあたられ、その御尽力と

御気持がひしひしと伝わってまいりました。メンバーが次々と紹介されている様子を拝見しているうちにいつしか15年前のパレスクラブの設立当時を思いおこし、あの時のみな様の御顔が重なって来てまいりました。パレスクラブがスポンサーされた四つのクラブの中で最もパレスクラブと雰囲気似ている様に感じたのは、私の偏見でしょうか。広井様はじめ十名のキーマンの方々のお苦勞をお察すると同時に新しい目的に邁進していらっしゃる若い力にはれがましい気持で御顔を拝見させていただきました。

児玉先生の格調高い講演の中で、ワイズメンズクラブに望む五つの目的として、その中の一つ「若さ」という言葉がありました。とても印象的でしたが、その言葉にぴったりの京都プリンスワイズメンズクラブに期待が寄せられるのは当然の事と存じます。クラブターゲット「親睦の内の奉仕」を目標とする素晴らしいクラブの誕生を心より御祝い申し上げますと同時に、メネットのみな様もメンと御一緒にクラブづくりに参加され、共に生かれる幸せを感じられます様望んでおります。



8月第2例会報告—第372回—



日時 8月27日 7:00PM
場所 ホリデーイン京都

小島 耕造 記

去る8月10日烏丸京都ホテルに於て盛んに京都プリンスクラブの設立総会が行われ我パレスクラブの中心たる若いメンバーが元気よく巣立って行き、生血を抜かれ弱体化し淋しい例会にならないかと心配しておりましたが、10名もの多くのゲストメンバーを迎え用意した席を増さなければならぬ程の盛り上った例会になりました。

京都プリンスクラブのキーマン広井武司君、渡辺公夫君、早崎融君等が設立総会のお礼を兼ね出席し元気の良い顔を見せてくれたおかげでチャーターした後は全く感じないふだんと変わらない良い例会を行うことができ安心致しました。

本日はゲストスピーカーにYMCAの教師をしておられるジョン・ライダー氏を迎え「外国人に不可解な日本人のしぐさ」というテーマでお話をいただきました。

「日本人は自分の利益になる事は一生懸命やるが公の事になるとチョット……?自己中心でわがままである」と話され日本人の一番痛い所をチクリと刺され反省させられました。

東洋と西洋とは文化、政治、習慣等が違うので決して結ばれないがお互いに向い合った時は相手の長所をつかみ理解しあう事が大切であるとのスピーチでした。

ところで1988年には京都に於て国際大会が開催されます。この大会のプログラム委員長の大野嘉宏君が去る7月19日デンマークに於て開催された1986年の国際大会に出席し勉強してこら

パレスの広場

—明日へのパレス—

高橋 卓也 記

クラブは、一体誰のものなのか?会長、三役、委員長のものなのか?チャーターメンバーのものなのか?

そうではあるまい。メンバー1人、1人のものである。しかるに現状はどうであろう。クラブ行事にただ出席、参加(欠席)するだけではなからうか?行事に単に出席するだけでなく、メンバー1人、1人が参画して始めて、真の充実した楽しいクラブライフが得られると思う。何もしないではクラブから何も得られない。クラブに対してメンバー1人、1人が行動を起した時にこそ、何か?が得られる。プリンスクラブ設立総会を成しとげ、49名のメンバーとなった。今一度メンバー各人が、リフレッシュして、より充実した楽しいクラブにしよう!!

れました。京都で催される1988年の国際大会の節には1800名程の内外のワイズメンのお客様をこの京都の地にお迎えするとの事です。国際大会が京都で開かれるという事は全世界のワイズメンが京都のワイズメンの活躍を注目しているとの事です。2年後この京都で行われる国際大会に参加し、世界のワイズメンに会えて良かった、楽しかった、又京都で国際大会をぜひぜひ開催してほしい、京都で又再会しよう!と言われるすばらしい大会にするためにもメンバー一人一人がなご一層の自己研鑽にはげみ良い人間関係を作って行く様努力しようではありませんか。

アメリカ、ヨーロッパ、韓国旅行

コメント 立入 寿子 記

アメリカとヨーロッパに旅行をしようと、今年の1月から計画に入りました。その矢先に、ワイズからのお客様を家にホームステイをすることになり、この旅行の機会にアメリカのカリフォルニア州に住む、クリス、コールビン君の家に2日間お世話になり、アメリカの家庭生活をかいまみ、風習が少しわかり、楽しく過ごさせてもらいました。



それから、20日ほど色々な国を回り、その国々の風習を見て大変興味深い事ばかりで感激しました。

最後の国韓国で呉さんには大変歓迎されてお世話になり、楽しい2日間でした。

色々な国を回って色々な国の人と会話が出来た事は大変喜んでます。この皆様のあたたかい人柄にふれ、私も又日本に訪れられる人の少しでも役に立てたらうれしく思いました。

この若い時の思い出を大事にし私も国際人になりたく思い旅行に行けた事を感謝しております。



オフィスの国際大会に参加して

大野 嘉 宏 記



第57回ワイズメンズクラブ国際大会がデンマークのオフィスという町で、7月21日から24日まで開催されました。オフィスはコペンハーゲンから飛行機で30分程のデンマーク第2の都市ですが、古い教会や町並みの本当に絵の様な美しい港町です。

町はずれの大きな体育センターが大会場で、大きなホテルのないこの町ではワイズメンはいろいろなホテル、寄宿舎に分宿し、ホテルから会場までは、市バスがワイズメンの為にフリーパスで使える様に取り計られていました。

北欧のメンバーを中心に世界各国から1700名の参加者で日本から約70名、京都からは9名が参加し、私は2年後に開かれる京都での国際大会のプログラムを担当することで、そのあたりを中心に見てきました。

すべてが質素で合理的な国民性のデンマークのワイズメンらしく会場の設備もすべてワイズメンの手造りで、立派な舞台の装飾も全部手造りだと聞いて驚きました。



開会式にはマーガレットデンマーク王女も出席され、記念講演が終わるまでの1時間以上も会場におられたのは、デンマークのワイズメンズクラブの地位を物語る出来事でした。

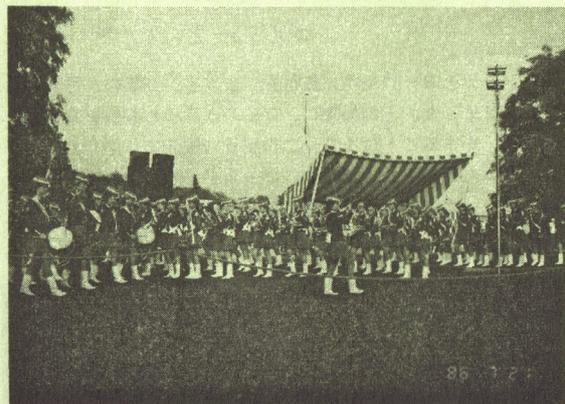
2日目の夕食会場では、次回開催国であるジャパンナイトという事で、我々の持参したマーク入りの割り箸とテーブルマットを配置されてありましたが、ほとんどの人が使用せず記念に持ち帰ってくれてPR効果を上げました。

この夜、88年京都大会のPRの為にホスピタリティーアワーが45分間与えられ、スライドで京都の町やワイズメンの活動の紹介がなされ、特にメイプル、キャピタルクラブのチャーターナイト時の3クラブ大集合写真が大きなスクリーンに写され、「この人達が皆様方をお迎えます！」との説明では会場から大きな拍手がわき起りました。そして本行日本区事務所長のジョークいっぱい軽妙な司会で、私が持参したギターとピアノの人の伴奏で日本区70名の大コーラスで日本の歌を披露し好評でした。

今回の大会の特長はユースコンボケーションといって世界中のワイズコメット(大学生位)に同時に会議を開かせた事で、京都からはウエストクラブの川戸君の息子さんが参加され、皆んなでコーラスのショーをしたり、年輩者の多いワイズメンの大会での花形でした。もっともユースコンボケーションの会議の中で「ワイズメンズクラブをこんな年寄りに任せておいていいの？」なんて発言が出たりしたそうですが……。

キリスト教らしく深夜のミサがあったり、祈りと音楽に満ちた大会でありました。

さて、多くの人達を迎えての国際大会にはアメリカ流、デンマーク流などそれぞれの国の特長が出ます。2年後の京都での大会の為にHCC会議がこの秋から開始されますが、はたして日本流の大会とは、どんなものなのかを考えながらデンマークを後にしました。



1988年京都国際大会アピール

西川 寿 一 記

オフィスでの第57回国際大会も終り、いよいよ次回は88年の京都での国際大会です。京都のワイズメンのみならず、京滋部、日本区のワイズメンにとってすばらしい機会が与えられました。この京都の国際大会が世界のワイズメンにとってすばらしい思い出となる様な大会にしようではありませんか。今こそ日本のワイズメンの英知を集めて、成功に導きましょう。

1988年京都国際大会まで あと22ヶ月です。

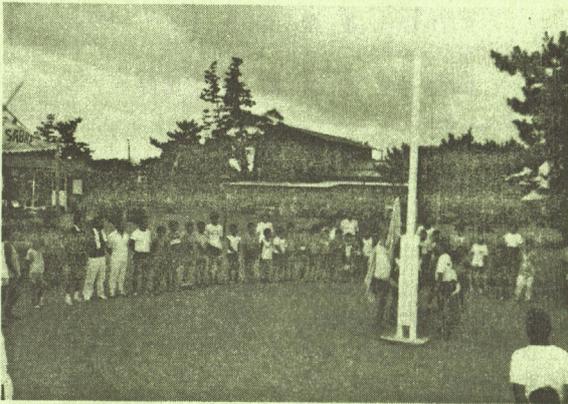


**58th
INTERNATIONAL
CONVENTION
JULY 27-30
1988**

KYOTO INTERNATIONAL CONFERENCE HALL

ぜん息児キャンプの報告

日時 S61年8月12日
場所 サバエキャンプ場
寺西 明 記



ぜん息なんて こわくない! がんばれる子供達

PM三時名神東インターにメンバー集合する。

約一時間余りのドライブで、サバエキャンプ場に到着、早速子供達の楽しみの焼肉パーティの準備にかかる。

野菜を洗ったり、イカを切ったり、火種を作り炉のセット等々分担し汗を流す。夕ぐれと共に、キャンプフラッグの下降セレモニーに参加する。その後、60名の子供達も八組ほどに別れて、自分達の得意とする夕食作りをはじめ。やがて、なごや

かな夕食交歓パーティが、盛上ってゆく。パレス焼肉亭も人気上々、またたく間に売り切れてしまいました。

運動をすれば、ぜん息の恐怖を感じ、ハシヤゲない子供達も今日ばかりは、夏空の下で大変な元気ぶり。

このような姿を観ていると、私達のささやかな行為が、これほど喜ばれるなんて、おもわなかった。むしろ久しくなかった童心に帰り、ふれあいの場をもてた事に感謝したい気持ちでした。

8:30、PM 子供達のお礼のこたばを背に帰路につく……。

出席者 木村曜 菊井 立入 宮本 仲主事

田中会長メネット 宮本コメット 寺西



アメリカ訪問記

ニューオリンズのYMCAを訪ねて

木村 幹彦 記

去る7月7日大阪13時25分発ノースウエストにて東京を經由ニューヨークへ時差の関係で7日16時に到着、関西経済人北米視察団一行11名早速行動開始、ヒルトンホテルにて簡単に夕食を済ませ5番街のウイドショッピングに、流行、価格など又店のイメージと世界のショーウインドと云われる五番街をぞして、エンパイヤステートビルの展望台よりマンハッタン、ダウンタウンの夜景を眺めそのあとハリウッド通りをアップタウンハーレムに向かって夜の更けるのも忘れて歩きニューヨークの夜を満喫、翌日はウォール街を証券取引所の立合を見学しました。ニューヨークで特に感じたことは世界の有名ブランドのほとんどが五番街にショーウインドを出店していると言う点と街はゴミゴミしていて治安もかなりわるいのが何故か街全体が生きている感じ東京の雑踏とは一味違った印象をうけた。又セントラルパークウェイの西63丁目通と7番街通の西23丁目通りにYMCAホテルがあったがバスでしか足視察のため立寄る時間がなかった。ウォール街の入口にあるトリニティ教会はゴシック式の高い塔が美しく1697年と古い教会で歴史上の有名な墓などが目についた。午後3時10分発空路ニューオリンズへ午後5時着サマータイム実施中でなかなか日が暮れない空港よりバスで観光をしながらミシシッピ河口の超高級ホテル、ウェスティンカナルパレスに到着。部屋から見おろすミシシッピの流れは言葉につくせない風景であった。9日の午後ハウアードAVNとチャールスSTにあるリー・サークリーYMCAを訪問し、ゼネラ



ルセクレタリーのMr. DON O I S O Nより施設の説明を聞いた後、美しい女性職員の案内で設備の見学をさせていただいた。黒人が60パーセントの街なのでYMCAの生徒も黒人が目立つ。プログラムとしては、フィットネスセンターと云うことで、色々な体操機具をはじめ室内プールや室内のバスケット設備等かなり充実していた。特に印象に残ったのは日本の空手教室が

毎週火曜日から木曜日の間午後6時から7時まで開かれており人気があるとのこと。ニューオリンズのYMCAは、教室と隣り合せてホテルもあり施設としては大きく立派。ニューヨークと比較して、ニューオリンズは街も整備され美しかった。夜は勿論、ジャズの本場。デキシーランド、ロックと街全体がミュージックホールのような感じ、10日は前日につづいてニューオリンズの街を視察。ちなみにピザパーバイにけるタバスコはこの地が原産発祥とのこと。10日午後2時の便でロスサンゼルスへ、このあとは3泊4日アメリカ西海岸で1年間会長としての疲労をいやし、14日夜無事帰国しました。良い勉強と骨休めが出来ました。昨年度の標語が「思いやる心を世界に」でしたがこれからも各国を巡り勉強をしたいと考えております。機会があれば例会でお話ししたいと思っております。

役員会報告

1. メイキャップ対象の件
 その他行事のリトセン20周年記念ガーデンパーティー
 YMCA青少年センターオープンハウス
 募金キャンペーン 和敬学園祭 佐波江閉営
 合同ソフトボール大会 等全てをメイキャップ対象とする。 承認
2. オープンハウスを振替例会とする件
 振替例会とはせず、その他の行事とする 承認
3. ファンド委員よりジャガイモ代金の件
 現物到着前に先払いにより利益を求めるため、クラブ費より先払いうる 承認

9月のスケジュール

三役会 8月29日(金) 19:30 於おたべ本店
 役員会 9月3日(木) 19:30 於ホリデーイン
 第一例会 9月10日(木) 19:00 於ホリデーイン
 第二例会(京滋部会) 9月20(土)・21(日)
 リトセン20周年記念ガーデンパーティー
 9月14日(日) 11:30

HAPPY BIRTHDAY

川口 淳子	1945年 9月13日
西本省 司	1952年 9月13日
山田 博 司	1937年 9月15日
鈴木 章	1937年 9月22日

YMCAだより

☆社交ダンス講習会

〈初級〉9/2より毎週火曜日 全8回
 〈中級〉9/4より毎週木曜日 全8回 各12,000円
 於:京都YMCA三条本館BFホール

☆外国人書家による書道展

期間 9月7日(日)~12(金) 12:00~7:00PM
 場所 京都YMCA三条本館

☆YMCAふれあい広場

日時 9月23日(火) 9:30AM~4:00PM
 場所 宇多野ユースホステル
 内容 野外バーベキュー・カラオケetc
 費用 大人 1,300円 小・中学生 500円
 申込 伏見YMCA(075-602-0223)まで電話でお申込下さい。

☆私立中学・高校説明会

9月24日(木) 共学・男子校 } 1:30~4:00PM
 29日(月) 女子校 }

於:京都商工会議所3F講堂

◎電話予約を9月1日から受付致します。学校名など詳しくは、YMCA語学部(231-4388)までお問い合わせ下さい。

おとなりさん

京都クラブ

9月9日(火) 通常例会 於パークホテル
 ウエストクラブ

9月11日(木) 通常例会 於タワーホテル
 めいぶるクラブ

9月8日(月) 通常例会 於国際ホテル
 キャピタルクラブ

9月2日(火) 通常例会 於パークホテル

メンバーあれこれ

◎ 常々健康には自信満々の山田博司君、まさかの大病には勝てず、8月12日(火)先勝ついに切腹されました。術後経過は順調とのことです。見舞いは9月に入ってからにしてほしいとのあつかましい希望です。

◎ 我が京都紫サッカー少年団 阪田 民明
 8月14~17日に京都府少年サッカー夏の大会が、宇治の太陽ヶ丘グラウンドで開催されました。我がチーム京都紫は、夏休みの長野県大芝高原の合宿、学校での毎日毎日の長期練習の甲斐あって、68チーム内3位になりました。準決勝戦の宿敵紫光チームに善戦しましたが、1-0で敗れて残念です。キッパリと次の大会は優勝すると言い切り、子供達は今日も又練習をしています。私も練習の甲斐あって、真黒になっています。次の例会には間違わないようお願い致します。

◎ 大野嘉宏君の紹介により、西川寿一君が7月10日より8月24日までホームステイをされました。USAハーバード大学4回生で数寄屋建築の勉強をしに日本に来られた、ルイズ嬢です。

英会話の勉強になると思って大張り切りのファミリーでしたが、日本語があまりにも上手なのでちょっとがっかり…。でも家族と一緒にテニスを楽しんだりする事が出来、いい思い出になったとのことです。

またルイズ嬢が大変美人なので毎日西川君は美人メネットとに囲まれて幸せで若返ったことでしょう。うらやましい。

編集後記

本を著すのに、必ずしも標題から、書き出す必要はないと、先人の智恵は、教えてくれている。まず、書きやすいところから、書いてみよというのである。何事も、むづかしいところから手をつけずに、やさしい簡単な部分から、まず始める新米が多いブリテン委員会では、まず始めるという姿勢で、ブリテン作成に、とりかかった。書くことが苦手なメンバーだが物を造り出すという仕事柄、完成した時の喜びを、ブリテンにも見出し、西川兄のアドバイスを得て、難しいと思わず、熱い心を持って、パレスの姿を、写し続けていきたい。今期方針の中に、一部を、メネットの編集によるコーナーを設ける予定もあり。楽しいブリテンになるように、委員それぞれ、自分たちの編集に期待しているが、果たしてどうなることやら……。

メンバー諸兄のご協力を得て、無事9月号を発刊でき、感謝、感謝。今後とも、ご協力を、お願い申し上げます。



CLUB OFFICE
 京都YMCA青少年センター
 京都市上京区烏丸今出川下ル
 ☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

10 '86

Bulletin

1986.10.1 発行
 第17巻第4号 通巻185号

CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 **楽しみのうちに充実、そして拡大**
 — 自己の成長を求めて —

国際標語 DEEDS NOT WORDS SHALL SPEAK — 行動の伴った議論を！

日本区標語 FOR ONE AND FOR ALL THROUGH THE Y'S DOM — 心を一つにチャレンジ

京滋部標語 “あだ花になるな”



聖句

心を求め
 創会に至り
 境地を得て
 創会を去る

隣り人を侮る者は知恵がない、さとき人は口をつぐむ。人のよしあしを言いあ
 るく者は秘密をもらす、心の忠信なる者は事を隠す。

箴言11章12～13節

ウエルネスの月
 例会にウエルネス
 プログラムと地域PRを



私とクラブ

(オープンハウス・アピール)

YMCAサービス
 ASF委員長

木村 晃

田中会長始動の基、早3ヶ月が過ぎる。前期は三役として書記を仰せつかり大役の内、何かもの足りなさがあった。それはYMCAとワイズメンとの拘り合いである。当然三役としてその意図が明確に肌で感じられると思っていたのがより以上感じられなかった事である。今期YMCA・ASF委員長として活動出来る事は、私にとってYMCAを知り、拘り合いを持つ大きなチャンスかもしれない。又、YMCAの理解にもつながる事だろう。

3ヶ月を経過して、7月13日サバエ開設ワーク、8月12日ぜん息児キャンプ、8月31日サバエ閉営ワーク、9月14日リトリートセンター20周年記念と4つの事業が終了した事に感謝。

前年度に比べ今期新クラブ設立により、メンバー数が減った事に於いて委員会配属も少数メンバー構成である。年間事業は例年より削減されたのだろうか？殖えているのだろうか？事業を削減するのは難しい事だ。継続されて来た事業を安易に辞める事は過去15年間諸兄により培われて来られた事業であるがゆえに、今期YMCAサービス委員会は現存を維持し親睦を中心にワーク活動をする事を話し合った。参加々の呼びかけがあるから参加するのではなく自己管理の基自主性をもって参加する事がワイズメンのメンバー資格のように思える。

昨今、感じる事がしばしある。私も今年で40歳。後、10年もすれば……。現在YMCAサービス委員会の活動もそうであるが、肉体を基本としたワーク活動が多い今日、体を動かし汗を流す事は気持ちが良いと受け取られる年齢ではあるが、10年後もそうであろうか、と、ふと不安がよぎる。しかし現在精一杯汗を流さなくてはと思う。金に於ける奉仕、肉体に於ける奉仕、精神に於ける奉仕、真の親睦とは、と、我々はすなおに現在のさまを受けとめ考えなければならない時期が来ているのではないかと思われる。消極的後退思考でなく、積極的前進思考へと15年間の永い年月により培われて来たものを今一度16年目を境に一ツ々のワークを、クラブのありかたを考えなければならないのではないだろうか！親睦から奉仕へとつながるのはすばらしい事だ。しかし親睦が片寄り歪み奉仕へとつながる事は、真の奉仕活動が出来ない。親睦の穿違い、利己主義でもの見る、自分のみの利益により自己の親睦をあたかも総体親睦として持ってゆく像は見ててもつらいものだ。真の親睦、真の奉仕を心眼をもって友と接したい昨今である。

上半期のワーク事業は残り三事業である。内特に短期事業であるオープンハウスを、メンバー全員協力の基で成功に導きたいと思えます。パレスは飲食部門を担当10種類種類の飲食を販売いたします。チケット販売、寄贈品、そしてワーク活動に絶大な参加協力をお願い致します。

会 長 田中 勝
 副 会 長 高橋 卓也
 書 記 田中 昌博
 柴田 知宏
 野崎 公造
 計 野崎 ひろ恵
 本 岡 和彦

例 会 出 席	B F ポイント	ニコニコ	ファンド
8月第1例会 39名	切 手 21,200pt	9月第1例会 13,000円	
8月第2例会 37名	累 計 39,515pt	9月第2例会 0円	そ の 他 16,100円
8月在籍者数 49名	現 金 0円		累 計 50,200円
8月出席率 98% (メイキャブ念出)	累 計 0円	累 計 94,000円	

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

9月第1例会—第373回—

日時 9月10日(水) 7:00PM

場所 ホリデイイン京都

高谷 泰市 記



元パレスのメンバーでメイプルに移った平野勝君が45歳の若さで、天に召され、この哀しみを黙禱にこめ、田中会長よりしみじみ人生について語る挨拶にはじまった。

今日のスピーチは、石井完一郎京大名誉教授(龍大教授、京都いのちの電話運営委員長)で、京大にて27年間学生のカウンセラーとして特に自殺防止につとめてこれ、いのちの電話の働きについて「アマチュアが電話ごときで自殺を防ごうとするのは借越か」というテーマで語って頂いた。

第4回京滋部部会—9月第2例会第374回—

日時 9月20日(土)、21日(日)

場所 近江八幡厚生年金休暇センター

岡本 和彦 記



第4回京滋部部会が去る9月20～21日、滋賀県は水郷の街、近江八幡市において、参加者260余名を得て盛大に開催された。京滋部発足以来始めて部会が、滋賀県に於いて開催されるということで、ホストクラブの近江八幡クラブは、大会成功へ向けて総力を結集した成果と熱気が端々に感じられた。

大会は少年少女合唱団「コロパンピーノ」によるワイズソングによって、清らかにそして静粛にオープニングした。第3代京滋部部長本島君、第4代京滋部部長堀江君の安堵と緊張が交差する引継式につづいて、堀江第4代部長は「あだ花になるな」—京滋の地に実りと拓がりを求めて—をターゲットに、全身全霊を捧げてワイズダムのために尽力すると決意を新たにされた。席上、本島第3代部長にその功績に対し国際会長よりの、エルマクローア賞が授与され大きな拍手を浴びた。

来賓には、日本区理事西崎照一氏、京都YMCA総主事高谷泰市氏他、日本区役員もご出席、豊かな経験と人材を有する京滋部が、団結を固め友情を高め88年世界大会へ向けて大きな飛躍へのステップとなる大会になることを祈念するというスピーチをいただく。正に今大会は、88年世界大会京都開催へ向けての活発なるアピールの場であり又、メンバー1人1人の自覚をうながす大会であったと思う。この大会の熱気を感じる時、京滋の地にワイズメンここにありとの存在を必ずや世界に示すものと確信するのである。終了後ディナータイムに移り、メンバーとの再会を喜び杯を酌み交す。一番楽しいひとときである。席上、次期京滋部部会が、京都キャピタルクラブのホストにより9月6日、京都国際会議場において開催されるとのアピールがあり、又の再会を約し閉会した。

先生は、第二次大戦末期、ルソン島にて自決しようとしてならず、飢餓をさまよい生を得てその体験から残る人生を若者のいのちに捧げてこられたのである。自殺寸前の人間は人を恋しがる、自殺の名所でも人家の方をみて飛び込んで自殺している。

アマチュアの純粋な心が人を救うことができる。また、電話は、米ソのトップ間にホットラインがひかれ人類絶滅を防ごうとしている価値がある。その匿名性の故に、また対面で言えぬことを話すことができる。この点を生かして、ボランティアによるいのちの電話を設立したのである。京都では200人位の婦人を中心として24時間の対応をしているが、財政的に苦しく一人一万円の寄付で千人の人を募っている。皆さんの協力もお願いしたい。T・S・エリオットは「真の文化教養とは、どれだけ他人のことを思いみることができるか」といっているが、現代の日本を省みる言葉であると結ばれ、感動の拍手のうちに終えられた。ワイズの活動の基本のところ、奉仕の原点について教えられること多く充実した例会であった。

第1回京滋部メネット会に参加して

田中 淑子 記

78名のメネット・コメット達の集いました第1回京滋部メネット会は、前日からの第4回京滋部部会と並行して行われました。お世話下さる近江八幡のメネットさん達は前夜遅くまで京滋部会のお手伝いをされた疲れも見せず、にこやかに迎えて下さいました。メンの会場から車で少し行った所にメネット会の会場「楽市楽座」があります。形どりの式次第がすむと、さあこれからが楽しみの陶芸教室です。元ワイズメンの今井力先生の御指導で、一番簡単だという「たたき作り」と教わりました。えっどんな作り方かって！それは楽市楽座へお越し下さい。いつでも教えて下さいますよ。とにかく名々に自信作をものにして、1ヶ月後の出来上りを楽しみに陶芸の里を後にしました。つづいては京滋部会を終えたメンの方達と合流しての水郷めぐりです。皆お弁当をもらって昔ながらの和船に数名づつ乗り込みます。ギッチラギッチラと櫓を漕ぐ音を聞きながら葦の生い茂る水路を揺られて行くと、爽やかな秋風が渡り、多すぎると思ったお弁当もペロリと平らげてしまいました。老船頭さんとの話のやりとりも楽しく、本当にくつろいだひと時を過しました。お土産にメネットさん手作りのブローチとケーキを頂き、思いがけない船での別れの演出に、近江八幡のメン、メネットの皆さんの心意気を感じた事でした。本当にお世話様、有り難うございました。



高松さぬきクラブチャーターナイトに参加して

西川 寿一 記



日本区85番目のクラブとして誕生した高松さぬきクラブのチャーターナイトが去る8月31日(日)高松市内の魚よこパール会館にて、高松市市議会民政教育長、久保敏夫氏の外、来賓2名、西崎日本区理事をはじめ日本区役員8名の出席のもと約100名のメン、メネットの参加の中で盛大に行われた。四国に2番目のクラブとして高松クラブのスポンサーで誕生した高松さぬきクラブは、チャーターメンバー30名の内女性会員がなんと11名という大変日本区於てもユニークな又時代の流れにのったクラブとして発足された。式典は第1部の加盟認証状伝達式、第2部記念講演として神戸YMCA総合研究所所長の今井鎮雄氏の「豊かさの中の貧困、非人間化の時代に於て、今こそYMCA運動の大切な時代はない」と約1時間すばらしい熱のこもった講演があり、その後第3部の祝賀会に移った。香西メネット会会長及びコミットさんのみごとな琴の演奏と盛りたくさんの海の幸の料理で宴も最高潮に達し、4時間半に亘る式典も盛大の内に開きとなり、高松さぬきクラブの今後のすばらしい発展と活躍を期待しつつ、夕暮といえどもまだまだ残暑の厳しい高松空港を後にした。

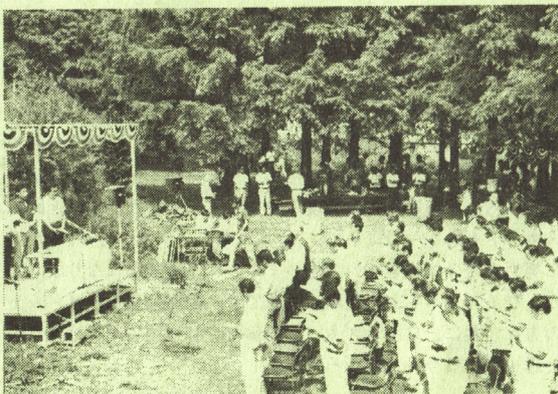
リトセン20周年—明日に向けて—

大槻 隆彦 記

9月14日、夜半の雨を忘れさせる様な晴天のもと、京都YMCAリトリートセンター開設20周年記念礼拝が、大野リトセン委員長らの企画のもとに、盛大に行なわれました。

一部は、西岡理事の司会で讃美歌、礼拝と続き、メッセージが児玉理事長よりありました。それは、20年前如何に多くの若者が夜を徹して、夢を語り合い、その夢が大きく膨らみ、リトセンへの建設へと繋がっていたかを聞き、それは当時を知らない我々にとって、本当に感慨深い事でした。

その後、感謝状贈呈になり、当時の地主さん、又我々お馴染みの吉川リトセン場長、又仕事を離れ個人的にもリトセン整備の為、働られた田中工務店の大橋さん、それから我々パレスクラブ……。我々はチャーター以来、毎年のリトセンワークでの関わり、その中で、本館床の根太はり、5周年記念の泰山木記念植樹、老朽化したキャビンの取り壊し、10周年でのパーベキュースタンド、倉庫、昨年15周年記念でパーベキュースタンド横の水洗トイレ、鳥小舎等の寄贈と、色々な形で関わってきました……。



二部は、パレスの名司会者、宮本君の司会で、一部の厳かな記念礼拝から、ガラリと雰囲気変わり、野外を一杯に使ってアメリカンスタイルのパーベキューパーティが始まりました。バンドは勿論野外で、アメリカと云えば、采野君と我々の古くからの友人、テネシーシャンティボーイズのカントリーミュージックの演奏、パーベキューコーナーでは、在洛各ワイズメンズクラブが、焼肉、トウモロコシ、ウインナー、ジュース、ビール等を受け持ち、我々パレスクラブでは、串たなか、直伝のフライドポテト、チキンナゲットを受け持ちました。皆最初は慣れぬ手付きで、フライを揚げていましたが、終る頃になると、田中会長の店へアルバイトへ行けると豪語する迄になりました。

20年の時の経過の重みと、その間に、このリトセンを守り、よりよく発展させる為に汗を流し、情熱を傾けられた多くの人々、そして又このリトセンを訪れ、様々な思い出を作り、貴重な体験をしていった人々と、20年前にまかれた種が今ここに立派に根を張り、大きく育って来ています。

これからの30年50年のスタートとして、300人余りのYMCAに連なる人々が集まり、数多くの青少年育成の場として、益々発展していく事を祈念しつつ、閉会となった。

私の健康法

大野 三恵子 記



私はもともと身体が弱く健康には全く自信がありませんでした。原因は幼い頃の遍食と過保護によるものだったと思います。遍食の方は意識して直そうとしたおかげで今では何も嫌いなものがなくなりましたが夫からの過保護が少し残っているかも(?)しれません。おかげで結婚してからは全く丈夫になりました。何か健康法をと思って5

年程前からヨガ教室に通い出しました。ヨガというところでアクロバットのようなポーズを連想しますが基本はとても簡単なものです。体操、呼吸法、瞑想法という三つの部門の相互作用によって肉体、神経、精神の上に大きな効果をもたらすことが出来ます。ヨガ体操のねらいは①カラダをしなやかにする。②骨格のゆがみを直す。③自律神経を強くし調和する。④カラダのバランスをととのえる。ということです。正しくトレーニングすれば家庭でも出来ますし、何よりも継続することが大切だと思います。ヨガにより心の平安を保ち幸せに生きるということを常に教えて下さった阪大名誉教授の佐保田先生は残念ながら先日お亡くなりになりましたが、人々にヨガを伝えてゆかれた先生の生き方は素晴らしいものだったと思います。それにもう一つ自宅の近くにスポーツフォーラムが出来たので主人と共に水泳とジムに通いサウナ風呂を楽しんでいます。

我が家の健康法

杉本 笙子 記



私の健康についてという程、何もしていませんが、しいて言えば、週一度のテニス、パレステニス同好会の月一回テニス、時々ゴルフのレッスン、この程度の運動で、自分の健康をコントロールしている毎日です。主人はというと週一回ゴルフ、週二回YMCAの水泳で、体の健康を保っております。

ここ数年自然食品等いろいろな食品が流行しています。我家もビタミンC、E、プロテインと試みましたが、どれも長続きせず、毎日食事の献立に気を配っております。

本当の健康とは、精神的、そして心が健康であれば気持ちよく働くことが出来、楽しくスポーツも出来、三度の食事もおいしく頂き、和やかな心で一日一日を過す事が体の健康につながるのではないのでしょうか。

でも我家も主人、私と毎日どれか一つが欠けなかなか理想通りの三拍子揃った健康には時間がかかる様です。

精神的健康、心の健康、肉体的健康、三拍子揃った健康を出来るものなら、私達大人から子供達へプレゼントしたいものです。

さようなら

パレスクラブ

京都プリンスクラブ 渡辺 純子 記



主人がパレスに入会させていただいて五年近くが経とうとしています。そして今新クラブの設立総会も無事終える事ができ後はチャーターナイトを待つ運びとなりました。入会した当初は、知り合いの方もなくわずかファミリー例会等で、年に1~2回参加していただけでしたので、2~3年経って、新年例会や同伴例会等に出席してもなかなか馴染めない私でした。でも最近は親しい方も何人か出来ましたので自分の方から積極的に参加させていただいています。

楽しかったクリスマス例会や納涼例会、じいんと心が熱くなった引継例会、そして今迄経験することのなかったワークや募金活動、またウエストハイシガーの子供をホームステイしたことなど、私は勿論のこと子供達も、それを通じすばらしい体験をし、また新しい友達も出来ましたことは主人がパレスクラブに入会させていただいたからこそだと思います。

プリンスクラブに行きましても、お会いする機会はあると思います。今後ともよろしく願います。

京都プリンスクラブ 広井 雅子 記



ワイズ歴5年の主人が、このたび京都プリンスクラブ設立の一員になるとは…私にとって大事件でした。宮本さんご夫妻のお勧めで入会させていただき、パレスクラブを始めとして、多くのワイズメン・メネットと、お出会いする事が出来たことは、私達夫婦にとって最高の喜びでありました。

パレスにおけるメン、メネットの皆様との交流は、本当に楽しく、又いろいろ勉強させて頂きました。クラブを知る以前の生活に何かプラスワンが与えられ、年に数回会える日を楽しみに、少しづつクラブの内容も輪郭が見えかけて来たところでした。今、メンと共にパレスクラブからプリンスクラブへ移籍して、私がパレスのメン、メネットの皆様から与えられたこの心を、新しくメンバーとして参加される皆様に伝えることが出来れば…とっております。メンの行動の心の支えとして、又ある時にはメンと共に汗を流して、自己の成長の為にプリンスクラブで、一からスタートを切りたいと思います。昨今いろいろ複雑な社会環境の中ではありますが、メンと同様、メネットも心一つにして、本当に楽しいクラブ作り、のために努力を続けて行きたいと思っております。クラブは別になりましたが、ワイズメネットの立場は共通です。数々の先輩のメネットの方々と共に、ワイズメネットの輪を少しづつ広げて行きたいと思っている今日このごろです。

わが家の近況

宮本 真知子 記



我家には、一つの目的をもって動く事があります。それは、武史の興味によって初めた³西国三十三ヶ所巡り³。初め私達は、この長男武史はなんて変わっているんだろう。五年生にもなると塾通いやサッカーに時間を費いやす年頃なのに武史は、朱印帳を片手に自転車で行先の札

所巡り、それが何週も続いてきますと今度は、地理や歴史、建物等々に興味を持ち、私達に質問を浴びせます。ついには、家族全員をその趣味の内にひき込んでしまいました。いまでは、忙しい忙しいといっていた主人までも次の休みには、札所のある上醍醐寺までハイキング。夏休みには、那智山の近くで温泉旅行、そのようにして一家は2府5県にまたがる(京都府、大阪府、和歌山、奈良、滋賀、兵庫、岐阜)ハイキングやドライブを楽しみかつ目的を達成させつつあります。(まるでクラブ標語のように楽しみのうちに充実、そして拡大、我家の成長を求めて)その中で、子供達が家族や親戚だけでなく、お参りの人やお寺の人々と会話したり、三県にまたがる静ホテル(和歌山、三重、奈良)に驚いたり西山の菩薩さんに行った時など身長ほどの高さの松が左右に何十メートルも伸びている見事な五葉ノ松に驚き、行き届いたお寺の愛情が感ぜられ感嘆したものです。

私は、家族そろって一つの目的を子供に与えられた事は親として何よりうれしく、そして一つの事を皆で勉強していくのがきつと幸福なんだと思います。

最近思うこと

杉井 静 記



最近、渡辺康磨著の「開かれた教育」⁴自己形成分析の理論と実践、という本を読みました。すべての時期にわたるすべての場所におけるすべての内容にかかわる自己による自己自身への教育であると書かれてありました。簡単に言えば、生まれてから死ぬまで自分の周りの人、環

境、人はすべて自分のための教育の材料であるという意味のことだと思ふのです。

聖書は自分が存在することは、自分も罪をおかしていると思ふと、教えているそうです。私はまだ聖書を深く理解できておりません。暇ができてでもその他の楽しい誘惑が多すぎてつい、遠ざけてしまうことがあるのです。罪人だと言われればそのようにも思ふます。自分が気づかない部分で人に悲しい想いをさせているところがあるかも知れないと思ふからです。このごろ私はまだまだ多忙とはいえ、子供の成長につれて自分についての時間、自分のためにさける時間を以前より多く持つようになってきました。その中での時を、どのようにすごせばいいのか課題を与えられているような気がするのです。反省できる人間、笑う人間、おこる人間、すべて愛しいと思ふようになった最近の私です。もしかしたら36歳という年齢のせいでしょうか。平和な日々感謝しつつ、ワイズの皆様、家の中でささえていらっしゃる奥様方に乾杯!

ドイツ人の子供の躰

今井 恵子 記



メラー夫人は、私の友人の一人で、その当時3歳と5歳の女の子を育てていた。

ある日、私は「お子様連れ(5ヶ月の双子児)で、お茶の時間にどうぞ」と招待された。この言葉は、日本人には妙に思ふ人が多いだろうが、ドイツでは、パーティーは勿論、レストランで食事する際

には、ベビーや子連れで行くことは、遠慮するものとされている。せっかくの集いの目的が、子供の為に乱され、他人が迷惑するからだ。ドイツの子供の教育の第一ポイントは、⁵社会に迷惑をかけない、ことにある。その為に、家庭内での秩序や規律が極度に重んじられ、小さい時から厳しくしつけられる。さて、メラー家では、子供がたくさん友達を連れて来て大歓迎してくれた。最初は喜んでいた私の子供達も、そのうち眠たくなって泣きだした。夫人は、「赤ちゃんが興奮するから相手をするのはやめましょう。向うの部屋で遊びなさい。」と言った。すると10人程の子供達は、その一言でサッと腰をあげて隣室へ行き、私達の帰宅までドアを開けなかった。

その動作の見事さに感心して「あなたのお子様達は、やがて聡明で、魅力的なレディになられるでしょう。」と言うと、彼女は嬉しそうであった。

この国では、この言葉は母親に対する最高の讃辞である。誇り高いドイツの母親は、子供を秩序正しい社会人に育てることに情熱をかける。2年間の滞在中、駄々をこねて泣く子は、めったに見かけなかった。これがこの国では、自然の姿なのである。時に苛酷と思われるドイツ流の厳しさについては批判もある。しかし、親の過度の甘やかしの為に、いくつになっても精神的に乳離れのできない子供や、規律が守れないで手におえなくなっている子供達が増えている日本の現状では、放置できることではあるまい。

私の子供の為に、自分のベッドを提供し、毛布を持って来てくれた可愛い3歳のマイケちゃんの姿は、今でも脳裏に焼きついて離れない。

あとがき

今期のブリテン委員会、メネットの編集のページをもとうと言うメンからの言葉を聞きました時は、どの様にしていのかかわらず、とまどっておりましたが、沢山のメネットさんのお力をおかりする事が出来、完成のはこびとなりました。

原稿にそえて、美しい便箋に一言そえて下さったことに感激しながら、また心が伝わる文章に感心しながら、写真はどのように、カットは、字かずは……と考えすぎて、脱線ばかりで、原稿をお寄せ下さった方々にはたして報えたか等反省しきり…。

和敬学園の地藏盆

日時 8月28日
愛知 長晴 記



真夏の太陽が照りつける、8月28日(木)、烏丸今出川上ルの和敬学園内に於いて、恒例の地藏盆が行なわれた。今年もメンの手伝いとしてメネットの参加、そしてプリンスクラブのメンバーも駆けつけてくれて、和気あいあいのうちに「タコ焼」の準備完了、「さあ焼くぞ」とこれが又大変、鉄板がなれないのか、我々の技術不足?鉄板にメリケン粉がくっついて、なかなか焼けない前で待っている子供達も、早く食べたい気持で、ワイワイ、ガヤガヤ、やっとの思いで、焼けると、形がバラバラ。何と子供達の口に入ったのが30分以上も、たってからでした。でも、子供達とも楽しく対話が出来、充実した一日だった。欲を言うと、地域の人々とか、メンバーのコメントの参加があれば、地域の交流を計る意味で、もっと楽しく、すばらしい事業になっていくと思いました。

佐波江閉営ワーク報告

菊井正弘 記
日時 8月31日



AM9時名神東インターにて、プリンス、パレス各メンバー集合、約1時間余りにて、佐波江キャンプ場に到着。早速プール解体に取り組み、メンバーは工具を手に、メネットはプール内の掃除に、コメントはボルトの整理に、全員残暑の中、汗を拭きながら、口と手と体を各人の特長を生かしながら和気あいあいと約1時間半で終了、各自弁当、ジュースを手に木陰で食事、約1時間の休憩後、午後後の作業が初まる。樹木を湖畔に運び出す。慣れない手付きと、弱い肩と体にムチを打ちながら、直径30cm、長さ5mの木を全員で担ぎ、約300m先の湖畔へ、肩が痛い手が痛いといながら最後まで運び出す。終ってみれば手や足に生傷、朝の持味の口と手と体は静まり、全員の気持は帰路へと。皆様御苦労様でした。プリンスの若い力有難う。来年はプール解体と小枝運び位で、綺麗な空気を動かした後の昼食は最高でした。特にジュースが一味ちがいますね。

MiniYEEP 東京クラブコメント訪問記

井上文輔 記

比叡小学校3年2組 井上文輔
夏休みぼくは、東京クラブの、上谷さんともち田さんのお家にとまらせてもらって、上野動物園皇きよ、横浜の中かがいでしょくじをしたり、新じゃく高そうじル、東京タワーにのぼったりしました。ディズニーランドでは、一日遊びました。夜のパレードや花火は、きれいでした。その夜、東京クラブの例会に出せきしてプレゼントをたくさんもらいました。1人で行ってすこしかなしかったけど、とってまたのしいたびでした。



Participate in Yeep

山田雅弘 記

8月23日、12時26分京都発の新幹線で東京へと向かいました。東京駅には東京クラブの上谷夫人が出迎えにきて下さいました。そして、横浜の中華街へつれていってもらい、その夜は上原様宅にて一泊させてもらいました。2日目は、朝からTOKYO Disneylandへ行き、昼からはそのすぐそばのホテルで東京クラブの例会に参加させて頂き、そして7時頃から再びDisneylandへと向かうフル回転でした。夏休み終盤の日曜日とあって、人出も最高潮。ピノキオの冒険旅行、蒸気船、3D映画、射撃、ホーンテッドマンション(おばけ屋敷)etcに入館。人気のある所は長蛇の列で入れず、1日ではとても周りきれませんでした。花火とパレードの時は、小さな妹にも見せてやれたらという思いにかられました。

3日目、持田様に新宿の超高層ビル街の住友三角ビル(52階)へ連れていってもらい東京を一望してきました。

短期間ではありましたが、東京クラブの方々の暖かいおもてなしをうけ、また多くの友人もでき、実りの多い旅行となりました。すばらしい機会を与えてくださってありがとうございました。

ウエルネスへの取り組み

YMCA主事

仲 祥 介 記

ワイズメンズクラブ日本区では、昨年に引き続いて10月をウエルネス強調月間と定められました。しかし、このウエルネスとは何かを簡潔に説明できる方は、そう多くおられないでしょう。多くの方はジャズダンスやエアロビクスと同じような、新しい健康法だろうと理解されています。英語に堪能な方はウエルネス(Wellness)の反対語がイルネス(Illness・病気)なので、病気でない状態だろうと考えておられます。しかし、ウエルネスとは人間が生きていく上で関わりをもつ全ての要素、例えば運動・食事・睡眠・宗教・余暇・環境・人間関係等々、列挙すればきりがなほどの事柄に関わりを持ち、これら全てが良好な状態であることを目指すという概念がウエルネスなのです。このように、広範囲の事柄を総合的に取らえようとするために抽象的になったり、人によって強調するポイントが異なるために誤解されたりしています。又、トレーニング・食事指導・ストレスマネジメント・カウンセリング・講演会・文化教室・野外活動・聖書研究etc何を行ってもウエルネスの活動になってしまい、何がなんだかわからなくなっています。そこで、アメリカのプロスト・バレーYMCAがとらえている、ウエルネスの6領域を紹介して理解を深めていただくことにします。

ウエルネスの6領域

◎フィットネスを楽しむ

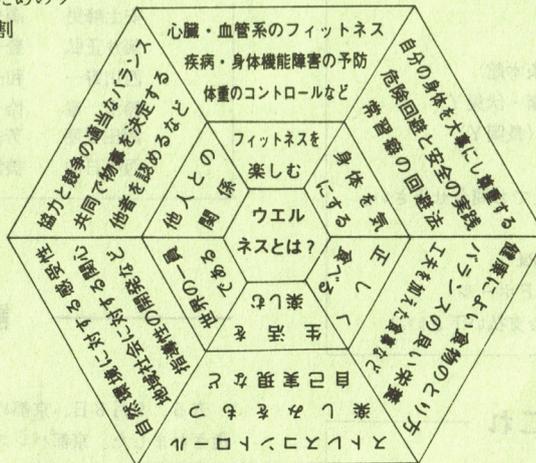
- A 心臓、血管系のフィットネス
- B 耐久力と柔軟性
- C 身体システムのモニター
- D 身体的フィットネスと感情の関係
- E 疾病および身体機障害予防のためのフィジカル・フィットネスの役割
- F 体重調整との関連

◎正しく食べる

- A バランスの良い栄養
- B 体重調整
- C 食品の表示の理解
- D 食事の感情的側面
- E 他の食物の頼み方
- F 工夫を加えた料理

◎自分の身体を気にすること

- A 自分の身体を大事にして、尊重すること
 - ①物質乱用 ②複合的問題
 - ③騒音ノイローゼ
 - ④清潔さ
 - ⑤歯科衛生
 - ⑥性的変化
- B 安全のための実践
- C 応急処置の仕方を知っておくこと
- D 中毒病の代替となること



◎生活を楽しむこと

- A 陽気に楽しむこと
- B ストレス解消
- C 感情的意識と感情の表現
- D 問題の処置
- E 時間割(仕事、睡眠、リラックス)
- F 自己実現
- G 高令化と死

◎他人との関係

- A 違いを認めること
- B 共同で物事を決定すること
- C 人間的な性生活
- D 競争との適当なバランスをとった協力
- E コミュニケーションと聞き上手の技術
- F 対決の解決法

◎世界の一部であるということ

- A 自然環境に対する敏感さ
- B 天然資源の保全と保護
- C 地域社会の意識
- D 同年輩者、家族、地域社会、メディアに対する自分の決意の表明
- E リーダーシップの開発

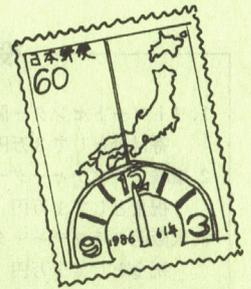
B F 個人ポイント中間報告

①橋本長平	25,100 P T
②杉本泰造	14,640 P T
③仲祥介	10,347 P T
④田中昌博	5,494 P T
⑤塩尻芳裕	5,050 P T
⑥高谷泰市	4,750 P T
⑦高橋卓也	3,500 P T
⑧木村幹彦	3,396 P T
⑨井上均	3,030 P T
⑩大槻隆彦	2,100 P T
⑪白橋勇作	2,000 P T
⑫野崎ひろ恵	1,902 P T
⑬西川寿一	1,750 P T
⑭柴田公造	1,690 P T
⑮立入勝美	1,450 P T
⑯長谷川泰司	1,380 P T
⑰阪田民明	1,090 P T
⑱高橋孝三郎	700 P T
⑲西中日向	660 P T
⑳瀧澤雄一郎	515 P T

昭和61年9月16日現在 第1回

今期からBFポイントは1メンバー当り4,000 P Tになりました。10月は日本区上半期提出になりますので皆様ふるって御協力お願い致します。

BF委員長 永井孝



役員会報告

1. リトリートセンター開設20周年祝いの件
寄付金として3万円 承認
2. 讃岐クラブチャーターナイト祝いの件
祝金として1万円 承認
3. 大阪西クラブチャーターナイト祝いの件
祝金として1万円 承認
4. 山田博司君病氣見舞の件
見舞金として1万円 承認
5. 京都プリンスクラブチャーターナイト実行委員長選任の件
宮本隼史君を委員長に選任し、パレスクラブ会長
副会長を中心として委員会を設定する。 承認
6. 京都プリンスクラブ設立準備委員会の件
委員会としては、チャーターナイトの期日まで存続
するが、特別な事がない限り活動は停止する。 承認

おとなりさん

- 京都クラブ
10月14日(火) 19:00 通常例会 於パークホテル
- 京都ウエスト
10月9日(木) 19:00 通常例会 於タワーホテル
10月18日(土)~19日(日) 18:00 野外例会 於リトリートセンター
- 京都めいぶる
10月13日(月) 19:00 通常例会 於京都国際ホテル
10月26日(日) 9:00 芋堀ファミリー例会
於京北観光農園
- 京都キャピタル
10月7日(火) 19:00 通常例会 於パークホテル
10月19日(日) 9:00 ウエルネスタイマソン
於太陽ヶ丘
10月26日(日) 10:00 体育例会 於リトリートセンター

10月のスケジュール

- 三役会 9月26日(金) 19:30 於:田中会長宅
役員会 10月1日(水) 19:30 於:ホリデーイン
家族例会 10月5日(日) 10:00 於:リトリートセンター
第2例会 10月22日(水) 19:00 於:ホリデーイン

HAPPY BIRTHDAY

- 北村寿郎 1934年10月4日
渡辺泰一 1934年10月22日
井上均 1952年10月29日

YMCA だより

☆公開英語講演会

- 「英語の発想法VS日本語の発想法」
—同時通訳者が語る英語表現のポイントとは?—
講師 西山千氏(国際コミュニケーター)
日時 10月4日(土) 6:30~8:30PM
会場 京都YMCA三条本館
参加費 無料(定員70名)
申込方法 お電話で京都YMCA学院[(075)231-4388]
までお申し込み下さい。

☆タイマソン'86

- ①10月19日(日) 於宝ヶ池公園(三条本館)
②10月19日(日) 於宇治太陽ヶ丘(南・伏見Y)
③10月26日(日) 洛西ニュータウン(長岡Y)
・いずれも午前10時開始予定
詳細については、担当YMCAまでお問合せ下さい。

☆紅葉社交ダンスパーティー

- 日時 10月25日(土) 6:30~8:40PM
場所 京都YMCA三条本館BFホール
参加費 1,200円(当日、会場にてお支払い下さい。)

HAPPY ANNIVERSARY

- 野崎博子 1957年10月3日
筒井信貴雄 タケ子 1966年10月3日
長谷川泰司 行美 1980年10月3日
杉井恭敏 静 1974年10月5日
岡本和彦 吏子 1983年10月8日
北村寿郎 勝子 1960年10月9日
杉本泰造 笙子 1966年10月9日
田中勝 淑子 1964年10月10日
山田高弘 美雪 1964年10月10日
安土峰男 満里子 1966年10月10日
菊井正弘 豊子 1967年10月10日
西川寿一 和子 1968年10月10日
鈴木章 怜子 1961年10月14日
阪田民明 芳美 1971年10月17日
西中日向 美任子 1965年10月31日

計 報

去る、9月8日、京都めいぶるワイズメンズの平野勝君が急逝されました。京都パレスワイズメンズクラブ入会后、ファン
ド委員長等の要職を経て、京都めいぶるワイズメンズクラブ設
立時に、キーメンバーとして移籍され、在籍中にはASF委員
長、副会長、プリテン委員長の大役をまっとうされました。
心よりご冥福をお祈り致します。

メンバーあれこれ

住所変更のおしらせ 田中勝君
新住所 京・西京区川島松ノ木本町1の16
電話 392-7481

プリテン委員長/西中日向 副委員長/谷口武士 委員/西川寿一・白橋勇作・阪田民明



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

11'86

Bulletin

1986.11.1 発行
第17巻第5号 通巻186号
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 **楽しみのうちに充実、そして拡大**
— 自己の成長を求めて —

国際標語 DEEDS NOT WORDS SHALL SPEAK — 行動の伴った議論を！

日本区標語 FOR ONE AND FOR ALL THROUGH THE Y'S DOM — 心を一つにチャレンジ

京滋部標語 “あだ花になるな”



聖句

初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。この言は、初めに
神と共にあった。すべてのものは、これによってできた。この言に命があった。
ヨハネ福音書第1章1～4節

BFの月
事業の理解と交流を



平和にうかぶ島、日本、

BF委員長
永井 孝

心を求め、例会に至り
境地を得て、例会を去る

長谷川慶太郎著「日本はこう変わる」が評判良く特異な感覚で書かれて参考になる。要約すれば半世紀余続いたインフレが終結して、これから20世紀末までデフレ時代となるので経営戦略もそれに即応して「デフレ」現象をマイナスととらえず、経営者にとって大きなメリットとする様に、それには「発想の転換」が重要と説く。

これは経営にとってだけでなくY'SMENクラブに当てはめても面白い。B・F資金も1929年の大恐慌の後、1931年からスタートと考えるとインフレと共に50有余年①使用済切手②現金に支えられて現在までY'SMENの善意と協力によって育まれている。特にそれは相当な努力と時間を費やして集め又整理されている。切手を中心とし現金は、それに準じている。よく考えてみれば切手にも大変な努力がいるがしかし現金を集め又それを寄附する事も決して切手に劣るとは思えない。1931年のスタートは現金から始まりパレスクラブ員の大半がB・F委員を経験し、切手の収集・整理に苦労してきた経験を基にその労苦を礎とし、今日この時間からでも現金ポイントを重視し切手に使っている労力を軽減して恵まれぬ人々への奉仕・地域社会への、Y'SMENの参加及びP・R・国際平和への貢献等々に尽力することが出来れば、今やや停滞気味のパレスクラブ将来の展開も明るいのではないだろうか。今パレスクラブが拡大していくためにB・Fが誇れるものは何があるのか？これは資金の目的用途についても言える事で海外から国際大会に代表を迎える資金としてワイズダムで最大事業の一つであると位置付けられているが、もっと有効利用は出来ないのだろうか。例えればアメリカ人との交流も有るなら、もっと平和への貢献を促し世界平和を恒久的なものにするためソ連人にもY'SMENクラブへの参加を呼びかけ、その招待する費用に使用するなどはいかがが。「日本はこう変わる」この特異な著書で前提となっているのは「平和」これが壊れるとこの本で説かれている大部分が虚構となって砕け散ってしまう。彼は現在米ソ両大国とも核戦争だけでなく通常戦争すら経済他の条件にて出来ない」と書いている。しかしこの先進国の平和は、発展途上国の犠牲の上に成り立っていることを彼は忘れていた。世界の火薬庫である中東・アフリカ等の犠牲の上に成り立っている平和と繁栄を永久のものとして錯覚してはならない。世界平和の崩壊による痛手は日本及び日本人が一番深く被るのだから。その為にも日本人は平和への努力を世界で一番しなければ、いけない立場だと思う。そしてその先駆けを我がパレスクラブがする事が出来ればとも思う。

例会出席		BFポイント		ニコニコ	ファンド
9月第1例会	33名	切手	77,000pt	10月第1例会	0円
9月第2例会	17名	累計	116,515pt	10月第2例会	66,000円
9月在籍者数	49名	現金	10,000円	累計	160,000円
9月出席率	87%	累計	10,000円		
(メイキャップ念出)					10月分 1,393,580円
					累計 1,443,780円

会 長 田中 勝
副 会 長 高橋 卓也
書 記 田中 昌博
柴田 知宏
計 野崎 公造
野崎 ひろ恵
岡本 和彦

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

10月第1例会—第375回—

リトリートセンター家族例会報告

日時 10月5日(日) 10:30AM

場所 京都YMCAリトリートセンター

野崎 ひろ恵 記

雲一つない秋晴れの、好天気めぐまれたリトセンにおいて10月第一例会が、行なわれました。

会長挨拶から始まり、ワイズメンズクラブ国際協会より、日本区の委員に任命されたメンバーに委嘱状が、渡されました。

Yサの木村曜委員長より、プールの解体作業とペンキぬりのワークの説明があり、YMCAの野外活動担当の西岡主事の、陣頭指揮のもと、ナットでボルトをゆるめて取りはずして行く人、解体されたパーツを小屋へ運ぶ人、小屋の棚にキッチンと整頓してしまいこむ人、プールのビニールを洗う人等々、全員汗ビショリ、一致団結のワークです。みごとなチームワークの良さで午前中にすっかりかたづけしてしまいました。

このエネルギーが、明日のバレスの発展の源泉につながって行くんだとお互に心の中で確認し合えた事と思います。

さあ、お楽しみの昼食です！メネットさん達の心づくしのパーベキュー、ヤキソバ、イカヤキ等、親睦のうちに澄み切った自然の中でのお食事は最高です。オイシカッタ……。

午後はパーベキュースタンド、椅子等のペンキ塗りです。まわりの樹木との調和のとれた良い色に仕上り、見ちがえる程きれいになりました。その間仲主事の案内でコメット達の栗ひろいが行なわれました。イガのついた枝をおみやげに大よろこびです。予定時間より早く2時30分閉会し、心地よい疲労感と充実感を味わいながら、奉仕の精神の原点を経験した今日のワークに参加出来た事を感謝します。

(メン30 メネット15 コメット16)



リトセン・ワークに参加して

大槻 泰子 記

晴天に恵まれた秋空のもと、リトリートセンター家族例会が行われました。しっとりとした秋色になりつつある自然に囲まれ、来る度に、整備され、美しく変ってきたリトセンは、何かしら訪れる者の心に、ホッとした安らぎを感じさせてくれる故郷の様な所です。リラックスした気分で、メン、メネット、コメットが、三々五々集った10時過ぎ、木村Yサ委員長の司会のもと、田中会長の挨拶並びに青少年センターオープンハウスの説明と協力要請があり、担当各委員長に委嘱状が渡されました。引き続き今日のワーク内容の説明。一プール撤去とベンチ等のペンキ塗り。メネットは昼食の準備。一その後、夫々の仕事を開始しました。プールの解体や食事の準備など、素早く手際よく行われました。これは一重に皆の力と知恵の結集の結果であることを痛感しました。パーベキューの準備も整い、そろそろ焼き始める頃にも、まだメンは、ペンキの下塗りをしていて、シンナーの臭いが漂う中、乾杯!! 食事が始まりました。いつもはメンは焼く人、メネット食べる人、なのにどういふ訳か今日は逆です。ビールやジュースを片手に焼くのも食べるのも大忙しです。自然の中で皆が語り合いワイワイと味わうパーベキューは、いつもながら最高です。食べながらふと、我家の6年と4年になった子供を見て、何年前、おしめ持参でリトセン1泊ワークをした頃を懐しく思い出しました。昼食後は再び午後のワークタイム。午後3時閉会の時を迎え、吉川場長から感謝と労いの言葉を聞きました。秋の一日快い汗を流し、大いに語り、大いに食べ、充実した時を過ごすことが出来、また明日への活力につながる素晴らしい家族例会に、参加させて頂いた事に感謝しつつ帰路につきました。



パレスの広場

—クラブの待望する人—

柴田 公造 記

パレスクラブは今、大変な時機だと思う。(大変)とは大きく変わり、或いは変れると書く。過去の歴史に於ける改革と前向きな発想と実行により蓄積されたクラブのカラーは地質に脈々と確かな流れを持つ。しかし今、長期展望に立って今後の方向を思い出し、練り上げていくにはいかに有るべきかを問われている。パレスクラブのY'Sに於ける存在感は我々の秘かな誇りでもある。故に立ち止まり視界がはっきりしないところに停滞を感じメンバーにイライラと焦りを覚える。単に仲よしクラブではないし、パレスの存在感と真の価値はもう少し高い次元にあると信じたい。10年後にどういうクラブでありたいのか? という目標と宿願を一つにまとめ、それを果すために毎年の進歩のチェックをして引継がれていくことが継続の価値となり、他のクラブより10年の歳月を経て始めて一味違ったものが創れると思う。

クラブの良質な個性化とはそういうものが必要だろう。

大人しい羊の群れもライオンが指揮したら、強力な戦闘集団になるという。卓抜したリーダーシップと人望を持つ強力な指導者の出現を求める。勿論、クラブは独りのものでないが難局打破とが深慮遠望に立つ時はメンバーを燃え立たせる(強力な

何か)が必要であり、これは企業でも家庭でも同じだと思う。上下関係や利害関係の併わない人間関係の集団では尚更であり、実はその輪とムードの中で楽しみ乍ら自己研鑽、改善の妙が得られる…それが無上の悦びとなるのは私だけではないだろう。

パレスメンバーの中堅、或いは新人の中から、そんな人材が生まれ、育つことが「パレスらしさ」を甦えらせると思う。「職場は一将の影」という。単に批判の次元で断じて申したくない。そんな姑息な判断や物さしではクラブの活性化は計れない。

人生に予備校はないし、下書きもなく全て一枚の白い半紙に書く清書である。そして、将来に関する予言者の最善なるものは過去である。一時間を貴重な財として見る年代に入ったメンバーの各々がクラブ参加の時間に空しさや、もったいなさを感じたら、まさに危機と思う。焦る気持はその辺にあるのではないだろうか。亀井勝一郎の著書に「処世の天才とは金銭の巧妙な使用法を心得ている人物でその人は必ず、適度の宗教性、適度の正義感、適度の進歩性を備えている」という私の亡母が若い頃、火鉢の傍で少年の域の私に言ったが「世の中に自分より優れた人がいても、それは少しも恥かしいことではないよ。それよりも昨日の自分と今の自分とを比べて、その間に少しも進歩しないのが一番恥かしいことだよ「進歩おへんな」と言われたら一番恥かしいんよ」今、この年齢になって鮮烈に甦えるひと言に思う。

10月第2例会—第376回—

日時 10月22日(水) 7:00PM
場所 ホリディイン京都

西本省司 記



秋も深まり、肌寒い日が続く中、10月第二例会は多くのゲスト、メネット、そして、新入会員候補者4名を迎えての例会がスタートしました。

ゲストの京滋部長、BF主査、EMC主査から、世界又国内のワイズメンズクラブの動き、又、活動等の話をされ、中でもBFポイントに関しては、世界中で日本は30%を占めていると言う事で、世界中でも、かなりアクティブなクラブが多いと言う事を、再認識しました。又、EMC主査より、1988年、京都国際大会に向って、色々な研修会等々、着実に万全な体勢作りに取りくんできているとの事、又、全国各地において、新クラブが続々と出来つつあり、約300名のワイズメン増員の予定など我がパレスクラブに、力強い励まし言葉をいただきました。

諸報告で、設立準備委員長の宮本君より、京都プリンスワイズメンズクラブの案内、プリンスクラブは26名の若きメンバーでスタートされ、パレスメンバーの御声援!

諸報告の後、EMCアワーワイズスピットの高揚、杉本委員長より、プリンスクラブチャーター後、パレスクラブのメンバー増強を力強くアピールされ、高谷総主事よりYMCAのルーツ又、奉仕クラブの原点など、ユニークな話も含め、又、ワイズメンズ高揚委員会の大野兄より、パレスクラブのチャーター時の活力あふれた行動力、色々な問題に対してつねに前向きに取り組んできた事、チャーター時から、今日までのオーソリテイを、楽しく聞かせていただきました。

例会終了後、多くのゲストを迎え、歓迎会を行ない、楽しい一日を過ごす事が出来た例会であった。



お願い:

プリンスクラブの誕生で、それだけでなく母胎の体力は低下します。

今こそメンバーのひとりひとりが行動し、活力を生み出しクラブの活性化に奮起する時だと思えます。

三役一同も頑張らせて頂きますので、各委員会で、貴委員長により活力を生むリーダーシップを発揮して頂けますように心からお願い申し上げます。

～ 三役会の反省と期待をこめて ～

TIFY'S (ティフィーズ) クラブ チャーターナイト

西川 寿一 記

10月18日(土)東京クラブのスポンサーにより、日本区に於て現存するクラブとして85番目の大変ユニークなクラブティフィーズクラブのチャーターナイトが、西崎日本区理事を初め日本区役員を含め、160名の参加者のもと東京の原宿にあるユニオン教会に於て行われた。クラブ名のTIFY'SはTokyo International Family Y's Men's Clubの頭文字をとってつけられたしやれた名前、日本人以外の人でも参加できるワイズメンズクラブを作って、東京に住む外国人も対象にするプログラムを通して、YMCAの日常的国際化を目指す事を目的として設立されたクラブで、33名のチャーターメンバーの内なんと外国人が13名。アメリカ、スイス、中華民国、スリランカ、フィリピン、イギリスの6ヶ国に亘っており、国際色豊かで、ワイズメンズクラブが国際的クラブである事をメンバー構成で表わしたクラブは日本区にはこのティフィーズが最初である。式典はTIFY'Sの名にふさわしくすべて英語で行われ、外国のクラブのチャーターナイトに出席している様な気持であった。第2部の祝賀会はメンバーや、メネットさんの手づくりのケーキに舌づつみをうちながらやっとなら日本語で進められ、参加者もほっと一息をつき祝宴もなごやかに盛り上がり次々と祝辞がのべられ、TIFY'Sクラブの、今後の発展とユニークな活動を期待し、3時間半に及ぶチャーターナイトの幕を閉じた。

理想のワイズメン

EMC委員長

杉本 泰造 記

今期のEMC委員会では、より一層のMCを計る為に各委員会と合同で委員会を持ってあります。9月にはCS委員会、10月にはBF、ドライバーとの三委員会の合同で委員会を開き、会員相互のより深き交流が計れました。そして今期プリンスクラブを誕生した後の、パレスクラブの活性化、プリンスクラブの設立で11名減少した、パレスクラブのメンバー増強と、ワイズスピリッツの高揚の為に例会を10月第2例会に持ち、早速にワイズの心を持った3名の入会意志の有る候補者を、誘う事が出来ました。又ワイズスピリッツ高揚の為に、理想のワイズメンは如何なるものかのアンケートを致しました。

当日の例会出席のワイズの回答は45名で、平均のマルの数は11.6個、最多は20個、最少は5個で皆様の本当に正直な回答を集計しました。そして回答の内マルの一番多かった項目は、「例会出席200%を心掛けている」「相手の悪い所より、良い所を見る」ついで「自分はワイズメンに成り成長した」「他人を思いやる心を常に抱いている」が多かったのは、皆さん本当に良質の社会人で有る事が確認出来ました。「人から尊敬されている」が1名で有ったのは、回答が記名式故の、回答者のご謙遜からで、パレスには、まだまだ数名おられる筈で、ワイズメンの謙虚さを感じます。このアンケートから推察すれば、総んどのメンバーが理想のワイズメンであると思います。これからもこのアンケートを時々見て頂いて、少しでもマルが多く成る様、研鑽して頂きたいと思っております。

足利クラブチャーターナイト

西川 寿一 記

昨日のティフィーズクラブに続き、宇都宮クラブと東京江東クラブがスポンサーされ、日本区で現存するクラブとして、86番目の足利クラブのチャーターナイトが、秋晴れの10月19日(日)午後、栃木県足利市の足利ニューミヤコホテルに於て、西崎日本区理事及び日本区役員を含め90名の参加者のもと、なごやに催された。足利YMCA設立5周年記念事業の一つとして、地域社会の着実な発展に寄与するクラブを創り育てて行こうと、願いを同じくするメンバーと共に、モットーは「共に生き、未来を拓こう」を高く掲げて設立された。初代会長の諏訪治男兄を初め26名のチャーターメンバーの一人一人がその地域に大きく貢献をしておられる人が多く、まさに地域に密着したクラブという印象を受けた。式典は第1部が加盟認証状伝達式、第2部は記念講演として「ワイズメンズクラブの地域社会における役割」と題して、立教大学教授坂口順治氏の講演があり、第3部の祝賀会へと進んで参加者から激励のことばがあり、将来東部のリーダーになる様なすばらしい活動をされ、更に新しいクラブをスポンサーされる事を願って、昨日のティフィーズに続く二日連続の新クラブのチャーターナイトに出席できた事を感謝しつつ会場を後にし京都に向った。

理想のワイズメンズ度テスト

(貴君はどれだけ理想のワイズメンに近いか！)

EMC委員会

社 会	回答数
1) 言葉使いが丁寧である。	21名
2) 礼儀正しい。	19名
3) 社会的に正しい理念を常に抱いている。	25名
4) 人から尊敬されている。	1名
5) 自分にはステイタスがある。	10名
ク ラ ブ	
1) 例会出席200%を必ず心掛けている。	34名
2) クラブの事業には常に参加、協力している	19名
3) メンバーとしての責任義務は必ず果す。	21名
4) 約束の日時は必ず守る。	30名
5) メンバーとは常に友情を抱き接している。	30名
心 構 え	
1) 仕事より家庭を大切にしている。	6名
2) 仕事とワイズには常に情熱を抱いている。	23名
3) ワイズメンに成り、自分は成長したと思う。	33名
4) 他人を思いやる心を常に抱いている。	33名
5) 良質な人には、ワイズに入会させたく努力する。	26名
Y M C A	
1) YMCAへの協力と理解を深めている。	20名
2) 小堀憲介先生の理論を理解出来、共感を覚える。	24名
3) 食前の祈禱に心休まる。	13名
4) YMCAの事業への参加を常にしている。	10名
5) 日本区大会へは必ず参加している。	13名
心 理	
1) 論争の相手に敵意を持たない。	27名
2) メンバーの欠点を、相手にハッキリ伝える事が出来る。	11名
3) 陰口は言わない。	16名
4) 相手に対して暴言もしくは、揶揄はしない。	13名
5) 相手の悪い所より、良い所を常に見る様心掛けて	34名

ふれあい広場に参加して

日時 9月23日(火)
場所 宇多野ユースホステル

谷口愛子記

青い空と、秋めいた樹々に囲まれた陽だまりの中、桃山YMCA主催のふれあい広場が、今年も開かれました。コバルトブルーのビニールごさを敷いて、グループ毎に、みんな名札つけて座り、輪のリーダーの紹介が始まります。目の不自由な方のために、洋服の色柄、体格など、こまやかな説明、ちょっとしたはずれだったりして、そのたびに、笑いが舞い上ります。ごさの囲りに脱がれた履物には、傍にしているものが解るように、名札がついています。お昼は、バーベキュー、キャピタルの皆さんの奮闘で、お肉、お野菜、おにぎり、飲みものが、輪の中に運ばれます。久しぶりでしたね！お元気でしたか？と手を取り合う人、午後のカラオケで唄うために、ビールを飲まず、ジュースでまんだ人、この日のために、点字の歌詞カードとテープを持参した人……、さまざまなふれあいが広がります。盲人協会伏見支部の皆さん、テーブルブラリーこおろぎの方々、

キャピタルクラブの皆さん、みーんなの熱い心が伝わり、私の心に染みわたります。YMCAに集う子供たち、リーダー職員の方々、京都5クラブのメンバーたち総勢147名のあたたかいふれあいでした。午後からのプログラムには参加できず心をのこしながら、でも、人とのめぐり合いに感動しながら、宇多野をあとにしました。来年、またお会いしましょう!!



十勝じゃがいも

メンバー販売個数一覧表

田中 勝君	50コ	宮本 隼史君	50コ
高橋 卓也君	322コ	山田 高弘君	30コ
田中 昌博君	50コ	塩尻 芳裕君	200コ
柴田 公造君	30コ	木村 幹彦君	10コ
津田 知宏君	20コ	永井 孝君	20コ
野崎ひろ恵君	70コ	中川 高弘君	30コ
岡本 和彦君	30コ	滝澤雄一郎君	3コ
仲 祥介君	40コ	大槻 隆彦君	30コ
木村 晃君	30コ	筒井信貴雄君	12コ
立入 勝美君	25コ	高橋孝三朗君	10コ
寺西 明君	20コ	西中 日向君	100コ
菊井 正弘君	100コ	谷口 武士君	30コ
山田 博君	20コ	白橋 勇作君	50コ
橋本 長平君	30コ	阪田 民明君	30コ
井上 均君	80コ	西川 寿一君	60コ
鈴木 章君	15コ	嶋崎 訓男君	150コ
今井 亮君	10コ	高谷 泰市君	45コ
杉本 泰造君	200コ	渡辺 泰一君	50コ

杉井 恭敏君	10コ	井上 茂君	110コ
北村 寿朗君	120コ	安土 峰男君	20コ
愛知 長晴君	50コ	長谷川泰司君	57コ
川口 淳子君	50コ	安岡 忠男君	120コ
采野 弘和君	30コ	大野 嘉宏君	40コ
西本 省司君	35コ	植沢務都男君	20コ
小島 耕造君	20コ	合計	2,734コ



今年も、十勝のじゃがいもが、晴天の中、ファンド委員会、メン、メネット、コメットの汗だくの大奮闘のおかげで、今年目標を上まわる2,734個完売できました。メンバーの皆様のご協力ありがとうございました。

ファンド委員会主催「松茸食べ」

安岡忠男記



晴天の秋空、ファンド委員会による「松茸入り」スキヤキ懇親会が持たれました。日頃車ばかりの生活、今日はのんびり汽車に乗って一路綾部へ、保津峡を眼下に眺め乍らちょっとした小旅行気分、目的地には丁度お昼過ぎ、早速お目当ての松茸を口に運ぶ気分はもう最高。メンは仕事、メネットは家事から一時離れ、景色を見ながら昼食を楽しみました。じゃがいも販売が終わった後だけに味わいもおさらず。昼食後はそれぞれに、一方は栗拾い、一方は部屋で麻雀に熱中、穏やかな秋の日ざしを背に残しつつ帰路へ。おみやげに松茸をと思ったのですが驚く程の値段なので胃袋だけに収めておきます。メンバーの皆様お疲れさま。じゃが芋2,745箱完売しました。ファンド一同メンバーの御協力に感謝致します。参加12名。

役員会報告

1. チャーターナイト実行委員会人選の件
○パレスより、田中会長、田中(四)副会長、杉本EMC委員長、宮本CS委員長、プリンスより、広井会長、早崎副会長、渡辺副会長を選ぶ……承認
2. 10月5日リトセンワークの件
○昼食はメネット1,500円、コメント無料。……承認
3. プリンスクラブ仮例会出席はメイクアップの対象とする。……承認
4. YMCA青少年センターオープンハウスの件
○三役会とYサ委員会で各ブロック長を決め、さらに各チームを任命する。
5. 和敬学園生をオープンハウスに招待したい。
40名で4万円認めてほしい。……承認

11月のスケジュール

- 10月31日(金) 三役会 7:30PM～ 高橋卓也副会長宅
 11月5日(水) 役員会 7:30PM～ 於：ホリデーイン京都
 11月12日(水) 通常例会 7:00PM～ 於：ホリデーイン京都
 11月26日(水) 通常例会 7:00PM～ 於：ホリデーイン京都
 11月3日(月) YMCA青少年センターオープンハウス 10:30AM～
 11月9日(日) 募金キャンペーン
 11月16日(日) 京滋部プログラム ※詳細は後日、会長より連絡

YMCAだより

- ◎第8回国際協力街頭募金キャンペーン
日時 11月9日(日) 集合 12時
○国際協力の一貫として難民救済のための街頭募金を行ないます。
- ◎'86世界YMCA・YWCA合同祈祷週集会
日時 11月14日(金) 7:00PM～8:00PM
場所 京都YMCA三条本館
- ◎スキーキャンプ受付開始
参加希望者説明会 11月8日(土) 3:00PM～5:00PM
場所 YMCA青少年センター TEL441-2773
会員優先受付日 11月11日(火)
一般受付日 11月12日(水)
- ◎小中学生のための冬期講習会
申込受付 11月10日(月)より
お問い合わせは 432-3191 YMCAまで

HAPPY BIRTHDAY

寺西明	1937年11月2日
西川寿一	1940年11月19日
中川高宏	1944年11月26日
今井亮	1942年11月26日

HAPPY ANNIVERSARY

宮本隼史 真知子	1970年11月15日
白橋勇作 芳子	1963年11月30日

おとなりさん

- 京都クラブ
11月11日(火) 通常例会 19:00～
(部長公式訪問) 於：パークホテル
11月25日(火) 39周年イベント例会 19:00～
於：パークホテル
- 京都ウエスト
11月13日(木) 通常例会 19:00～ 於：タワーホテル
11月27日(木) EMC&BF例会 19:00～
於：タワーホテル
- 京都めいぶる
11月10日(月) 通常例会 19:00～ 於：京都国際ホテル
11月24日(月) チャーター3周年記念例会 18:30～
於：京都国際ホテル
- 京都キャピタル
11月4日(火) チャーターナイト記念例会 19:00～
(部長公式訪問) 於：パークホテル
11月18日(火) 通常例会 19:00～ 於：パークホテル
- 京都プリンスクラブ
11月3日(日) 振替 YMCA青少年センターオープンハウス 10:30～ 於：YMCA青少年センター
11月19日(水) 通常例会 19:00～ 於：宝ヶ池プリンスホテル

東へ西へワイズメンとの出会い

- 日本区会計 西川 寿一 記
- 8月31日 高松さぬきクラブチャーターナイト参加
 9月6日～7日 中部部会(名古屋)参加
 9月23日 中西部部会(泉北)参加
 9月28日 富士山部会(熱海)参加
 10月11日～12日 西部部会(宮島)参加
 10月18日 東京ティフィーズチャーターナイト参加
 10月19日 足利クラブチャーターナイト参加
 10月26日 大阪西クラブチャーターナイト参加
- 今期日本区会計という役目で色々な地方のクラブのメンバーと交流を深める事が出来る機会を与えられた事に感謝申し上げます。やはりワイズは人との出会い、人との交りが如何に大切であるかを体験しております。

BF国際の受賞

'85～'86

- 一クラブ当り現金 切手合計ポイント
 - 5位 京都パレス 719,800pt
 - 一クラブ当りの切手ポイント
 - 5位 京都パレス 235,000pt
- BF委員会、各メンバーの皆さんに感謝します。

メンバーあれこれ

- 高橋孝三郎君
新店舗新築完成 岩倉駅北側
- 高橋孝三郎君 次男(秀樹君)御結婚なさいました。



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

12'86

Bulletin

1986.12.1 発行
第17巻第6号 通巻187号

CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 **楽しみのうちに充実、そして拡大**
— 自己の成長を求めて —

国際標語 DEEDS NOT WORDS SHALL SPEAK — 行動の伴った議論を！

日本区標語 FOR ONE AND FOR ALL THROUGH THE Y'S DOM — 心を一つにチャレンジ

京滋部標語 “あだ花になるな”



聖句

「自分が知者だと思いがつてはならない。だれに対しても悪をもって悪に報いずすべての人に対して善を凶りなさい。あなたがたはできる限り全ての人と平和に過しなさい。」
ローマ人への手紙第11章17節

IBCの月
クリスマスカードの交流を
通してコミュニケーション

心を求め
例会に至り
境地を得て
例会を去る



プリンスクラブチャーターナイトに寄せて

IBC&YEPP委員長

采野弘和 記

ここ数日来、韓国、台湾のメンバーより、手紙、電話が賑やかに往来する。12月7日の京都プリンスクラブのチャーターナイトについてである。

今回も約10名余の海外の兄弟クラブからワイズの友が、プリンスクラブのお祝いに、かけつけてくれる。心から歓迎しよう。

我々日本人は外国人に対しての接し方が引き込み思案で、積極性に欠ける様に思える。それが相手にとっては、冷たく思え、旅の疲れを倍加さす様である。

ワイズメンズクラブは、世界の他のサービスクラブにはない、国際性と云う大きな特色をもっている。国際クラブだからこそ、お互いが情報交換をし、学ぶべきである。それぞれの国の歴史の中から流れ来た思想、文化をジカに学ぼう。

色々な国のワイズがホームステイしてくれた。その度に頭の中の本棚に収納される。過去におけるゆめめられた歴史の学習による記憶も語り合う内に我々の誤解と偏見に気付く事がまある。一人一人の交りが段々増巾し、地球の中の平和の交りとなって、ワイズの輪の拡がりが出るならば、素晴らしい事である。12月7日のチャーターナイトを是非国際色で満たしてほしいものである。

日本区大会は東京です。

1987年6月6日(土)7日(日)に開催されます。

パレスワイズのみなさん

ござって参加しましょう。

夢、そして心のふれあい。

会 長 田中 勝
副 会 長 高橋 卓也
書 記 田中 昌博
会 計 津田 知宏
柴田 公造
野崎 ひろ恵
岡本 和彦

例会出席		BFポイント		ニコニコ	ファンド
10月第1例会	27名	切手	5,000pt	11月第1例会	19,000円
10月第2例会	41名	累計	121,515pt	11月第2例会	15,000円
10月在籍者数	49名	現金	0円	累計	194,000円
10月出席率	93.88%	累計	10,000円	累計	1,448,560円
(メイキャップ念出)					

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

11月第1例会—第377回—

日時 11月12日(水)7:00PM

場所 ホリデイイン京都

谷口 武士 記

秋深く紅葉の良き季節到来の夕べ7時正刻に田中会長の点鐘で初まりました。

京都プリンスクラブのキーメン広井武司君、早崎融君、藤田隆君が来る12月7日のチャーターナイトのアピールに元気な姿を見せてくれました。我パレスクラブ入会予定のゲストメンバー含めて10名の出席、盛り上げた例会になりました。

宮本プリンスクラブチャーターナイト実行委員長よりチャーターナイト当日の役割分担を発表、メンバー全員プリンスクラブの門出を祝福し盛宴にしましょう。

嶋崎ドライバー委員長よりクリスマス例会のPT、三役並メンバー16名が任命されました。

今年も楽しいクリスマス例会が持てます様頑張りましょう。

当日ゲストスピーカーに橋本長平君紹介の尾州屋専務取締役加地成郎氏を迎え「商いについて」のテーマでスピーチをいただきました。



最初壇上に上られ数秒間(?)黙っておられたが、その間メンバーの胸には何が去来したのか興味深いですね。

何はともあれ意表をついた形で、それなら話を伺おうという気をおこさせられる——。

商売上のさまざまなトラブルには机上空論にならず、問題の原因格心を見極め対応の仕方次第で結果が大きく違ってくるという事が主旨だと思います。

最後に物を売るのではなく真心を売る事だと締めくくられました。

世代交代時の方、これから一花二花咲かそうとする方、今咲いている方頑張りようでは有りませんか。

11月第2例会—第378回—

日時 11月26日(水) 7:00PM

場所 ホリデイイン京都

高橋 孝三郎 記

定時、点鐘も高らかに開会、国際HCC委員会メンバー紹介の会長挨拶に続き高谷総主事のゲスト紹介はエゴンスロビアンカ氏(ヨーロッパ同盟総主事)、ウ・ハン・チェ・デビット氏(インド・ランチYMCA主事)の両氏。

今期エクステイションのあと、EMC委員会の強力な働きかけで3名の入会式がとり行われた。厳粛な式典の内にも田中会長の表情が一段と明るい。高倉孝次(S P高橋卓也)村口博(S P杉井恭敏)荒川徹(S P野崎ひろ恵)の3君で、元ラグビーサッカーラグビーの選手?ニューパレスに期待すべき熱血漢の入会だ。各事業報告の中で特筆すべきは、やはり1986年11月11日付で国際認証状受理の報告が宮本実行委員長からなされた。8時30分のBFアワーに於ては、歴代BF委員長のスピーチ「体験」をまじえ切手整理、見直そうBFのテーマが委員長の目的であった。この原稿を書いているPM.12時、電話のベル「VERY GOOD」の吉報である。



京滋部勝山BF主査から切手を利さずに切手の廻り5mm~10mmの枠を残してキチンと切るそのまま日本区に送付可能1000グラム1000p!永井委員長の甲高い声が耳に心地よく響く、良かった々。途端にその他の連絡は全部忘却。

我ら先輩勝ちゃんご苦労さんでした。



オープンハウスを終えて

日時 11月3日(祝)

場所 YMCA青少年センター

立 入 勝 美 記



11月3日・清々しい秋晴のもと我パレスワイズクラブにとっても一大イベントである「京都YMCA青少年センターオープンハウス」が同センターで華々しく開催された。入場者数実に数千数百名を数え、所期の目標に充分達することが出来た。それにしてもこの日のためにメンバーの素晴らしい団結、Y'S魂を見せつけられた感を素直に抱くことが出来たのは筆者だけではありません。我パレスは飲食部門を担当したのである一。

木村晃Yサ委員長のそれこそ寝食を忘れこの日の成功のために、綿密且周到な計画を練られ、数回に及ぶ打合せ会が熱心に行なわれその方針に則った大活躍には大いに敬服するところであり特筆に価すると思う。

前日の2日午後2時に専門学校女生徒を混え設営準備にとりかかり、納得いくまで役割分担等のミーティングを行い、相互に確認しながらいよいよ当日3日を待った。

表ポーチでたこ焼、フライドポテト、みたらし団子、地階ではおにぎり、サンドイッチ、すし、アイスクリーム、ジュースの販売、新クラブプリンスの面々も、景気よいもちつきを初め



ともろこし、やきそば等の焼込に精を出した。ところでたこ焼き部においては前日より数人のメンバーによりたこの細切りを完了し又当日は早朝より材料調合作業という重労働の裏方の姿をみせて頂いた。実に大変なものであった。

午前10時半、宮本実行委員長と高谷主事によるテープカットで開会が宣せられや、今やおそしと待ちかまえていた入場者が各々お目あての部門に別れてゆき、たちまち人の山が出来る盛況であった。各部所におけるメンバー、メネットは女子生徒達と一緒に懸命の美声と雄々しい呼声の混声合唱で呼込と売込合戦が和気合々うちに行なわれた。何といおうか実に楽しく幾種の美しい感動を覚えた。又メンバー、メネット、学生等は、汗だくの応待であるにもかかわらず、常に笑顔で接した甲斐あって、殆んどが完売という好成績を治めることが出来た。

又他クラブによる売店部門、特に一品寄贈即売会も人気の的らしかった。

今日1日奉仕参加者全員が一つの輪となり、心から奉仕をし素晴らしい親睦の実を体験させて頂き、しかも相当の成果があったという最後の閉会の言葉があり、大成功を信じていた我々メンバーも実のところ安情の胸をなでおろしたところである。終了後各人各々今日一日楽しかった思い出の数々と快い疲れを感じながら目出度く解散帰路についた。

ワクワク楽しいオープンハウス開催

井 上 有 子 記

秋の深まりと共に、あちらこちらで、文化祭、体育祭、などが、催される季節11月3日、文化の日、京都YMCA青少年センターに於いて、YMCAの奉仕活動の輪を拓げ、地域に根ざした活動をすべく「奉仕活動基金」拡充の為のオープンハウスが催されました。

会場内では、即売コーナー、飲食コーナー、子供の国ワクワクランド等、豊富なメニューが取揃えられ大人も子供たちもワクワク気分で楽しめました。

タコ焼きコーナーでは、あまりの行列待ちにビックリ、思わず待つより焼く方に回り、お手伝いをするにしました。焼きかけると止められず、結局最後まで、タコ焼き屋さん、三本締めで無事終了。

最後に「1人1人の力により大きな活動を成功させることが出来ました」と、実行委員長宮本隼史さんの挨拶、今後も家族ぐるみで奉仕活動に参加し数多くの行事や活動の一つ一つを素晴らしいスタッフとメンバーにより成功させたいものです。

皆様お疲れ様でした。



オープンハウスに参加して

寺西洋子記

秋晴れの好天候に恵まれ、10時30分より、私達パレスクラブメンバーメネット多くの参加のなか、飲食部のたこ焼き、フライドポテト、みたらし団子、おにぎり、すし、慣れない手つきで大ハッスルしていました。

たこ焼きが1番早く売り切れ、フライドポテト、みたらし団子、すし、おにぎりとなりました。

今の子どもたちの食生活について、世代の違いを感じました。3:30PM、盛況のうちに閉会となりました。

日頃、青少年センターへ行く機会のない私達にとって、リーダー、専門学校の女生徒、主事さん、ワイズの方と接しなごやかな雰囲気の中で活動が出来、大変よかったです。



“オープンハウス御協力に感謝”

YMCAサービス・ASF委員長

木村 晃 記

第8回オープン・ハウス催しにメンバー格位の御協力感謝申し上げます。お陰を持ちまして¥1,230,000の奉仕活動基金が出来ました事を報告し、御礼申し上げます。

国際協力募金キャンペーンに初参加して

阪田民明記



11月9日国際協力基金キャンペーンに初めてコメントと参加させていただきました。なにもわからず集合場所の円山公園に行きますと、Yサの木村委員長と5～6名のメンバーが来ておられ、YMCAのリーダーと子供達40～50名も集まって居ました。西岡主事の御挨拶で始まり、委員長のお話そしてリーダーと子供達による募金キャンペーンのリハーサルが行われ、いよいよ募金場所に行く事になりました。そのころ曇り空より小雨が降りはじめ急いで四条河原町の交差点に行き、いよいよ募金です。街路樹に横垂れ幕を取り付け一列に並び子供達の「アジア、アフリカの難民の子供達の為に募金を宜しくお願いします」の声で始めました。なかなか入れて貰えません。こんな多くの人が行き交っているのに。10分程した時一人の婦人が募金箱に入れてくださった音を耳にし一同大声で「有り難うございます。」この時程お金の重みを感じ募金の大変さを思いました。初めは恥ずかしかった私も子供達につられ段々大声を出すようになり、終わりには手を口に当てる程までに成りました。私には出来ないと思っていた募金が、子供達のお陰で出来たことを感謝しています。予定の時間が終わる頃には募金箱もすっかり重くなっていました。多くの人々の真心が、そしてみんなで集めたこのお金がアジアやアフリカまで届くと思うと雨に濡れた事も忘れ、すがすがしい気持ちで終わる事が出来ました。今回の参加者メン13名、コメント3名でした。来年も参加します。皆さんも参加しませんか。最後に成りましたが、募金をくださった人々に感謝しております。

和敬学園学園祭

田中昌博記

11月16日(日)養護施設和敬学園で晴天の学園祭が行われました。

パレスクラブは例年通り、バザー商品の提供と、たこ焼の模擬店を出店しました。

橋本CS委員長以下21名のメン、メネット、コメントが参加し、朝早くから夕方の閉店迄、目の回る忙しきで、約2500コのたこ焼を販売しました。

園児達から「またたこ焼をしてくれるのか?」とか「僕のこと覚えているか?」と声をかけられ、何となくすがすがしい、うれしい気持ちにさせられました。

8ヶ50円と安いこともあり、4パック、5パックと大量に購入してくれる近所の人もいて焼く手を止める暇もなく、昼食もほとんど食わずに又バザー商品や、生徒の作品を見て回る事もできないくらいでした。園の子供達も、おでん、フランクフルト、肉まん等色々な店を出し、呼び声も楽しく、ほんとうに楽しい1日を過ごすことができました。



めいぶる3年目を経過して考えること

めいぶるクラブ

戸田昌伸 記

パレスクラブのスポンサーに依り、キャピタルクラブと双生児として出生し、よちよち歩きをしていた可愛いめいぶるクラブも、周囲の暖かい目につめられ、早くも三才の誕生日を迎えることが出来ました。その間、メンバー数も50名に増加、クラブ内の親睦の輪も大きく拡がり、YMCAや地域社会に対する取り組みやブラサークラブとの交流と言った点に於ても、父親に比して劣らぬ成長を遂げて来たと思っております。しかしながらこの幼児期は決して穏やかな歩みばかりではなかったと思います。数名の退会者を出したり、予測もなかったクラブ運営上の問題が発生したり、とりわけ三周年を迎えようとする直前に、キーメンバーとして、又副会長等の要職を歴任された平野君が逝去されたことです。めいぶるクラブの創世期に於て手を取り合ってクラブ作りにも励んで来た仲間を失ったことは、めいぶるクラブにとって大なる損失であります。しかしながら我々はこの悲しみを乗り越えなければなりません。三周年を期に全メンバーが力を結集し、父親を超越し、全ワイズメンでクラブのリーダーシップを執れるクラブにすべく努力をするべきであると思っております。これが又、平野君の遺志に報いることでもあります。今後のめいぶるクラブは将来の大なる目的を設定し、それに向って邁進し、着実に成果を挙げることが、父なるパレスクラブに対する最高の親孝行であると思っております。

チャーターからまる3年が経過して

キャピタルクラブ

堀 一行 記

あの感動の2クラブ同時チャーターから早まる3年が経過いたしました。キャピタルクラブ初年度、初代の会長に指名されていらいまったく無我無中の日々でありました。パレスクラブでの多少の経験はあったものの本当に今からおもえば手さぐりのクラブ運営でありました。しかし新しく誕生したクラブにはメンバー1人1人に自分たちでクラブを創り出していこうという大きな情熱がありました。そしてその情熱にささえられあつという間に1年が過ぎていきました。そしてまる3年をむかえた今、やっとキャピタルクラブという名前も板につき、ワイズの仲間からその存在を認めてもらうことが出来るクラブになったのではないかと思うのであります。来年は井上六平君を京滋部長に送り出し、そして又京滋部会のホストクラブとして大きな節目をむかえようとしています。誕生以来3年、まだまだ経験の少ないクラブではありますがメンバーの力を結集して何とか成功させたいと思っております。このたびパレスクラブが4番目にスポンサーされるプリンスクラブの誕生は本当に心から喜びを感じると共に今さらながらパレスの力の大きさを感じずにはおれません。ワイズの拡がりもより大きくなる中で我々キャピタルクラブも早くその拡がりも自分たちの力で実践出来るクラブに成長したいと念願しています。パレスクラブの皆様にはクラブ誕生以来大変なお世話になり本当に心から感謝を申しあげます。今後共さらなるご指導をおねがいたします。

第5回日韓指導者会議に参加

日本区会計(R,T)

西川 寿一 記

メンバー数の多い日韓両国が互いにリーダーシップトレーニングをする事によって、国際での発言を高め様という必要性から毎年開催される日韓指導者会議が、韓国4区の役員と日本から西崎理事を初め役員18名が参加し、総勢約60人の出席者のもと済州島のYMCAユースセンターで11月22日～23日の2日間にわたって開催された。東洋のハワイといわれるリゾート地である風光明媚な済州島は最近韓国政府の観光行政によってすばらしい発展をとげており、韓国での新婚旅行地として人気があり、又YMCAユースセンターがある場所も済州市よりすこし離れた丘陵地にあり、日本の東山荘に似たロケーションで大変美しい静かな所である。

日韓指導者会議の前日21日にアジアエリアのコンサルミーティング(ACM)が同じユースセンターで行われ、アジアの9つの区からそれぞれの理事、役員約40人が集まり、各区からの現況報告があり、英語、韓国語、日本語が入り混り、言葉の障害があるにもかかわらず、熱心な討議が行われた。その席上第12回アジア大会が1987年10月16日～18日マニラにて行う事のアピールがあり、日本から200人位の参加者が期待されている。タイ(バンコック)、インドネシア(ジャカルタ)に新しくワイズメンズクラブを造ろうではないかという動議が出され可決された。最後にアジア会長のダルホーハン氏からメンバー数からみるとこのアジアエリアは国際では1/3のメンバー数を有しているが、国際に対する活動が余り活発でないのより一層国際での場でリーダーシップを取る様に互いに努力しようというまとめがあ



り、特に日韓の役割は大変重要である事を痛感させられた。

翌日22日の午後から日韓指導者会議があり、第1日目は各区からの現況報告と分団協議があった。韓国も日本と同じ悩みである様で、201クラブの内93クラブがメンバー数が20名を割っている。又メネットクラブがない韓国ではメネットをいかに活動させるかという事、YMCAとワイズとの関係等の問題点が指摘された。会議の後はフェローシップアワーがあり、韓国のメネットさんによる民俗舞踊があり、なごやかな友好のひとつきを持った。23日は分団協議の発表があり、ACMを含め2泊3日の済州島での会議は日韓両国にとっても又、アジア、国際にとって実り多き会議であったと思っております。

RTとして出席した私にとっても多くのアジアのメンバーと友好を深める事が出来、特に3年前に日本で行われた日韓指導者会議に出席され、私の家でホームステイをされた現アジア地域事務局長の梁鉉国兄に再会できた事は大変うれしく思いました。

役員会報告

- | | |
|----------------------------|----|
| 1.津田知宏君10月末休会の件 | 承認 |
| 2.プリンスクラブCN役割分担の件 | 承認 |
| 3.プリンスクラブCN予算案の件 | 承認 |
| 4.入会者4名(11月第2例会入会式)の件 | 承認 |
| 5.11月第1例会ゲストスピーカー(加地威朗氏)の件 | 承認 |
| 6.クリスマス例会PTの件 | 承認 |
| 7.例会場ホテル変更の件価格面で無理 | 報告 |

12月のスケジュール

- 11月28日(金) 三役会 高橋卓也
 12月3日(水) 役員会 PM7:30 於ホリディイン京都
 12月7日(日) プリンスクラブチャーターナイト
 AM11:00 於京都宝ヶ池プリンス
 12月21日(日) クリスマス例会 PM5:00 於ホリディホール

HAPPY BIRTHDAY

- | | |
|-------|-------------|
| 木村 晃 | 1946年12月4日 |
| 菊井 正弘 | 1944年12月7日 |
| 村口 博 | 1946年12月7日 |
| 高橋 卓也 | 1940年12月17日 |

HAPPY ANNIVERSARY

- 大槻隆彦 泰子 1972年12月3日

YMCAだより

☆クリスマス礼拝とキャロリング

- 日時 12月13日(土) 6:20~9:00PM(雨天決行)
 プログラム 6:00 受付開始 京都YMCA三条本館集合
 6:20 出発前のオリエンテーションと声合わせ
 7:00 キャロリング
 (四条河原町・寺町通を歌って歩きます)
 8:30 クリスマス礼拝(於河原町カトリック教会)
 ☆メッセージ 東門陽二郎神父
 9:00 解散

申込 ◎12月10日(水)までに、ハガキでお申込み下さい。
 ◎詳細については、京都YMCAキャロリング係
 [(075)231-4388]までお問合せ下さい。

☆クリスマス社交ダンスパーティー

- 日時 12月19日(金) 6:30~9:30PM
 場所 京都ホテル 暁雲の間
 ☆詳細については、後日案内をお送り致します。
 ☆また、パーティーに先立って、「ダンス講習会」を
 11月22日(火)と12月6日(土)の2回行います。
 参加ご希望の方は、健康文化部[(075)231-4388]
 までお申し込み下さい。

☆海外よりの来訪者

- WHC.David氏(インド・ランチYMCA主事)
 11月15日(土)~12月15日(月) 京都YMCAにて研修の為来訪
 中です。

おとなりさん

- 京都クラブ
 第1例会 12月14日(日) クリスマス例会 於パークホテル
 第2例会 12月20日(土) 上半期総会 ♪
 ウェストクラブ
 第1例会 12月11日(木) 通常例会 於タワーホテル
 第2例会 12月21日(日) クリスマス例会 ♪
 めいふるクラブ
 第1例会 12月8日(月) 通常例会 於国際ホテル
 第2例会 12月21日(日) クリスマス例会 ♪
 キャピタルクラブ
 第1例会 12月2日(火) 通常例会 於パークホテル
 第2例会 12月14日(日) クリスマス例会 ♪
 プリンスクラブ
 第1例会 12月2日(火) 通常例会 於宝ヶ池プリンスホテル
 チャーターナイト 12月7日(日) ♪
 第2例会 12月21日(日) ♪

新入会員の

プロフィール

- 1.生年月日
- 2.自宅住所
- 3.電話番号
- 4.結婚歴
- 5.家族構成
- 6.職業
- 7.職種・電話番号

荒川 徹君

- 1.昭和33年10月10日生
- 2.京都市伏見区桃山町大島25-165
- 3.自宅 621-0025
- 4.昭和59年11月10日
- 5.妻 恵子、長女 麻由
- 6.株式会社京都紋付
- 7.染色業 311-3761



紹介者 杉本泰造 野崎ひろ恵

高倉 孝次君

- 1.昭和15年7月21日生
- 2.京都市西京区川島有柄川町134
- 3.自宅 381-4761
- 4.昭和39年4月10日
- 5.妻 典子、長男 康、次男 克実、
- 6.高倉株式会社 長女 由希子
- 7.貸ビル業 381-4761



紹介者 高橋卓也 杉本泰造

村口 博君

- 1.昭和21年12月7日生
- 2.京都市西京区山田中吉見町5-20
- 3.自宅 391-8653
- 4.昭和45年11月8日
- 5.妻 千恵子、長女 香織、次女 恵美
- 6.株式会社アブロード
- 7.ウエディングドレスメーカー 315-0961



紹介者 杉井恭敏 杉本泰造



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

1 '87

Bulletin

1987.1.1 発行
第17巻第7号 通巻188号

CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 **楽しみのうちに充実、そして拡大**
— 自己の成長を求めて —

国際標語 DEEDS NOT WORDS SHALL SPEAK — 行動の伴った議論を！

日本区標語 FOR ONE AND FOR ALL THROUGH THE Y'S DOM — 心を一つにチャレンジ

京滋部標語 “あだ花になるな”



聖句

主に信頼せよ、主はそれをなしとげあなたの義を光のように明らかにしあなたの正しいことを真昼のように明らかにされる。

詩編37編 5～6節

キリスト教精神のYMCAを通して
その本質の理解を



萬福新祥

記

会長 田中勝記

心を求め
例会に至り
境地を得て
例会を去る

新年あけましておめでとうございます。

皆様には佳き年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

早いもので「楽しみのうちに充実、そして拡大」を目指しスタートして半年が過ぎました。その間サバエキャンプ場開設ワークに始まり、プリンスクラブチャーターナイトまで大変な過密スケジュールでした。

新クラブ設立によりメンバー数の減少、当然各委員会とも手薄になったにもかかわらず、メンバー諸兄の懸命のご努力により楽しみのうちに活動できましたこと心から感謝申し上げます。

昨今、NTT株や10万円金貨に空騒ぎする風潮、他人のことを考えない自己中心主義、自分さえよければよいという世相、物は豊富にあるがどこかに心を置き忘れてる時代……

こんな時、真心のふれあい、心が洗われ自分を磨いてくれる友の大切さが身にしみます。

今、墨の香の中に硯に向い筆を弄びながらメンバーの顔が次々と浮んでいきます。静かに身の内に力が漲る思いです。

さて、プリテン9月号にはファンド委員長の長谷川泰司君がメンバーの参加を呼びかけておられるし、10月号にはYMCAサービス、ASF委員長の木村晃君が自主性をもって参加することがメンバーの資格と述べておられます。11月号ではBF委員長の永井孝君が今やや停滞気味のパレスと表現しておられます。

ここをよよく考えてください。

奉仕クラブの最大の受益者はメンバー自身であるという原理原則を、もう一度初心にかえってしみじみと噛みしめて頂きたいと思ひます。

笑顔のうちにも、厳しさともまじめに取組む真摯な姿勢の中でこそはじめて友情が培われるものと思ひます。その友情のエキスを誰の為でもない自分自身に向け明日へのエネルギーにしようではありませんか。

1987年がより充実した年でありますよう、そして皆様にとってより発展の年でありますようお祈り申し上げます。

会長 田中勝
副会長 高橋卓也
書記 田中昌博
会計 津田知宏
柴田公造
野崎ひろ恵
岡本和彦

例会出席		BFポイント		ニコニコ		ファンド	
11月第1例会	36名	切手	0 pt	12月第1例会	0円	12月分	6,900円
11月第2例会	39名	累計	121,515pt	12月第2例会	0円	累計	1,455,400円
11月在籍者数	51名	現金	0円	累計	194,000円		
11月出席率	92.2%	累計	10,000円				
(メイキャップ念出)							

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

京都プリンスクラブチャーターナイト 12月第1例会—第379回—

日時 12月7日(日) PM1:00
場所 京都宝ヶ池プリンスホテル



御報告と感謝

チャーターナイト実行委員長
宮本 隼史 記

這へば立て、立てば歩けの親心。とよく言われるが、こんな心境の八ヶ月間であった。設立準備委員長の指名を受けたのが3月6日。しかし2月半にはすでにキーマンたちは這い出していた。そしてプリンスクラブは立ち上がろうと努力するが、立ち上がるのは容易ではなかった。クラブ造りは私が考えていた程甘くなかった。過去に3クラブ産んだ。経験をしていると思ったのはまちがいであった。キーマン達が推薦してくれた会員候補は、20数名。新クラブ発足には十分な人数と思われたが実際には理解し、参加してくれた方々は、会員数20名を越えるのは四苦八苦であった。オリエンテーションを受け仮例会にも参加しながら、なぜクラブ参加してもらえなかったか？大きな反省材料を残した。分析はしていないが想像すれば、出席義務、時間厳守、経済的な問題、宗教的な問題、言葉不足等々色々な課題が有りそうである。

かなり強引ではあったが8月10日を設立総会、12月7日を認証状伝達式と決定し、一気に立って歩み始めたのが効を奏し7月末には23名の会員数を数えるまでになった。多少無理と承知しても、目標を立て行動する事の必要性を強く感じ、キーマンと委員会が一丸となって邁進した結果がプリンスクラブの誕生であった。設立委員会の諸兄を始めパレスクラブの皆さまの御理解と御協力に対し感謝申し上げますと共に、今後一人歩き始めた、プリンスクラブへの御指導をお願いし御報告とさせていただきます。

チャーターを終えて

京都プリンスクラブ会長
広井 武司 記

12月7日(日)無事京都プリンススイズメンズクラブ国際協会加盟認証状伝達式をチャーターメンバー、メネット全員出席のもと終えることが出来ました。

京都パレスクラブの皆様には本当に準備に進行に御尽力いただき感謝の気持ちでいっぱいです。数日前より出席者名簿等の整理をする中で、私達のために外国から又国内各地より多くのワイズメン、メネットが来て下さるといふ、興奮と感激の中で当日を迎えました。今回のクラブづくりに力強くリーダーシップ

をとっていただきました田中会長、宮本委員長をはじめとする実行委員会のメンバーの皆様の期待を裏切らぬようにプリンスクラブのメンバー一致団結し、21世紀を考えたクラブづくりに邁進いたします。

パレスクラブによって培われたプリンスクラブもエクステンションはクラブの使命と何年先になるかは知れませんが、健全な親クラブのもと健康な子供づくりを果たしたいと念願しています。クラブは離れてもワイズは一つ。これからもよろしく御指導たまわりますようお願いいたします。

プリンスクラブチャーターのあと、長浜にそしてこの京都の地に、また新しいクラブが創られようとしています。

多くクラブが誕生する中で、クラブの内容の充実がますます重要になってくると感じ、当面はクラブの内部充実にまず力を注いでまいりたいと思っています。例会の2時間がメンバーにとっていかに大切なものか、基本から一歩ずつ着実に考えてまいります。プリンスクラブいよいよスタートいたしました。

煌めく新星の誕生！

柴田 公造 記

自然のふところに抱かれる洛北の景勝地、宝ヶ池プリンスホテルに於いて330余名という多勢の大きな祝福を受け、京滋部で10番目として、京都プリンススイズメンズクラブと命名された煌めくような新星クラブが産声をあげた。厳肅な中での、国際協会認証状伝達式を中心とし、来賓の挨拶の中にも励ましと人間愛についてさまざまな語り、があり、参加者の心の片隅に刻まれたことと思います。新星クラブは意気に燃える平均年齢30代の集団であり、1000日の旅を終える頃、逞しく独自のカラーを発色させると思い、京滋の地に確かな存在感を持つクラブとして成長していると大いに期待しています。爽やかな仲の良いメンバーが集いスタートしたクラブが人生の中盤期の風雪と辛酸をなめて人間として器量が豊かに成長した時の5年~10年後に本物の精鋭クラブに大成していると思います。又、その素地を持つクラブだと信じます。愛は語り易い、されど真実の愛は厳しさを、自己研鑽のポイントだと思う。そして「学問のすすめ」にもあるように、自由と我儘の界いは他人の妨げをなすとなさざるとの間にありと言う。又、人間の基本的な分類として「知を愛する人」(勝利を愛する人)「利得を愛する人」という、三つの種類があるともいわれる。それぞれが輝く個性を放ちつつ、その辺のバランス感覚が真の教養であり、人の大きさであり品性でもあろう。人の持つ業(ごう)とも言え終生のテーマかも知れない。何れにせよ、若さに溢れ、血気盛んな年代のプリンスのメンバー諸君よ自己顕示欲の強い世代を冷静に見つめ、力まず、焦らず燃えて欲しい、何よりも仕事を重心にし、クラブと友を愛し、家族と足元の周辺にいい影響力を持つ良質の社会人として「大人」つまり大きい人になって欲しいと心から願います。

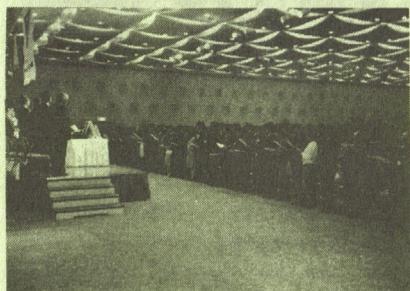
プリンスクラブCNの原稿執筆を依頼されて私なりに考えた末、敢えて詳々したスケッチスタイルにせず、極めて主観的に出席したメンバーのひとりとして、プログラム進行中に心に映ったことを記しました。悪しからずお許し下さい。

— 大樹は微風ではざわめかない。そして、大樹は数知れぬ多くの一枚一枚の緑の葉により形を創る。大地に根を張り、風雪の才月という必要なだけの時間を活かして。 —

チャーターナイトに出席して

北村 勝子 記

京都プリンスワイズメンズクラブのチャーターナイトおめでとうございます。師走の日曜日、洛北の宝ヶ池でオープンして間もないプリンスホテルで若いメンバーが多いのでとても新鮮なイメージあるプリンスクラブのチャーターナイトが盛大に開催されました。主人がパレスクラブに入会して8年になります。その間にパレスクラブは4つの子クラブを誕生させた事になります。3回ともチャーターナイトに出席させていただいておりますが、毎回それぞれおもむきは違いますが遠くは海外から北海道から330数名のメン、メネットの方々が出席され、厳粛のうちに第一部の式典が終了しました。プログラム中の設立経過報告をお聞きしまして宮本委員長のもとに連日連夜の強行なスケジュールを消化されて本当に大へんご苦労に頭の下がる思いでした。クラブをEするという事は言葉にいい表わせないみんなの一致した協力と努力がないと出来るものではないと、つくづく考えさせられました。1988年には京都で国際大会が開催されますが成功させるには、日本中のメンバーが一致団結して、又、パレスクラブではプリンスクラブを誕生させたエネルギーを持って88年に向ってほしいと思います。それには私達メネットも協力し、事業に出来るだけ参加し、する事によってワイズを少しでも理解出来て、メンの協力者になれるのではないのでしょうか。最後にプリンスクラブの今後の発展とご活躍を心からお祈り申し上げます。



エレクトーン伴奏を通して

コメント 西中 麻衣子 記

8月10日における京都プリンスワイズメンズクラブ設立総会そして12月7日のチャーターナイトと、エレクトーンを弾かせて頂いて最も心に残ったことは、Y'Sメンの方々の歌声がとても大きかった、ということです。中学、高校と合唱コンクールで伴奏したことがあります。こんなに気持ちのいい思いをしたのは初めてです。最初はあの大きな声に驚いて少し戸惑ってしまったけれども……。そして素敵な(!?)おじさまやおばさまと一緒に食事をおぼれたのは、とても楽しかったです。というのは、テーブルにはいつも笑いが絶えなかったからです。

ところで、いつも思うのですが、Y'Sメン・メネットさんは皆さん年齢よりも相当若く見えます。ワイズメンズという団体と通じて生きがいを持っておられるからでしょうか? 無気力・無感心・無感動と呼ばれる私達の世代よりも、ずっと若く、エネルギーもありません。

今回、エレクトーンを弾かせて頂き、盛大なパーティーに出席させて頂いて、私自身の中に何か新しい躍動的なものが芽生えたような気がします。

台中エバーグリーンクラブ 韓国 済物浦クラブ メッセージ

PRINCE CLUB 斗創之中心
祝 創立
済物浦 CLUB 所有
次期 会長 李昌云

台島青島教育社
済物浦 R.O.C. I.B.C 会長
元主席 李昌云
三和町 李昌云 代表
祝 新年快樂
ハルソコフ エーボグノタダ 代表 李昌云

何哲建
祝 萬事如意
蔡三隆
謝 謝招待

クリスマス例会

12月第2例会—第380回—

日時 12月21日(日) 6:00PM

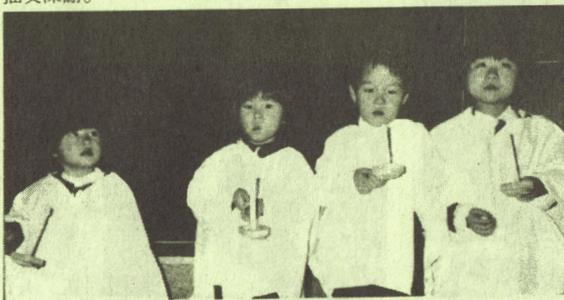
場所 ホリデイホール

渡辺 泰一 記



前日までの雨模様がさっぱりと消え去った快晴に恵まれ、パレスのクリスマス家族例会は始まった。会場を見廻すとファミリー例会に相応しく、小さな子供さんを引連れたメンバーの姿がここかしこに拝見出来、大変微笑ましく又和やかな感じを受けました。私は例によって音と照明のお手伝いをさせていただきながらの例会でしたので落ち着くひまもなかったのですが、定時にドライバー委員長嶋崎君の司会より例会が始まると可愛い子供のキャンドルサービス続いて讚美歌の合唱クリスマスメッセージとプログラムは流れる様に進み会長の挨拶も終り、楽しい会食タイム。あまり上手でないバンド演奏(スママセン)も気にならずにいよいよ会長サンタの登場この時の子供達の輝く瞳に又感激それぞれプレゼントを手に嬉しそうでした。ビンゴも楽しく終りメンバーお待ちかねのドアブライズ各委員会より寄贈していただいた、豪華な景品が次々とメンバーの手へ次の又楽しいプログラムIBCアワーでは思わぬハプニングも起き一番古いメンバーと当日入会式をすまされた新しいメンバーにそれぞれ、代表権が当り皆んな大喜び。時間の違つのは早いもので、当日最後のお正月の歌まで、本当に会長クラブ標語(楽しみのうちに充実 そして拡大)をそのまま実行に移された様な例会だったと感じられました。

来年も又この様な楽しい例会を持ってます事を神に御祈りして拙文深謝。



クリスマス例会に参加して

コメット 木村 真奈美 記

今日は、まちにまったクリスマス例会の日です。まず初めにキャンドルサービスをしました。ドキドキしながらも会場に入っていました。入ってみるとだんだん少しづつドキドキしていたのがなおってきました。そして、全いで「きよしこのよる」を歌いました。わたしは、歌詞を全部おぼえていないけど、わかっているところだけ、いっしょうけんめい歌いました。食事は、とてもおいしかったのでよかったです。サンタサンから、プレゼントをもらいました。見てみると、わたしのほしいものばかりが入っていました。「ビンゴ」では、一列ならべればいいやつで、わたしは一列できて賞品をもらえました。ドアブライズでは、また当りませんでした。まえから、クリスマス例会へ何回も行っただけ、いまだにまだ一度も当りません。だから、来年こそは何でもいいから当ってほしいです。今日は、ほんとうにいいクリスマスだったと思います。とっても楽しかったです。



コメット 木村 隆人 記

今日は、まちにまったクリスマスが、やってきました。そしてごはんを食べてから、サンタと遊ぶという所の時ぼくは、サンタさんに、プレゼントをもらいました。中を見ようとおもって見ていたら、お父さんが、「家に帰ってからのおたのしみ」といいました。そして、つぎのゲーム遊びでは、おねえちゃんがあたりました。でもドアブライズの時は、一回もあたりませんでした。去年もあたらないやでした。今日とくに、心へのこったことは、ゲーム遊びで、一回でもあたったことです。

IBC代表

台中エパーグリーン	1位	西枝 攻
クラブ	2位	塩尻 芳裕
韓国済物浦クラブ	1位	西川 寿一
	2位	柴田 公造

当選おめでとうございます

京都YMCAクリスマス礼拝と

キャロリング 仲 祥 介 記

神の子イエス・キリストのお生まれをお祝いし、その喜びの歌声を多くの人々に伝えようと、12月13日の夜にクリスマス・キャロリングを行ないました。「歌に自信のない方もどうぞ」との呼びかけに応じて下さったYMCA会員や市内各教会の会員の方など120名が集い、盛会のうちにプログラムを進めることができました。当日は阪急百貨店前・高島屋前・藤井大丸前で讃美をし、道行く人々に家庭クリスマスの持ち方を記載したクリスマスの讃歌集を配布しました。その後、寺町通を四条から三条までを、「きよしの夜」「もろびとごぞりて」など、ポピュラーな讃美歌を歌いながら行進し、最後に河原町カトリック教会で礼拝をもって散会しました。

このプログラムは4年前に京都YMCA創立80周年記念行事の1つとして再開し、以後毎年実施していますが、カトリックもプロテスタントもいっしょにクリスマスを祝うという、日本でも、あるいは世界においても稀な超教派のプログラムで、YMCAならではの活動だと思います。

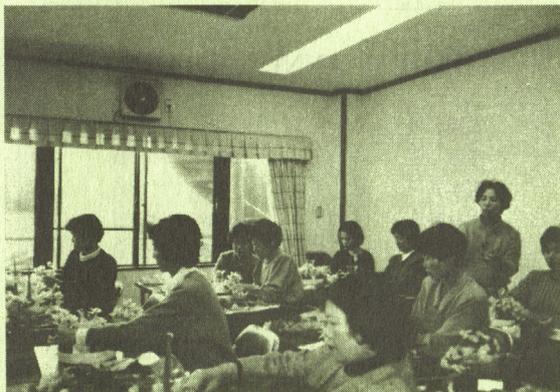
今回は残念ながらY'Sメンの参加が少なく、寂しい思いをしましたが、次回は多数の参加を期待しています。



“クリスマステーブルアレンジ”

講習会に参加して

西 中 美 千 子 記



12月19日(金)AM10:00より、ウエストメネット会主催の「クリスマステーブルアレンジ」というお花の講習会のおさそいをいただき、出席させていただきました。

講師には、ウエストメネットの今井様で、テーブルのお花は、どこから見ても正面になる様に、とのお話をうかがいながら、レースフラワー、小型シンビジューム、枝バラ、白ブバリア、西洋格と淡い美しい色の花材でみんな一生懸命、四苦八苦しながら、又、おしゃべりもはずみ、帥走のあわただしさを忘れて、2時間30分楽しく過ごさせていただきました。

家へ持ち帰り、テーブルの上に置きますと、急にお部屋が明るくなった様な気がし、今年のクリスマスはこのお花を飾り、どんな御料理をしようかなあと考えております。

でも、考えているだけで終わるかもしれません。

ウエストメネット会の皆様、よい企画をしていただきありがとうございます。御座いました。

YMCA伊東センター献堂落成式

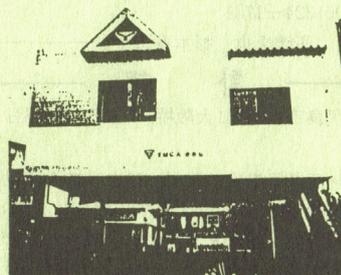
西 川 寿 一 記

伊東クラブの永年の願いであったYMCA伊東センターが11月30日(日)めでたく落成式を迎えられた。当日伊東市長を初め多くの来賓の方々、西崎日本区理事並びに日本区役員、総勢約180名の参加のもとで盛大に献堂、落成式典が行われた。2年前の第40回日本区大会(伊東大会)にて日本中のワイズメンに伊東クラブはYMCA伊東センターを建設いたしますと宣言されて以来2年間、メンバーの熱情と努力によってやっと夢が実現された。建物はメンバーの堀口正作兄の用地を借用されて、1階は駐車場、2階は63㎡の広さの部屋があり、建築は多くのメンバーの協力で出来上り、まさしく伊東クラブ全員の努力と奉仕の精神の結晶として完成された。このセンターで今後YMCA運動の伊東市に於ける拠点として、青少年のトレーニングの場として、またワイズメンズクラブの活動の場として有効に活用される事と思います。伊東クラブの今後の発展を祈っております。おめでとうございます。



ワイズメンズクラブ協議会 日本区 第1山陽
伊東ライオンズクラブ

YMCA伊東センター完成記念 1989.11.30



役員会報告

- 1.各事業委員会報告
- 2.提雄次君入会の件 承認
- 3.プリンスCN最終打合せ 承認
- 4.クリスマス例会の件
 - イ) 各委員会で2点、三役は3点の寄贈品をドアプライズ景品に提供
 - ロ) 2名入会式挙行
 - ハ) ゲーム予定
- 5.その他
 - イ) 半期事業報告書を12月中に書記宛提出する
 - ロ) ネット会費をメンバー数×¥200円で送金する
但し、ネット会が無い場合、名目をネット会への寄附金とする
 - ハ) 忘年会のやり方の報告(各事業委員会での開催)
- ニ) 新年会はドライバーと三役でリードする。PTは組まない。

1月のスケジュール

- | | | |
|-------------|----------|----------|
| 三役会 | 1月6日(火) | 於おたべ新町本店 |
| 役員会 | 1月7日(水) | 於ホリディイン |
| 第一例会 新年同伴 | 1月10日(土) | 於平安会館 |
| 第二例会 通常(総会) | 1月28日(水) | 於ホリディイン |

新入会員の

プロフィール 堤 雄次君

- | | |
|--------|-----------|
| 1.生年月日 | 5.家族構成 |
| 2.自宅住所 | 6.職業 |
| 3.電話番号 | 7.職種、電話番号 |
| 4.結婚歴 | |

- 1.昭和28年1月18日生
- 2.京都市左京区高野清水町57-4
- 3.自宅 721-8125
- 4.昭和56年11月23日
- 5.妻 良枝 長男 敏彦 次男 映人
- 6.株式会社 堤工業
- 7.建設土木工事 721-8126



紹介者 井上 均 杉本泰造

西 枝 攻 君

- 1.昭和18年1月10日生
- 2.京都市上京区寺町通今出川上る西入桜木町394
- 3.自宅 231-4777
- 4.昭和47年10月29日
- 5.妻 美佐子 長女 佳代子 長男 廉一
次女 寿子 次男 英幸
- 6.弁護士
- 7.弁護士 (06)324-1731



紹介者 高橋卓也 杉本泰造

訃 報

第18代理事奈良吉太郎兄(大阪堺)が去る12月16日に昇天されました。

奈良兄はパレスクラブのメンバーにとって大変親交が深い方でクラブ創設当時燃えて、はずんで、パレシヤンというクラブソングを作詩していただきクリスマス例会と一緒に歌った懐かしい思い出があります。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

YMCAだより

☆「グッドバイ・ロンゲラップ」写真展

雨水を飲み、ヤシの実、魚を食べて暮らしていた平和な島が、水爆実験によって一変し、故郷を捨てざるを得なくなった……

期 間 1月末(予定)詳細は、後日ご案内致します。

☆ファミリー水泳

日 時 1月4日(日)・5日(月) 1:30~4:30PM

場 所 京都YMCA三条本館スカイプール

費 用 大人600円 小児300円(会員家族以外は別途料金)
詳しくは、255-4709 (YMCAスイミング)までお問い合わせ下さい。

HAPPY BIRTHDAY

筒井 信貴雄	1934年1月8日
井上 茂	1940年1月8日
瀧澤 雄一郎	1945年1月8日
長谷川 泰司	1941年1月10日
西枝 攻	1943年1月10日
白橋 勇作	1934年1月15日
堤 雄次	1953年1月18日
高橋 孝三郎	1933年1月24日
小島 耕造	1934年1月24日
愛知 長晴	1951年1月24日
大槻 隆彦	1945年1月26日
野崎 博子	1934年1月31日

HAPPY ANNIVERSARY

安岡忠男 政江	1968年1月11日
寺西 明 洋子	1976年1月18日
西本省司 和子	1976年1月18日
木村幹彦 多加子	1964年1月21日
仲 祥介 清美	1971年1月24日
渡辺泰一 秀子	1970年1月25日

おとなりさん

京都クラブ		
1月13日(火)	新年イベント例会	パークホテル
1月17~18日	新年一泊研修会	
京都ウエスト		
1月11日(日)	新年例会	タワーホテル
1月22日(水)	総会 ファンド例会	タワーホテル
京都めいぶる		
1月11日(日)	新年例会	京都国際ホテル
1月26日(月)	半期総会	京都国際ホテル
京都キャピタル		
1月11日(日)	新年例会	パークホテル
1月20日(火)	半期総会	パークホテル
京都プリンス		
1月10日(土)	新年同伴	堀川会館
1月21日(水)	通常例会	宝ヶ池プリンスホテル

ブリテン委員長 / 西中日向 副委員長 / 谷口武士 委員 / 西川寿一・白橋勇作・阪田民明



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2 '87

Bulletin

1987.2.1 発行
第17巻第8号 通巻189号

CHARTERED 1971

クラブ標語 **楽しみのうちに充実、そして拡大**
— 自己の成長を求めて —

国際標語 DEEDS NOT WORDS SHALL SPEAK — 行動の伴った議論を！

日本区標語 FOR ONE AND FOR ALL THROUGH THE Y'S DOM — 心を一つにチャレンジ

京滋部標語 “あだ花になるな”



聖句

互に情深く、あわれみ深い者となり神がキリストにあってあなたがたをゆるし
て下さったようにあなたがたも互にゆるし合いなさい。

エペソ人への手紙 4章32節

タイム・オブ・ファストの月
豊かさで生かされている

喜びを感謝を



継続事業の可否

C S 事業委員長

橋本長平 記

ワイズメンズクラブは、奉仕クラブである。そして、他の奉仕クラブもそうであるように、単年度主義を採用している。すなわち、ワイズメンズクラブの行なう奉仕活動は、なるべく、毎年度異なっていて、できれば、その会計年度内に完了できるようなものが、望ましいとされているのである。こうした要請は、一体どのような根拠から引き出される論理的帰結なのであろうか。この点をとくとく説明しておかないと、継続事業—とくに、後年度に、経済的負担を残すC S関係の継続事業を、いたずらに実施すると、クラブにとって、あとで、大きな痛手を蒙り兼ねない事態が生じうるのである。

単年度主義を採用するということを、クラブ役員の人事の面から観てみれば、毎年度のクラブ役員の交替ということの意味する。これは、どういうことかと言えば、毎年度、新しいクラブ役員を選任することにより、過去にとらわれないその役員の叡智と決断をクラブにとり入れて、クラブの活性化をはかろうという奉仕クラブのこれ迄の経験と実績から生まれてきた原則である。この面より判断すれば、後年度の役員を拘束するような継続事業の実施には、慎重にならざるを得ない。

単年度主義を採用するということを、事業面から観てみると、何年ものかからないと達成できないような大きな事業をクラブが抱え込んではいけないということである。どなりっばな事業であっても、クラブが、最終的に責任を負えない一言い換えれば、クラブの存立基盤を危うくするようなことはやめておきなさいということである。この面から判断しても、矢張り、継続事業の実施には、消極的にならざるを得ない。

しかし、今期C S事業委員会では、下半期に、敢えて新たな継続事業を実施したいと考えている。それは、社会福祉法人衆善会和敬学園に在園する高校生への奨学金制度の実施事業である。この事業には、奨学金を支給することによって、われわれが奉仕をするのではなく、社会人に巣立った暁には奉仕の心をもった人間に育って欲しいという願いが込められている。奨学金という事の性質上、継続事業とならざるを得ない。当委員会では、これまで継続事業の有する様々な問題点につき、検討に検討を重ね、ついに達した結論は、クラブの活性化をそこねず、かつクラブの存立基盤を危うくしないような奨学金制度ならよからうということである。諸兄の御批判御叱正を乞う。

心を求めて
例会に至り
境地を得て
例会を去る

会長 田中 勝
副会長 高橋 卓也
書記 田中 昌博
会 計 津田 知宏
柴田 公造
野崎 ひろ恵
岡本 和彦

例会出席		BFポイント		ニコニコ	ファンド
12月第1例会	42名	切手	Opt	1月第1例会	31,000円
12月第2例会	48名	累計	121,515pt	1月第2例会	34,500円
12月在籍者数	53名	現金	12,500pt	累計	計 259,500円
12月出席率	96%	累計	22,500pt		
(メイキャップ念出)					
				1月分	2,500円
				累計	計 1,457,900円

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

新年同伴例会

1月第1例会 —第381回—

日時 1月10日(土) 5:00PM
 場所 きょうと平安会館
 永井 孝 記



1987年1月、年改まり雪がちらちらと舞いおちる中、新年例会が5時スタート開会点鐘。「顔で飾りたてたそらぞらしい和よりも真実の和を求め全員が、それに向かって心を合わせる事が大切」との田中会長の年頭挨拶と進み、ハッピーアニバーサリー・パースデイと続く内筒井君50歳の誕生日を迎え一言「半世紀が過ぎ後半世紀頑張る。」とは人生100歳時代到来の予言なりや！誠に新春。寿老人も祝福の一言。

第2部は3階大広間にて懇親会の開始。山田次期会長挨拶の後今次期会長による一斗樽の鏡開き木の香と酒しぶきが飛び交う中布袋様のような木村前会長の音頭により乾杯。次々期会長橋本君「おそらく選ばれる(会長に)だろうと思うので頑張ります尚遅刻のアイサツは、メネットだけに回ります。」春から弁天様回りとは誠に目出たきかな。新入会の荒川君よくやってくれましたマジック。割れないはずの風船が割れたのは御愛敬。タバコの放出などはプロ並み、とはそのタバコを得た人の話。二人羽織の8人、御苦勞様でした筒井君・高橋(孝)君・橋本君・井上(均)君・木村(幹)君・中川君・井上(茂)君永井みかん・バナナ・卵等を食べながら仕上げは、七味入りのハッタイ粉。爆笑の渦の中勇士諸君の背には大黒天が乗られましたぞ…。取は安岡君・長谷川君・大野君三人の安来節どじょうすくいに至芸。今年の新年会に参加出来なかった人はこれを、見る事が出来なかったことを後々後悔されることでしょう。アンコールの拍手！大きく又長く鳴りやまず。

素晴らしい宴も進行しメンバー全員の今年の福運を祈願しつつ高橋(卓)君にて手締昭和62年のスタートを飾る新年同伴例会もお開きとなり恵比須様で、にぎわう町中へ三三五五七福神を求め旅立ちました。



パレス新年例会に参加して

荒川 恵子 記

私にとっては、クリスマス例会に続いて二回目のパレスでした。クリスマス例会の時は、初めてという事で緊張していましたが、今回は、少しは気を楽しんで出席させて頂こうと思っていましたが、夫の手品が上手にいくかどうかで、又違う意味で緊張していました。

第一部の報告等が終り、第二部の懇親会、田中会長らによる威勢のよい鏡開き、多数メンバー、メネットの方々も適度にアルコールが入り、宴もたけなわになり、そろそろ余興が始まりました。夫の手品、ヒヤヒヤ、ドキドキものです。初めの箱からタバコを出す手品を見て少しは安心しましたが、風船わり、ト



ランプの手品とあまり上手にいきませんでした。いつぞや又、機会がございましたら、もう少し上手になって皆様にひろうできますように……。

各委員会を代表されて行なわれた余興の中で、どじょうすくいは傑作でした。恥も外聞も捨てて、おどっておられる姿はとても楽しく見させていただきました。

実家に六ヶ月になる長女、麻由を預けて、久しぶりに少しお酒も頂いて楽しませて頂きました。クリスマス例会には、麻由を連れて参加させて頂きたいと思います。

楽しい新年例会をありがとうございました。



1月第2例会 一第382回一

日時 1月28日(水) 7:00PM

場所 ホリディイン京都 北村寿朗記



昨年12月のクリスマス例会そして本年1月の新年例会が他会場で行われましたので、久しぶりの本拠地に帰っての例会になります。まず会長あいさつ、挨拶の中にもありましたが、HC関係の我がクラブからの委員の紹介もあり、いよいよ88年の国際大会が目前に近づいて来たな、やらねば、と云う感じがしてなりません。プログラムに従って例会は進められ、まずゲスト紹介、私の友人土居兄が紹介されつづいて副会長、各委員会の諸報告に移り食事に入った。その後会則にのっとり田中会長が議長となり上半期総会が行われ次の順に議事が進行されました。各事業委員長より上半期事業報告、会計報告、新クラブ設立準備委員会の解散、次期三役発表が山田博司次期会長よりあり、つづいて次々期会長に橋本長平君の決定、といづれも全員拍手のうちに承認され平穩無事に全議題を終了。次期、次々期両会

長より、たのしいクラブ作りを…と挨拶され誰れもがそう願っている事だと思いうれしく思いました。次に下半期のスタートにふさわしいドライバー、ファンド、CS3委員会主体で行われる寒餅並びにじゃがいも販売のアピールが力強くされみんなが売ろう買おうの気になりました。又西川日本区会計より会計について説明があり多少なりとも会計に明るくなり、再認識をもった次第。2月の例会はタイム・オブ・ファーストが例会に組み入ってます。少々食事が出されるそうですが腹がへっては戦さが出来ずそれもよかろうと思います。さあ下半期のスタートです。

次期三役決定

会長	山田博司	書記	永井孝
副会長	井上均	会計	谷口武士
副会長	西川寿一	会計	西本省司
書記	杉本泰造		

『関西合同メネット会』御案内

日時 1987年4月8日(水) 10時30分～15時
 場所 大阪西区土佐堀YMCA会館二階大ホール
 ゲスト 伊藤あきひろ(盲目のトランペッター)
 会費 4,000円
 ホスト 大阪堺、大阪長野、大阪泉北、メネット会
 ご出席の申し込みは3月10日までに

各事業委員会半期報告

YMCAサービス・ASF委員会

委員長 木村 晃記

7月～12月事業報告	参加人数	費用
①7月13日、京都YMCA琵琶湖畔ザバエ	27名	12,200
教育キャンプ場、開設ワーク参加		48,550
加(簡易プール撤去その他)簡易プール工具寄贈		
②8月12日 京都市立桃陽病院(ぜん息児の為の学校と病院)の為のYMCA主催サバエサマーキャンプに協力、焼肉他パーベキュー	8名	104,660
③8月31日 京都YMCA琵琶湖畔ザバエ教育キャンプ場、閉営ワーク参加(プリンスクラブ含まず)	15名	29,325
④9月14日 リトリートセンター20周年記念(京都YMCA)お祝金寄贈		30,000
⑤10月5日 リトリートセンターワーク参加協力(京都YMCA)(例会費用)		105,205
簡易プール撤去、ペンキ塗等		39,900
(ペンキ代金)リトリートセンター管理人吉川様じゃがいも1箱寄贈		1,500
⑥11月3日 京都YMCA青少年センター主催オープンハウス参加、(11月2日準備による参加数20名)(飲食部内担当)	55名	
⑦11月5日 京都YMCA第8回国際協力募金キャンペーン参加	18名	
合計		266,135

C・S委員会半期事業報告書

委員長 橋本長平記

委員会開催日

7月15日、8月19日、9月12日、10月21日、11月11日

C・S委員会の半期事業報告は以下の通りです。

1. C・S日本海キャンプ(7月21日～7月23日)には、スイカ30個を寄贈。
2. 和教学園地藏盆(8月28日)には、たこやきを焼いて奉仕し、たこやきセットを寄贈。
長谷川会員の世話で京都住設建築(有)からクラブとは別に、特にたこやきセットを戴きました。
3. じゃがいも10ケースを和教学園へ寄贈。
4. オープンハウス(11月3日)のチケット50名分を和教学園へ寄贈。
5. 和教学園祭(11月16日)では、たこやきを焼いて奉仕し、又、メンバー各位から提供していただいた37点の品をバザー商品として寄贈。 以上

EMC委員会半期事業報告

EMC委員長 杉本泰造記

- 1) 10月22日の例会にて、EMCアワーを設け、パレス、ワイズスピリットの高揚の集会を開会。堀江京滋部長、澤EMC事業主査、勝山BF主査出席のもと、プリンスクラブ誕生後のパレスクラブのより一層の活性化とワイズ、スピリットの高揚を高める。入会候補者6名出席。

- 2) 理想のワイズメン度テストのアンケートを実施。
 「例会出席200%を心掛けている」
 「相手の悪い所より、良い所を見る」
 「自分はワイズメンに成り成長した」
 「他人を思いやる心を常に抱いている」
 以上の項目にメンバーの意識が一番高かった。
- 3) 11月21日(出)YMCA三条本館にて入会候補者へのオリエンテーションを開催。
- 4) 半期入会者 5名
 半期退会者 3名

以上

IBC・YEET委員会

委員長 采野弘和記

上半期実施内容

- 1) 7/18、9/25、10/13 委員会開催
- 2) 8/22～8/25 国内YEET実施
 東京クラブとのコメント交歓
 当パレスより 井上均コメント) 2名参加
 山田高弘コメント)
- 3) 12/5～12/8 プリンスクラブCNに出席のため来日
 台湾 エバーグリーンC 4名
 韓国 済物浦C 3名
 12/7 夜 歓迎会開催

以上

皆さまの多大なるご協力に感謝しています。後半も何時何時、訪問者が有るかも知れませんが、吾々のご協力の程をお願い申し上げます。

ブリテン委員会

委員長 西中日向記

委員会開催日 4月28日、6月6日、18日 7月4日、19日
 8月1日、20日 9月4日、17日 10月4日、
 15日 11月6日、19日 12月6日、17日

ブリテン委員会の半期事業報告は以下の通りです

- ① 今期のブリテン委員会では、事業計画に基づき毎月第1例会までに自宅に届くように発行している。
 (但し特別例会を省く)
- ② ニュース性を重んじ前月の第2例会報告記をのせている
- ③ メネットによる編集(メネットコーナー)を掲載している。
 (次回5月号)
- ④ 西川日本区会計のもとに、日本区のニュースをより多く出している。
- ⑤ 一面を、会長以下委員長に依頼している。以上
 皆様の御協力を、感謝致しております。今後ともよろしく
 お願い致します。

B・F委員会

委員長 永井孝記

●委員会開催日

7月10日(木) 8月7日(木) 9月4日(木) 10月9日(木)
 11月20日(木) 12月4日(木)

●B・F委員会半期事業報告は以下の通りです。

1. 切手合計 75,110枚
 90,400ポイント
- 内
 (記念切手) 15,910枚
 73,200ポイント
1. 現金 22,500ポイント
 杉本君 10,000ポイント
 B・F忘年会剰余金 12,500ポイント

1. 皆様の協力にて上記のように切手送付が出来ました。

ドライバー委員会

ドライバー委員長 嶋崎訓男記

1986年7月～12月 ドライバー委員会事業報告

- 7/9 369回 初例会 総会 ホリデインH
 7/23 370回 納涼例会 プリンスクラブ ホリデインH
 チャーターメンバー壮行会
- 8/10 371回 振替例会 プリンスクラブ 烏丸京都H
 設立総会
- 8/27 372回 ゲストスピーカ ジョンライダー(英) ホリデインH
 9/10 373回 ゲストスピーカ 石井完一郎京大 ホリデインH
 9/20 374回 振替例会 京滋部会
 (近江八幡クラブ)
 リトセンワーク
- 10/5 375回 野外例会 EMCアワー ホリデインH
 10/22 376回 ワイズスピリット例会
- 11/12 377回 ゲストスピーカ 加地雄 ホリデインH
 尾州屋専務
- 11/27 378回 B・Fアワー 切手のあれこれ ホリデインH
 12/7 379回 振替例会 プリンスクラブ プリンスH
 チャーターナイト
- 12/21 380回 ファミリー例会 クリスマス ホリデインH
 パーティー

7月～12月ニコニコ資金 約20万

ファンド委員会

委員長 長谷川泰司記

ファンド資金獲得に、御協力頂き有難う御座居ます。

半期事業報告及び利益

- (1)米、そば(1年間)注文販売
 利益小計¥ 67,500
- (2)じゃがいも販売 9/28(日)AM9時
 内訳 じゃがいも 2,745ケース
 栗かぼちゃ 66ケース 利益小計¥ 1,383,480
- (3)10/19丹波町松茸山 メン、メネット参加
 利益小計¥ 2,780
- (4)10/5リトセンビール販売
 利益小計¥ 1,700
- 利益総合計¥ 1,455,400

以上

※委員会では後半に楽しい企画をして、ファンド資金獲得する
 為に頑張りますので、御協力下さい。よろしくお願ひ致します。

熊本ジェーンズワイズメンズクラブ設立総会
 日時 1987年2月11日(祝) 12:00～16:00
 場所 熊本ホテルキャッスル(城東4-2)
 TEL(代) 326-3311
 登録費 5,000円

長浜ワイズメンズクラブ設立総会
 日時 1987年2月15日(日) 14:00～16:30
 場所 北ビワコホテル住文(長浜市港町4-17)
 TEL (0749) 62-7777
 登録費 7,000円

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOZANSO?
クラブ会長標語「身も心もウエルネス」

杉本 泰造 記

皆さん、東山荘ワイズメンズクラブと云うクラブをご存じですか…。このクラブを知っているワイズメンは、可成りのワイキチである、と云うのは、このクラブはアンチャータークラブで、御殿場の国際青少年センター(東山荘)に集う各地のワイズにより、1月2日に持たれるユニークなワイズの例会であるからです。今年も、東京、東京ムカデ、埼玉、沼津、御殿場、名古屋、プリンス(林君)パレスより高橋卓也君と私が出席、40名(メネット15名)の例会。会長は永代会長である、東京クラブの鶴見典男ワイズ。500円の例会費でコーヒーとお茶菓子付。各自が自己紹介とクラブの現況とアレコレを語る一味違う例会で、皆さんさすがにお話はお上手です。ゲストスピーチは東京クラブの中村桂子さんの「ワインあれこれ」と見事なスピーチ。一風変わった方々で、半ば強制的?に搾取されるスマイル(ニコニコ)も大いに笑って面白く、3万近くの大金が東山荘へ献金と相成るのです。東京クラブの上原ワイズの軽妙快活な司会は例会を盛り上げて、さすが一、東京と云わしめる。当日発行のブリテ



ンもユーモアとセンスに溢れ、ワイズの知的水準の高さを明確に表わしている。京滋部のみにとどまらず、こうして各地のワイズとの日夜を分かたぬ交流は、ワイズの楽しさを倍加する。夜は膝付合せてお酒も入り談論風発、もと日本区理事、山田利三郎ご夫婦も大にお召しに成り、次期メネット日本区事業主任の奥様が、これからは私の方がワイズで偉くなるのよーと大笑い。何時迄も笑いの絶えぬ日夜でした。皆さん来年の東山荘例会と一緒に参加致しませんか。

上半期出欠一覧表

1986年7月~12月

(訂正があればブリテン委員長まで連絡して下さい。)

	七月第二	サバエ開設	八月第一	喘息児キャンプ	八月第二	和敬地蔵盆	九月第一	九月第二	リトセンワーク	十月第一	十月第二	十一月第一	十一月第二	和敬バザール	十一月第三	十二月第一	十二月第二	募金キャンベーン		七月第二	サバエ開設	喘息児キャンプ	八月第一	八月第二	和敬地蔵盆	サバエ開設	九月第一	九月第二	リトセンワーク	十月第一	十月第二	十一月第一	十一月第二	和敬バザール	十一月第三	十二月第一	十二月第二	募金キャンベーン
1田中 勝	会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	29木村 幹彦	直	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
2高橋 卓也	副	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	30永井 孝	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
3田中 昌博	副	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	31中川 高弘	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4柴田 公造	書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	32瀧澤雄一郎	BF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5津田 知宏	書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	33大槻 隆彦	BF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6野崎ひろ恵	計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	34筒井信貴雄	BF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7岡本 和彦	計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	35高橋孝三朗	BF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8仲 祥介	担	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	36西中 日向	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9木村 晃	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	37谷口 武士	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10立入 勝美	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	38白橋 勇作	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11寺西 明	Y	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	39阪田 民明	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
12菊井 正弘	Y	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	40西川 寿一	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
13山田 博司	次	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	41嶋崎 訓男	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
14橋本 長平	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	42高谷 泰市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
15井上 均	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	43渡辺 泰一	D	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
16鈴木 章	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	44井上 茂	D	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
17今井 亮	C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	45安土 峰男	D	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
18杉本 泰造	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	46長谷川泰司	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
19杉井 恭敏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	47安岡 忠男	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
20北村 寿朗	E	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	48大野 嘉宏	F	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
21愛知 長晴	E	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	49植沢務都男	F	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
22川口 淳子	E	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	50高倉 孝次																			
23采野 弘和	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	51荒川 徹																			
24西本 省司	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	52村口 博																			
25小畠 耕造	I	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	53西枝 攻																			
26宮本 隼史	I	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	54堤 勇次																			
27山田 高弘	I	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																				
28塩尻 芳裕	I	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																				

役員会報告

1. 鈴木章、植澤務都男君退会の伴 承認
2. 次々期会長承認の伴 橋本長平君指名 承認
3. 次期役員発表の伴
会長 山田博司、副会長 井上均 西川寿一
書記 杉本泰造 永井孝、会計 谷口武士 西本省司
4. 上半期事業報告 各委員長による提出書類に詳細 承認
5. 上半期決算会計報告 承認
6. プリンスクラブCN事業報告及び会計報告 承認
キーマン11名 331名
(Cメンバ 28名 登録) 一問題点を提起する一
7. 十勝クラブとの懇談会—パレスより2名出席(会長、ファ
ンド委員長)
8. 各事業委員会報告 詳細省略
9. その他 報告事項 〃

HAPPY BIRTHDAY

高 谷 泰 市	1933年2月1日
柴 田 公 造	1940年2月7日
岡 本 和 彦	1946年2月14日
立 入 勝 美	1932年2月27日

HAPPY ANNIVERSARY

中川高弘	加代子	1969年2月3日
采野弘和	たか子	1960年2月12日
谷口武士	愛 子	1965年2月14日
柴田公造	正 子	1965年2月21日
愛知長晴	のぶえ	1976年2月22日

2月のスケジュール

三 役 会	1月30日(金)	於串たなか
役 員 会	2月4日(水)	於ホリディイン
第一例会	2月11日(水)	タイムオブファースト 於ホリディイン
第二例会	2月22日(日)	家族例会もちつき 於護国神社

おとなりさん

京都クラブ	2月10日(火)	通常例会 於パークホテル
	2月14日(土)	YMCA創立記念例会
京都ウエスト	2月12日(木)	ブリテン&ドライバー例会 於タワーホテル
	2月26日(木)	通常例会
京都めいふる	2月9日(月)	通常例会 於国際ホテル
	2月28日(月)	タイムオブファースト 〃
京都キャピタル	2月3日(火)	於パークホテル
	2月17日(火)	通常例会 〃
京都プリンス	2月4日(水)	通常例会 於プリンスホテル
	2月18日(水)	通常例会 〃

YMCAだより

☆社交ダンス講習会(初級)

日時 2月3日より毎週火曜日、全8回 6:30PMより
場所 京都YMCA三条本館B Fホール
費用 1,200円

☆春休み短期水泳講習会

期 間 3月25日(水)~30日(月) 6日間
場 所 京都YMCA三条本館室内プール
対 象 幼児—S56.4.1~S58.3.31生まれの方
小学生—新1~6年生
費 用 6,500円
受付日 2月5日(木) 10:00AM.(会員とその兄弟)
同 日 2:00PM.(その他)

「体育・野外教室・スイミングスクール春季募集受付開始!」

- 体育・野外教室は、2月27日(金)、スイミングスクールは2月26日(木)から、春季募集の受付を開始します。
- ご希望の方には、パンフレットをお送り致しますので、下記№までご連絡下さい。

体育野外教室 (075)441-2773

スイミングスクール (075)255-4709

東京にYMCA女子学生会館完成

女子学生が東京で安心して勉強ができ、YMCAとしてその効果を一層高める為の一貫教育が成立する女子学生会館の必要性が望まれていましたが、昨年(昭和61年8月)に「YMCA芦花公園女子学生会館」が完成し入館を募集しています。

A 当女子会館は新宿駅(京王線)より14分、芦花公園駅下車、徒歩3分程の所にあり、緑に包まれた建築美と居住性の優れた個室です。

各室にバス、トイレは無論のこと、主たる家具や生活用品はすべて備えてあります。

B 東京での勉強が豊かになるために女子学生のご希望や自主的な活動として(自由参加)下記のようなプログラム活動も可能です。

- ◎ 国際理解と各国のマナー
- ◎ 国際交流と国際パーティー
- ◎ 各国のお料理とお茶のマナー
- ◎ YMCAが行う各プログラムへの参加
- ◎ 生活にあったお料理講習会
- ◎ 就職ガイダンスとその相談
- ◎ 海外への留学(短期・長期)の紹介・斡旋、その他

※案内書は各YMCA又は東京YMCA芦花公園女子学生会館へご請求下さい。

〒157 東京都世田谷区南鳥山2-31-26

TEL 03-305-4001

訃 報

野崎ひろ恵ワイズメンの実母がお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

3 '87

Bulletin

1987.3.1 発行
第17巻第9号 通巻190号

CHARTERED 1971

クラブ標語 楽しみの中に充実、そして拡大 — 自己の成長を求めて —

国際標語 DEEDS NOT WORDS SHALL SPEAK 一行動の伴った議論を!

日本区標語 FOR ONE AND FOR ALL THROUGH THE Y'S DOM 一心を一つにチャレンジ

京滋部標語 “あだ花になるな”



聖句

患難を喜びなさい。患難は忍耐を生み出し忍耐は錬達を生み出し、錬達は希望を生み出す。

ローマ人への手紙 5章 3節

ASFの月
将来のYMCAを担う
若者の発掘

心を求め
境地を得て
例会に至り
例会を去る



充実した例会へ

ドライバー委員長
嶋崎 訓 男

四つ目のクラブ京都プリンスクラブ、も無事発足し、我、パレスクラブの通常例会も、やや人数的には淋しい今日この頃ですが、メンバー各位の温かい応援で、早や半期が過ぎました。今期は、全メンバーがスピーチをし、又、クラブライフを楽しんでいただくということでスタートしましたが、いかがでしょうか。

上半期は、振替例会が多くあり、皆様に御迷惑をおかけしましたが、下半期は、ドライバー委員全員ファンドシを締め直して、充実した例会にするために頑張るつもりでおります。こう御期待を!

司会をする立場から、例会場を見て気付いた点を2、3申し上げたいと思います。

まず、例会への遅刻ですが、7時ギリギリに入場されるメンバーが多くみられます。できれば、点鐘の20分位前までには会場へ入っていただきたいと思います。ドライバーの立場上、いろいろ意見を聞いたり、プログラムの変更、ゲストメンバーの紹介、打ち合せ等、ありますので、皆様多忙の中の御出席とは思いますが、よろしくお願ひ致します。各人が、創意工夫することこそ、ワイズメンズクラブのメンバーの条件ではないでしょうか。

次に、例会中の私語についてですが、皆様の御迷惑にもなります。「聞き上手は話し上手」とも言われます様に、ぜひ、守っていただきたいと思ひます。

それと、エレクトーン奏者についてですが、例会中、大野君、西川君にワイズソングを弾いてもらっていますが、専属の女性奏者をつかってみたらどうかと思ひますが、いかがでしょうか。例会をゆっくり楽しんでもらいたいと思ひますので……。

厚かましくも感じたことを書きましたが、皆様の積極的な「ニコニコタイム」への参加をお願いしたいと思ひます。多勢のメンバーにしゃべってもらいたいと思ひますので、短かくて結構ですので、内向的な人も、新メンバーも元氣よく話して下さい。又、例会が違った意味で楽しくなると思ひます。

会 長 田中 勝
副 会 長 高橋 卓也
書 記 田中 昌博
柴田 知宏
野崎 公造
計 野崎 恵
岡本 和彦

例会出席		BFポイント		ニコニコ	ファン ド
1月第1例会	45名	切 手	0 pt	2月第1例会	23,000円
1月第2例会	42名	累 計	121,515pt	2月第2例会	0円
1月在籍者数	51名	現 金	0円	累 計	282,500円
1月出席率	96.1%	累 計	22,500円	2月分	9,750円
(メイキャップ念出)				累 計	1,467,650円

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

2月第一例会—第383回—

日時 2月11日(水) 7:00PM

場所 ホリデイイン京都

中川 高宏 記

今日は、二月とは思えぬ、小春日よりの暖かい一日でした。久し振りのメンバースピーチ、新入会員の人たちの話を、聞くことができました。皆さんの話を聞いていると、人それぞれの生き方や、考え方が、有るのが、よく解ります。少しでも、自分の人生のなかに、役立つ事が有れば、とりいれたいものです。高倉君の話、衣食住に關係しての多角經營、荒川君のおのろけや、經營者の条件、堤君の、のりくらり人生、楽有れば苦有り、今井君の医者と患者、そして、子供の事、仲主事の若いころは、おちこぼれの話、などなど、それぞれ楽しく聞かせてもらいました。でも、大変なんですよ、生きて行くのは一。自分自身を、見つめなおそうと思う今日このごろです。



タイム・オブ・ファスト

この事業は国際的にはTime of Fast (断食の時)として、会員が少なくとも1回の食事を摂らずに、飢えを体験しその節約した金を国際協会に送金し、世界YMCA同盟を通して難民事業に捧げております。

日本区マニアルより記

CSの原点は隣人愛

名古屋クラブ CS事業主任

島田 克朗 記

聖書に有名な、良きサマリア人のたとえ話を、今日ほど示唆深く味う時があるだろうか。このたとえ話は「あなたの隣人を愛せよ。」といういましめの中で、隣人とはいったい誰かと質問した律法学者に対して、イエスが、強盗にあい、半殺しになって倒れていた人を助け介抱したサマリア人の例を話して隣人になるとは、苦しみ困りはてている人に手をさしのべることだと教えている。

世界には飢えに苦しむ人々がいる。アフリカの惨状は見るにしのびないし、宇宙開発の時代に、地球上での食糧の均等配備もできないとは、全くなさけない話だが、現実には彼等は、さしのべられる愛の手を待っている。「隣人とは誰か」と言って奉仕の対象を採すことに多くの時間を費す愚を避け、救いの手を待っている人々の「隣人になる」ことこそ、ワイズメンにもとめられており、誰でも「隣人になれる」可能性があることを、聖書が示している。

TOFの月、断食で「隣人になる」ことの証を!!

家族例会 2月第二例会—第384回—

日時 2月22日(日) 10:00AM

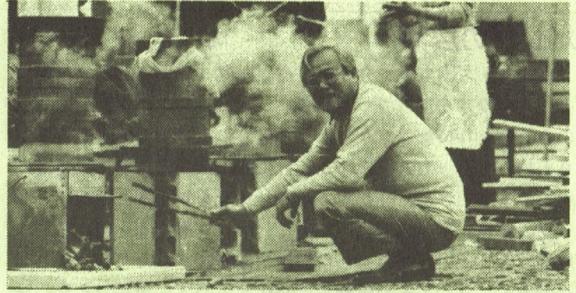
場所 護国神社

井上 茂 記

まだまだ寒さきびしい最中、CS、ファンド、ドライバー、の三委員会主催の家族餅つき例会が、木村幹彦君の護国神社境内を借りて、参加者メン、メネット、コメット、総勢52名のもと10時より、いつもと違った、会長の点鐘や挨拶といったものもなく餅つきで始まった。やがて、じゃがいもが到着した。一時餅つきもそこそこにトラックより荷降しである。パレスの平均年齢もあがったとは言えまだまだ若い、あつと言う間に500箱が降ろされた……また全員で餅つき、薪を燃し蒸しをする人、餅をつく人、ついた餅を丸めたり、のし餅にしたりする人、それぞれに楽しくコメット達も、お餅のようなふくらした顔で楽しくお手伝い……。昼食時間であるメンバーの心づくしのぶた汁、寒さの中温かいぶた汁は何よりのご馳走で、全員おいしくいただきました。午後、朝から心配していた雨が降りだした。まだ、かなりつかなくはない。お昼のアルコールも手伝って午前中よりも掛声もおきく活気づいた。

会長始め夫婦でつく人も、親子でつく人も、メンバー同志でつく人も、ほんとうに和気あいの雰囲気の中にメンバーからの注文だけのお餅がつけ終えようとしている。さあ最後のひとつ。田中会長、木村幹直前、橋本CS委員長、と代る代る、力を振りしぼってのつき終りであった。日頃の疲れも忘れ更に友情と信頼の輪が広がり、本当に有意義な例会であった。

メンバー家族がそれぞれに、お餅とじゃがいもを手手に会場をあとにした。



家族例会に出席して

西中 美千子

曇空のもと、家族例会が護国神社にて行われ、寒餅つきという事で出席させていただきました。

お餅つきは、最近どこの家庭でも余りみかけなくなっていました。もち米をふかすのは、薪と廃材とでもやし、昔ながらの「おくどさん」をブロックで上手に造ってあり、一生懸命になってもやすあまり、「お釜」の中に水をたすのを忘れて穴があくほどの力の入れようでした。

でもそこはパレスのメンバー、昔とった杵づかでも回を重ねるごとにうすどりとつき手が一体となって、いいお節がどんどんつき上がってきました。

つき上がったお餅は、きなこ、あん、大根おろしと思いの味でご馳走になりました。

昼食には、おにぎりの特製のブタ汁。またこれがおいしいのなんのって食べた人しかわからないほどのおいしさでした。

昼食の頃から雨がぱらぱらと降り始め、テント内での餅つきとなり、60分がやっつき終るころには本格的な雨になっていました。この日はファンドのじゃがいも販売もあり、大忙がしの一日でした。

また運動をしない人も、している人も一生懸命にお餅をつけておられたので、日がたつにつれて腰がいたかったのではないのでしょうか。心ちよい疲れと、おいしいお餅をもって家路に急ぎました。

パレスの広場

岡本和彦記

私のワイズ歴も早や丸5年。今、振返って見ると自分自身、多くの怠慢が目につくと同時に、又、クラブの本質というものも自分なりに解ってきたような気がする。今まで何のつながりも持たなかった人と人が365日の間に積み重ねたこの連帯の成果の素晴らしさに、今改めて新鮮な感慨を覚えると同時に、クラブの原点を見い出す思いである。クラブ運営は、定められた規則によりその組織のもとに活動する事はどのクラブでも同じである。そしてその組織を活性化させるのは、会長でもなく三役でもなく委員長でもなくメンバー1人1人である。クラブというのはお互いの意志の疎通と親睦がなければ成り立たないし、それがより大きく強いものになって始めて力を発揮する。そしてメンバー個々の意識が「クラブが何かをしてくれる」ではなく「クラブに対して何が出来るか」という基本姿勢を持つかぎり、

クラブは自己研鑽の代表的な場になるのではないか。今私は、当時は在籍していなかったが、スライドやブリテンを通して知った言葉で、10周年記念の時、当時の会長がメンバーに問いかけた「明日のパレスに君は今、何が出来るか」という言葉が、クラブについて語る時、妙に私の頭から離れないのである。この言葉の意味を今一度メンバー一人一人が再認識する必要があるのではないかと思う。この5年間、私も地域社会に働く様々なワイズメンと彼等の家族、そして彼等の生活ぶりを知ることができた。そしてそれらの友を通じて自分の人間としての鍛練と反省の場も出て、そしてそれが将来自分自身をより大きくする一助になることが出来たら、貴重な時間も活きてくるのではないかと思う。

長浜クラブ設立総会

西川寿一記



長浜クラブの設立総会が2月15日(日)長浜市の北ビコホテル住文に於て、西崎日本区理事を初め日本区役員並びに長浜市、滋賀YMCA理事長等多くの来賓を含め175人という多くの参加者のもとで盛大に開催された。例年の2月といえ最も寒さも厳しく又雪で交通事情が心配されたが、今年は暖冬でめずらしく雪がなく、当日は長浜クラブの前途を祝うかの様に大変穏やかな日和に恵まれた。

新しく設立された長浜クラブは、彦根シャトークラブが5周年記念事業として設立され、特徴としては移籍メンバーなしで構成されており、日本区内でも大変ユニークなクラブとして誕生した。

式典は彦根シャトークラブ一団会長の挨拶、増川設立準備委員長の経過報告とメンバー紹介があり、メネット同伴で出席された長浜クラブの新しいメンバーは女性会員3人を含め総勢26名、平均年齢36、5才位(女性会員の年齢が名簿には記載されておりませんが)20~30代の若い人が大半をしめておられ、京滋部も少し若返った感じを受けた。西崎日本区理事の激励の言葉の後、長浜市収入役の宮尾吉治氏の「ザ長浜」と題しての講演があり、秀吉と長浜とのかかわりや、4年前に10億円を費して長浜城を建城された事、長浜市の今後の展望等をお話され、この様な地に新しいワイズメンズクラブが設立された事は京滋部のみならず日本区、国際にとっても大変うれしい事であり、是非長浜市民と共にすばらしい発展をされる事を期待し、懇親パーティーのなごやかな雰囲気を楽しんで、夕暮れの湖東を後にした。尚チャーターナイトは5月10日(日)に予定されている。

YMCA創立記念日会員例会

仲祥介記



1903年、G・S・フェルプス名誉主事(北米YMCA)の歓迎会を祇園花見小路の京都倶楽部で開催し、これをもって京都YMCAの創立記念日と決めました。以来84年間、京都市民に新しい文化を伝え、青少年の育成に努めてきました。

2月14日の今年の記念日は、昨年と同じレストラン菊水において会員例会を開催し、創立に関わった青年の情熱に学び、仲間同志の交わりを深め、明日の歩みに向けて心をひとつにする機会にすることができました。

プログラムの第1部は記念礼拝で、児玉理事長よりメッセージをいただきました。第2部は今年のトピックとして、パレスクラブのアクトでもあったリトセン20周年、センター・オープンハウス、プリンスワイズ・チャーターの他、西崎ワイズ日本区理事誕生、草津YMCA開設などをスライドを交じえて紹介された。第3部はパーティーで、奉仕活動基金拡充のチャリティー・ビンゴゲームを行ない、9万円の収入を得ることができました。

この会でも、パレスクラブの西川寿一さんが司会を、大野嘉宏さんと宮本隼史さんがトピックの報告を担当して頂きました。

第42回日本区大会に参加しよう

とき 1987年6月6日~7日
会場 サンルートプラザ東京(ディズニーランドとなり)
ホスト 東京江東クラブ

京滋部研修会

2月8日、YMCA三条本館にて、京滋部研修会が行われました。午後からは88年京都国際大会について討議がなされ、各実働委員長からその対応について説明があった。パレスからは、11名のメンバーが実働委員会に入って京都国際大会が成功する様に活躍が期待される。

H C実働委員 パレスメンバー
 総務 西川寿一 高谷泰市 田中 勝
 広報 柴田公造
 プログラム 大野嘉宏 采野弘和 宮本準史
 会場 渡辺泰一 北村寿朗
 登録 大槻隆彦
 事務局 杉井恭敏

韓国済物浦クラブ

二十周年行事に参加を

済物浦クラブ孔根澤兄より二十周年の行事にパレスの兄弟が多く参加してほしいとのメッセージが届きました。より多くのメンバーの参加をお願い致します。

希望の新年をおかえて
 お宅のみを健康と幸福を
 祈願しました
 今年済物浦クラブ二十周年
 行事にベレスタの兄弟を
 参席をたのみます
 ソラソラよろしくおねがひします
 孔根澤 拜



京都センチュリーワイズメンズクラブ

設立総会

場所 京都YMCA三条本館 地階ホール
 日時 1987年4月12日 午後1時
 懇親会
 場所 京都ロイヤルホテル
 日時 1987年4月12日 午後4時30分
 スポンサークラブ
 京都ワイズメンズクラブ

ASF、BF マージャン大会

2月11日(水)

大槻 隆彦 記



冬には、めずらしい程、暖かく、晴天の2月11日、BF、ASF委員会主催のマージャン大会が、二条堺町のウッドで開催されました。

当日12時、会場へ集まり、昼食のすしとビールを、美味しい美味しいと言いながら食べておりました。しかし、心の中はマージャン大会の前哨戦が始まっており、今年こそは、嶋崎君に一矢をとるか、3年前の優勝者北村メネットには、何とか勝ちたいとか、色々な作戦が、各々の胸の中には渦巻いておりました。ゲストにプリンスクラブの林君を迎え、1時半チャン回し、50分時間制限、4回戦のスタートです。今年、各人が集まり、役満を振り込む事もなく、皆、ビールを飲みながら和気合々と、囲んでおりました。参加人数20名、マージャンは16名4卓で行ないました。優勝は、前評判通り、嶋崎君2位中川君、3位ゲストの林君、何んと4位には、担当主事の伸君です。プロの集まりの中で、堂々4位とは、YMCAで新たにマージャン教室でも開催するのではないかと思われる程の成績でした。以下5位杉本君、等々、会長は、さすがに回りに気をつかったためか、ブービーメーカーとなり、これを書いている私は、残念ながら、ブービーとなりました。

無事マージャン大会も終了し、三々五々、本日のメインイベント第一例会へと参加致しました。

本日の利益金、41,260円は、BF、ASF資金として、有効に使用致しました。又3月8日には、同じBF、ASF主催のファミリーボーリング大会が行なわれます。腕に自信のある人、全員参加お待ちしております。

最後になりましたが、参加の皆様、御協力有難うございました。



第5回京滋部部会ご案内

日時 1987年9月6日(日)
 場所 京都国際会議場
 ホスト 京都キャピタルワイズメンズクラブ

役員会報告

- 1) 滝澤雄一郎君、退会の件 承認
 2) IBC委員会より提出議案
 イ) 仁川、済物浦クラブ20周年記念誌
 原稿依頼の件…プリテン委員会で作成 承認
 ロ) IBC韓国訪問、クラブ派遣の件
 資格者辞退のため人選を三役に一任 承認
 3) 各事業委員会報告 詳細省略
 4) その他、報告事項

3月のスケジュール

- 三役会 2月27日(金) ホリディイン 7時 通常例会
 役員会 3月4日(水) ホリディイン 7時 通常例会
 第一例会 3月11日(水) ホリディイン 7時 通常例会
 第二例会 3月25日(水) ホリディイン 7時 通常例会
 その他の行事
 京滋部プログラフ 3月15日(日)

おとなりさん

- 京都クラブ
 3月10日(火) パークホテル 7時 通常例会
 3月 次期役員研修会
 京都ウエストラクラブ
 3月12日(木) タワーホテル 7時 通常例会
 3月29日(日) タワーホテル 7時 特別例会
 京都めいぶるクラブ
 3月9日(月) 京都国際ホテル 7時 通常例会
 3月23日(月) 京都国際ホテル 7時 通常例会
 京都キャピタルクラブ
 3月3日(火) パークホテル 7時 通常例会
 3月17日(火) パークホテル 7時 通常例会
 京都プリンスクラブ
 3月4日(水) 京都宝ヶ池プリンス 7時 通常例会
 3月18日(水) 京都宝ヶ池プリンス 7時 通常例会

HAPPY BIRTHDAY

- 谷口 武士 1937年 3月10日
 采野 弘和 1934年 3月11日
 西中 日向 1940年 3月13日
 嶋崎 訓男 1939年 3月15日

HAPPY ANNIVERSARY

- 木村 晃 きよ美 1974年 3月6日
 高橋卓也 妙子 1974年 3月15日
 井上 均 有子 1976年 3月22日
 今井 亮 恵子 1974年 3月23日

関西合同メネット会

- 日時 1987年 4月8日(水) 10時30分～15時
 場所 大阪西区土佐堀 YMC A会館 2階大ホール
 会費 4,000円
 ホスト 大阪堺、大阪長野、大阪泉北、メネット会

YMCA だより

◎〈小・中学生学習科〉

1987年度春期クラス募集中

- 小学生英語(小4～6年生)
 ○小学生学習
 算・国コース (小5～小6年)
 実力養成コース (小6年のみ)
 進学対策コース (小6年のみ)
 ○中学生科
 英・数コース (中1～中3年)
 国語コース (中2～中3年)
 理科コース (中2～中3年)
 社会コース (中3年のみ)

◎〈英会話科〉

1987年度春期各コース受付開始 3月2日(月)より

- ☆英会話☆英語セミナー☆ガイド科
 ☆英文タイプ☆ワープロ 他

◎各科、各コース共、入学(編成)テストやサンプルレッスンを

行います。
 詳細につきましては、京都YMCA国際教育部(231-4388)までお問い合わせ下さい。

◎〈第9回北米研修ツアー〉

期間 7月27日(月)～8月25日(火) 30日間

費用 498,000円

- ☆①4月25日(土)・②5月16日(土)・③6月6日(土)の3回、
 募集説明会を行います。ぜひ、お越し下さい。

メンバーあれこれ

- ◎野崎ひろ恵姉 長男(智之君)京都めいぶるクラブ
 結婚おめでとう 幸多かれ
 ◎柴田 公造君 新会社 もざいく 設立
 新店舗 公洋味 東京支店開設

日本区だより

日本区会計 西川 寿一

◎心を一につにチャレンジを標語にスタートした西崎理事の任期もすでに8ヶ月をすぎ、その成果が今大きな躍動となって新しいクラブの誕生という形で表われている。今期はすでに5クラブがチャーターナイトを終え、今期中には2～3クラブがチャーターナイトを迎える予定である。以下予定されている動きをお知らせします。

- ①熊本ジェーンズクラブ 27名 2月11日設立総会
 ②長浜クラブ 26名 2月15日設立総会
 ③京都センチュリークラブ 4月12日設立総会
 ④名古屋プラザクラブ 4月19日設立総会
 ⑤所沢クラブ 4月設立予定
 ⑥熱海グローリークラブが富士市内に 6月設立予定
 ⑦近江八幡・彦根クラブが草津市内に
 ⑧京都めいぶるクラブが京都市内に 6月設立予定
 ⑩西宮クラブが宝塚市内に 6月設立予定
 ⑪広島クラブが呉市内に
 ⑫福岡中央クラブが北九州市内に
 周年記念式典が次の通り行なわれます。
 大阪長野クラブ 10周年 3月21日
 名古屋東海クラブ 20周年 4月19日
 金沢クラブ 40周年 5月24日



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

4 '87

Bulletin

1987.4.1 発行
第17巻第10号 通巻191号

CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"



クラブ標語 **楽しみのうちに充実、そして拡大**
— 自己の成長を求めて —

国際標語 **DEEDS NOT WORDS SHALL SPEAK**—行動の伴った議論を!

日本区標語 **FOR ONE AND FOR ALL THROUGH THE Y'S DOM**—心を一つにチャレンジ

京滋部標語 **"あだ花になるな"**



聖句

「あなたの若い日に、あなたの造り主を覚えよ。」

伝道の書12章1節

研修「1T」の月

リーダートレーニングを通して
自己改善



現代人の価値観

EMC委員長

杉本 泰造

流通情報センターが、五年ごとに実施している「現代人の価値観と生きがい」の調査による価値観が形の有る、現金、家、土地が姿を消して、健康、平和、時、信用、良心、友人、自由と無形のものに変化していると発表している。これは社会が成熟化して来た為と思われるが、YMCA、ワイズメンズクラブに於いては設立以来一貫して謳われているのが、上記の無形のものであり、価値観の意識の高さが認識出来る。しかしながら形だけの価値観のみを持った一名のメンバーがワイズに入会するとすれば、3名の弱い善良なメンバーに悪影響を及ぼす事は明白である。故にクラブは常に良質なメンバーの入会を心掛けていなければならない。それでは何が良質であるのか判断基準を何処に置かかが問題である。少なくとも、自分より優れた人物を入会させる人は良きワイズメンシと評価する事が出来よう。今期パレスクラブでは、現在5名、希望を抱いて入会して載きました。しかし3名の退会者もありました。入会の華々しさに比べて、クラブを去られるメンバーには非常に寂しさを覚えます。

それは総んどが世俗の相関に押し流され、クラブを続けて行く事が出来無いと云う。クラブでお互い人生を語り合った友なのに、一言のメンバーに対する別れの言葉も無く、一通の退会届を出すのみで去って行く。パレスのメンバー諸君!!人生には良い時も悪い時も有るが、クラブは常に善良で有り、クラブとは良質な人との出逢いを楽しみ、奉仕活動を通じて社会経験を豊富にし、奉仕活動を生活のリズムに組み込むもので有るならば、パレスクラブで活動し続けて行く事は、現代人としての計り知れない、大切な価値観で有ると思います。

EMCとは、E=Extension(クラブ拡張)、M=Membership(会員増強)、C=Conservation(クラブの維持養育)の頭文字を綴ったものです。E(新クラブ作りは長い地道な努力が必要です)。M(新しい会員を獲得する為にはクラブに絶えず新鮮な魅力と若々しい友情が必要とされる)。C(具体的には出席率の高揚運動として理解されています)。会員の脱落は例会の欠席となって現われます。欠席者に対するアフターケアは新会員獲得同様に大切です。「日本区クラブ運営マニュアルより抜粋」EMC委員会標語 **ネバーギブアップ!**

心を求め
例会に至り
境地を得て
例会を去る

会長 田中 勝
副会長 高橋 卓也
書記 田中 昌博
柴田 知宏
野崎 公造
計 野崎 ひろ恵
岡本 和彦

例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド
2月第1例会 40名	切手 105,705pt	3月第1例会 23,000円	3月分 8,600円
2月第2例会 31名	累計 227,220pt	3月第2例会 23,000円	
2月在籍者数 51名	現金 205,690円	累計 328,500円	累計 1,476,250円
2月出席率 94% (メイキャップ念出)	累計 228,190pt		

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

3月第一例会—第385回—

日時 3月11日(木) 7:00PM
場所 ホリディイン京都

山田 高 弘 記

暖冬で梅だよりも桜だよりも聞こえてきそうな2月末でしたが、月も変わりお水取りの聲がかかるや思いがけぬ大雪等々、今さらながら自然界の巡り合わせの不思議に感じ入っている近頃です。今日のミニ総会にて、次期の各委員長の選認が行なわれた。引き続きCS事業の奨学金創設の為にメンバーの認識を深めるようゲストスピーカーとして和敬学園の本多先生にお話しをうかがった。現在の施設生活をする子供たちの大半が、両親の離婚及びサラ金等の取り立てによる家族離散といった有様とか…。大人達の生活がそのまま子供達の生活にも重なっていくものと、同じ年頃の子を持つ親として、家庭、家族の有り

方、について、いろいろ考えさせられる一時でもありました。前園長からの、白楽天の教えでもある、「一日一善」の理念に基づいて指導を受けた子供達が自らの善で自らの福を招く事でしょう。

卒業・入学のこの時期に一人でも多くの子供達が幸多いスタートを切ってくれることを願ってやみません。



3月第二例会—第386回—

日時 3月25日(木) 7:00PM
場所 ホリディイン京都

山田 博 司 記

3月の末、今夜の例会は春の珍事で始まった。

京都市内でも、ちらほら早咲の桜も見られる時候と言うのに、雪がちらちら、北風が吹く荒れ模様の天気で、例会場に辿りついても、車の列でホテルの駐車場に入れずメンバーいらいら。

パレスクラブ始まって以来の出来事、次期会長(私)による開会点鐘で定刻に始まった。例会場の出席されたメンバーの皆さんニコニコ、さすがパレス、遅刻者に対する思いやりを感じて、ほっとした思いです。

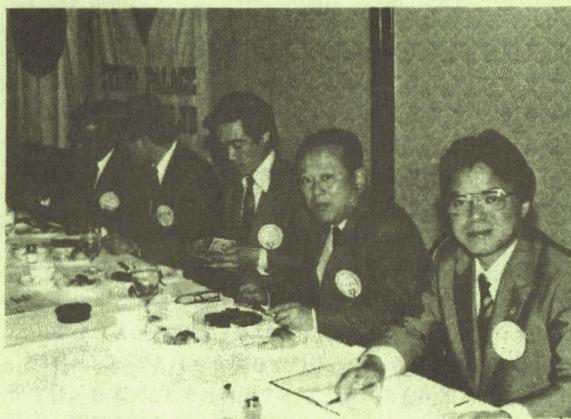
各委員会報告もそろそろラストスパートを感ぜ優秀な事業成績の発表に会場内も和み、食事の後に会長挨拶、引継ぎメンバースピーチが始まった。久しぶりに顔を見せた村口君の話は、

病氣入院中に感じた患者としての立場、又退院後の明るい生活が大切で、お金で買う事の出来ない健康、そして友情を実感された話。次に西枝君は入会すぐにIBCアワーで台湾行が当たり、自分の生活の中に仕事以外の何かを持ち、少年時代にボーイスカウトに、学生時代は勉強で、またその後趣味と実益で弁護士に成り、事務所に入り色々の事を手がけた。

人間関係を大切にこれからの10年を大切に楽しみたい事。

次に立入君の37年間の織物の仕事を通じ、生産性だけではない思いやりのある生活体験、次に愛知君は普通のサラリーマンから花屋を始め花の仕入れルートの大切なこと、種類の多くを知る事、ボーリングはプロ並とのことでした。

最後に、柴田君の忙しい中で本を読むことの大切さ、日にちの変化を身に感じ、仕事の中に自分のポジションを見つめ、つかみとり、うつわを考える。またゲストにはプリンスクラブより、西村達也君ほか数名が出席され、楽しい春の例会でした。



ASF・BF委員会主催

ボウリング大会

3月8日(日)、12時30分よりホリディインスターレーンにてASF、BFのボウリング大会が行われました。

参加者はメン、メネット、コメット合計41名でした。

優勝は、愛知長晴君で、また益金は26,120円でした。



献血に参加して

安土峰男記



去る3月16日府赤十字血液センターの血液事業である献血に参加すべく、YMCA青少年センターに出掛けました。

齢40代も後半に入り、常日頃の不摂生な生活から自分の健康状態をチェックする良い機会であると思い、この献血にはパレスの仲間入りする前から参加しており、今年で5年目になり献血手帳もだいぶ汚れてきました。当クラブのCS委員による受付を済ませ、三々五々に参加してくる他クラブのメンバーと交流しながらの献血でした。余談になりますが、我が国では医学医療技術の進歩によって必要とされる血液剤は年々増加し、しかもその必要量のほとんどは外国、主として米国及び中南米で行なわれている売血による輸入に依存しており「自国で必要とする血液は自国で確保すべきである」というWHO（世界保健機構）の勧告や、人道的立場からも各国から非難されているそうです。又、血友病の治療に不可欠な輸入血漿分画製剤からエイズに感染、死に至った例も報告されています。これらの諸問題に対処する為、昭和61年4月から従来の200ml献血に加え、400ml、血液成分献血（血液中の血漿、血小板という成分だけを献血して同時に赤血球などの成分は献血者に返還する方法）が行なわれています。献血は自分の健康管理のみならず、見知らぬ誰かのために自分が役立てると云う喜びがあります。広い豊かな心をもつワイズメンズの皆さん！次回は是非一緒に参加しようではありませんか。尚3月16日の参加者はワイズ74名、うちパレスは15名でした。

次期各委員長決定

YMCAサービス	立入勝美
A S F委員長	安土峰男
C S委員長	大槻隆彦
E M C委員長	中川高広
I B C委員長	杉井恭敏
Y E E P	阪田民明
ブリテン委員長	菊井正弘
ドライバー委員長	井上茂
ファンD委員長	柴田公造
B F委員長	仲祥介
広報委員長	
担当主事	

一年間御苦勞様です。頑張ってください。

パレスB・F'86~'87

BF委員長

永井孝記

「強い義務感をもとう義務は、すべての権利を伴う」とB・F手引書のトップに書かれている。パレスクラブでは強弱を別にして義務感を全員が持っていると思われるが、権利意識が弱いように思う。奉仕クラブとしては奉仕をするのに権利は必要としない、義務を果たすことが出来ればそれで良いと全員が考えているのか？。それなら何故義務は、すべての権利を伴うと記されているのか？。

奉仕活動は義務感だけでは限界が有り、衰退していく恐れがあるのではないだろうか。それを考えれば奉仕活動にはもっと権利の主張をしなければ、それ自体を伸ばすことが出来ないよ



うと思われる。奉仕することに権利の主張とは矛盾を感じる人もいだろうが角度を変えて考えれば、それだけ奉仕という字が義務という言葉に枠をはめられ、締めつけられていることの証左かもしれない。もしそれであるならパレスクラブもその義務という言葉に枠組みされていきつつあり発足した時の若い素晴らしい息吹を押しえこまれつつあるのかもしれない。

地域社会や国際的な問題にかかわり、一党一派に偏しない正義をたえず追求し、宗教・社会・経済等について積極的に参加する権利を持ちYMCAの活動を支援し奉仕する時にはパレスを主張して、その存在をより多くの人々に知ってもらい権利を有すると考えれば、そして弱い権利意識を少し強く持つことが出来れば、それが明日のパレスクラブにつながっていくのではないだろうか。

◎尚皆様の御尽力により下記現金・切手を日本区に送金・送付することが出来ました。

現金 228,190PT

切手 227,220PT

合計 455,410PT

以上御協力ありがとうございました。

京滋部事業の中間報告

京滋部部長

堀江 宏 記

1) 京滋部において、今年度が最初となった事業が2つあります。その1つは会長会の開催であり、もう1つは京滋部メネット会の開催であります。

会長会については、昨年度、任意・自主的な団体として、在洛五クラブの会長(現直前会長)が集会を持っておられたのですが、これを部長の責任に於いて招集する団体として機能させました。1回だけの部長公式訪問の穴を十二分に埋め、各クラブ・YMCA相互の事業連絡や意志の疎通に役だったという評価をしております。

京滋部メネット会は前メネット主査の宿題であり、また地元選出の現メネット主任のご要望でもありました。そして各クラブのメネットのご協力により、京滋部会と併行して開催することが出来ました。

2) 事業委員会の関係では、前記メネット会以外、各クラブの事業委員会会長が開催されました。ファンド、IBC、BF、TC、EMC、CS、YMCAサービスの委員会を中心に会議が開かれ、活発な討議をしました。またアンケート調査がファンド、IBC、BF、CS、TC、EMC、YMCAサービスとASFにおいて実施され、意見の掘り起こしや集約に大変有用であったと思います。その上京滋部役員会の席上での問題点を、絞り込むための部長アンケートを実施し、評議会における討議の資料といたしました。

以上の施策と共に、EMC主導とその他の委員会運動か、またはその逆かは別として、他の委員会を活発にすることが、EMCの活性化につながるのと認識にたつて、国際大会までの3

年間に京滋部500名会員、今年度80名増員、2～3クラブのエクステンション、京滋部平均出席率90%の確保を目標に発足いたしました。12月末現在で、エクステンションにつきましては、12月の京都プリンスと5月の長浜とのチャーター、京都センチュリーの設立総会と、既に達成の目途が立ちました。平均出席率につきましても、現在90.6%で後半のより一層の向上を期待しておりますが、会員増強につきましては、残念ながら、20名の増加に留り、後半への奮起が望まれます。

3) 研修会は、当初より国際大会への目細かな対応を期し、知見を広めることを目的として開催する予定でありましたが、HC委員会の審議の都合により、プログラムに苦慮する一面もあり、必ずしも満足の行く研修を実施することが出来なかったことは、不測の事態とはいえ残念でありました。しかしながら2月8日午後の研修会は、京滋部関係のHC実働委員が初めて顔をあわせ、その他の役員・会員と共に国際大会を考えることが出来、有意義であったと思っております。

4) 部長公式訪問は、発足後間もない京都プリンスクラブ以外は、1回宛お邪魔させていただきました。会長会で得たそのクラブの感触から、クラブ例会に出てお話をさせていただくというパターンで、回らせていただきましたが、かえって私および私のホームクラブにとって収穫が多かったことを、率直な感想として持ちました。京都プリンス、長浜は後日公式訪問する予定であります。

5) 本島直前部長から引き継ぎました情報主査問題は、井上次期部長が多大の関心をお持ちですので、次期まで結論を持ち越してみたいと思います。ビジョン委員会設置問題につきましては、ウェルネス懇話会をYMCAサービスの下に本年後半に開催してみたいと思ひ、2月15日に第1回を実施、4月12日に第2回を実施の予定であり、有志による集まりながら、話の輪を徐々に広げて行きたいと思っております。

第8回京滋部評議会

日時 3月15日

場所 近江八幡文化会館

出席 田中 勝、田中昌博、木村幹彦、大槻隆彦。

第1号 議案	部長中間報告	承認
第2号 議案	上半期会計報告	承認
第3号 議案	部主査中間報告	承認
第4号 議案	各クラブ中間報告	承認
第5号 議案	日本区代議員選出の件	

留認 1986年7月1日～1988年6月31日

澤 實英 (彦根)

大館章宏 (彦根シャトー)

石川敏夫 (京都)

古川英治 (京都ウエスト)

改選 1987年7月1日～1989年6月30日

采野弘和 (京都パレス)

飛田幸男 (京都めいぶる)

人見比呂司 (京都キャピタル)

第6号 議案	次期役員選出の件	承認
	別項参照	

第7号 議案	国際大会への対応の件	報告
--------	------------	----

第8号 議案	部長アンケート結果の件	報告
--------	-------------	----

第9号 議案	その他	
	部則改正の件一部長一認	

1987～1988京滋部役員

部 長	井上 六平	京都キャピタル
次期部長	小谷 彰	京都めいぶる
直前部長	堀江 宏	近江八幡
書 記	堀 一行	京都キャピタル
〃	宮本 準史	京都パレス
〃	山口 宗輝	京都キャピタル
会 計	人見比呂司	京都キャピタル
〃	北住 輝夫	京都キャピタル
監 事	本島 紀之	京都
主 査		
YMCAサービス	大山 孜郎	京都キャピタル
A S F	西村 昌次	彦根
Y E E P	福井 清一	近江八幡
I B C	安光 正寿	京都ウエスト
C S	栗倉 務	京都めいぶる
B F	浅尾 善逸	福知山
E M C	柴田 謙	彦根シャトー
T C	林 孝治	京都プリンス
ブリテン(広報)	柴田 公造	京都パレス
ドライバー	藤原 健治	京都
ファンド	辻 健太郎	京都キャピタル
メネット	川戸 重乃	京都ウエスト
H C担当	采野 弘和	京都パレス

新しいパレスの顔“今日は”

堤 雄 次

1) 仕事について

仕事は父が営んでいる株式会社堤工業にて一般土木及び建築工事をしています。

土木工事と一言で言っても大変分野が広いのですが、主な仕事は、建物設備工事ともなう外部排水工事等の土木工事及び官庁発注土木をしています。その他建築関係何でもしています。

2) 信条

信条と言うほど大層なことではありませんが、人の親切を無にするな、人生チャレンジ、プラス発想で未来につねに夢を見ながら歩みたい。

3) 趣味

趣味は、多種多様でヨット、アマチュア無線、水上スキー、スキー、トライアルバイクただし山中で転倒して腰痛してから2年ほどエンジンを掛けたことがなく、この前かけようとしたが掛かりませんでした。その他ジェットスキー等e l c楽しんでます。しかし人より秀でる物は全く有りません。

4) ネットとの出会い

ネットとの出会いは、伯母の紹介による見合恋愛で、何となくズルズルと欠点を見ぬかれる前に6年前に結婚しました。となったのは伯父が我々の結婚に対して積極的に行動したこともあります。我々のキュービットであったかもしれませんが、結婚式の翌日に亡くなりました。

5) クラブにひとこと

年の割に頼りない小生であります、クラブの皆様より多くの言を吸収しより豊かな人間として充実した人生を楽しみたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

荒 川 徹

1) 仕事について

本業は、社名にも京都紋付とあります様に、紋付のメーカーいわゆる染め屋です。白生地をお預りしまして、黒く染めて、場合によっては紋を入れて、その加工代を頂いている会社です。黒にもいろいろありまして、青系、赤系、誰がみられてもすばらしいブラック、昔はテレフォンブラックといいまして、黒の最高の色とされてきました。その受話器のような黒色を追求しています。その他関連事業として、喪服帯を織る為の糸染加工も行っています。その他に、健康食品、深海鮫エキス、スクアレン、の販売。これは、日本石油化学株が、開発した商品に関西総代理店となり販売しています。2月18日のテレビ朝日の「ガン戦争」でも、卵巣ガンが治ったという事で取り上げられました。また、マンションも経営しております。今は、私の父が社長として現役で頑張っていますが、新人類の持ち味を生かして、夢は大きく、着眼大局・着手小局という姿勢で、マイペースでやっと思っています。

2) 信条

脚下照顧

3) 趣味

下手の横好きで、中学時代から現在も社会人リーグで、サッカーを続けています。週2回ナイターで、日曜は、ゲームというサッカー気遣いばかりのクラブチームに入っています。サッカーをやっている時は夢中になって、何もかも忘れることができますので、一生続けていこうと思っています。何でも下手の横好きで、スポーツなら大好きです。

4) ネットとの出会い

よくある事で、大学は違いますが、学生時代に知り合い、結婚まで8年間の交際でした。妻の話によりますと、私はあまりよくは憶えていないのですが、かなり私の方が、積極的だったようです。縁というのは解らないもので、私の父の兄弟と妻の母の兄弟が、同級生だったということもあり、結婚まではスムーズに事が進みました。妻は音楽が趣味で、特にフルートが専門です。今も家でピアノを教えたりしています。

5) クラブにひとこと

学校でいえば、小学一年生。まだ、入会させて頂いたばかりで期待と不安ばかりです。先輩方は、パレス、仕事、家庭を上手にこなされていますので、アドバイスなどよろしくお願い致します。今後とも迷惑をかけない様、楽しく参加させて頂きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

1986年度少年リーダー卒業祝会

西 中 日 向 記



京都YMCA少年リーダー卒業祝会が、3月16日午後6時より同志社新島会館にて行われ、51人のリーダーが巣立っていかれました。学生時代のボランティアリーダーの経験を生かして社会に出られても、リーダーシップをとられることでしょう。

永い間御苦労さまでした。またパレスクラブより卒業生に、聖書を贈りました。

ワイ・ワイ・ふれあいバザー

日 時 昭和62年5月17日 午前10時～午後3時
会 場 YMCA桃山センター及び隣接公園
主 催 YMCA桃山センター。南YMCA
共 催 京都キャピタルワイズメンズクラブ

名古屋東海クラブ創立20周年記念式典
名古屋ブラザクラブ設立総会
名古屋東海メネットクラブ創立10周年記念式典
同時開催のご案内

日 時 1987年4月19日(日)
登録受付 14:00
式 典 15:00～18:30
会 場 ホテルキャッスルプラザ
登録料 メン・メネット 10,000円

役員会報告

- 1号議案 IBC済物浦C20周年の件
IBC委員会で討議された内容を尊重し、5万円程度(日本円換算)をクラブより、お祝いとして寄贈する 承認
- 2号議案 IBC済物浦訪問の件、クラブ代表の件
次の例会(3月第1)で再抽選する 承認
- 3号議案 日本区代議員推選の件
采野弘和君を(大槻君任期満了)推選する 承認
- 4号議案 京滋部次期主査の件
広報主査として次期部長井上六平君より柴田公造君に指名があり、クラブとしても了承
- 5号議案 その他
イ) 次期会長より次期事業委員長を発表 承認
ロ) 和敬学園への奨学資金制実施について各委員会の討議内容を中間報告

4月のスケジュール

- 三役会 3月27日(金)
役員会 4月1日(水) ホリデーイン 7時30分
第一例会 4月8日(水) ホリデーイン 7時 通常例会
第二例会 4月22日(水) ホリデーイン 7時 通常例会
ソフトボール大会 4月5日(日) 場所 長岡第四中学校

おとなりさん

- 京都クラブ
4月21日(火) パークホテル 7時 通常例会
クラブ研修会
- 京都ウエストクラブ
4月9日(木) タワーホテル 7時 通常例会
4月26日(日) ワイズ祭 長岡西友 10:00AM
- 京都めいぶるクラブ
4月5日(日) ソフトボール大会 長岡第四中学校
4月27日(月) 合同 国際ホテル
- 京都キャピタルクラブ
4月7日(火) パークホテル 7時 通常例会
4月21日(火) パークホテル 7時 通常例会
- 京都プリンスクラブ
4月1日(水) 京都宝ヶ池プリンス 7時 通常例会
4月15日(水) 京都宝ヶ池プリンス 7時 通常例会

HAPPY BIRTHDAY

阪田 民明 1947年4月3日

HAPPY ANNIVERSARY

高倉孝次 典子 1964年4月10日
立入勝美 忠子 1958年4月29日

メンバーあれこれ

YMCAの石本忠義主事が21年間にわたり働いて来られましたが、一身上の都合で辞められることになりました。これからのご活躍をお祈りいたします。

YMCAだより

—京都YMCA公開英語講演会—

〈第1部〉英語教師と懇談会

テーマ：教科書で「使える英語」にどう迫るか
対 争：中学・高校の英語教師、及び英語教育に関心を持っている方

〈第2部〉英語講演会

テーマ：最新・ENGLISH上達法
対 象：高校生・大学生及び一般社会人

■講師 小川 邦彦氏

(山梨大学助教授)

日 時 4月11日(土) 第1部 3:00~5:00PM

第2部 6:30~8:30PM

会 場 京都YMCA三条本館地下ホール

申込方法 参加無料。お電話で下記へお申し込み下さい。

■三条本館 (075)231-4388

■今出川校 (075)432-3191

日本区だより

理事通信より

○ 青木直前理事 国際議員(ICM)に当選

日本区より国際議員に立候補していましたが、この度過日の香港でのミッドイヤーミーティングにおいて当選され、1987年~1990年迄の4年間に亘って国際の場でご活躍していただく事になりました。

○ 青木直前理事 アジアエリア会長に立候補

国際議員に選任された事を受けて、アジアエリア会長(AP)に立候補することを常任役員会で決議し、青木さんの同意を得ました。他に台湾区のステファンチャン氏が立候補されますが、日本区としては是非とも青木一芳直前理事が当選されるよう各国理事に働きかけます。

○ BF代表 MR. VERGHESE (南インド地区理事)が5月20日~6月10日迄日本に滞在されます。その間、東京、彦根、京都、神戸、大阪、熊本、奈良、名古屋、熱海、横浜の各地を訪問されます。京都には23日~25日滞在され24日は京都めいぶるクラブの野外例会に参加されます。

○ エジプトよりMR. KAMAL氏が韓国より福岡へ6月3日にこられます。日本区大会に参加されて9日に成田より離日の予定です。ホストは福岡中央、広島、東京日黒クラブ。

○ アメリカよりMR. ART氏が6月2日に韓国より来日されます。日本区大会に参加されて、11日に成田より離日の予定です。ホストは東京グリーン、東京多摩クラブ。

○ 日本区現勢は2302名です。

1月1日付の半年報の集計によれば現勢は2302名で、7月よりは29名の増加です。京滋部が21名増、中部が6名増、中西部は6名減、九州部は横ばい、他は微増となっています。

長浜クラブチャーターナイトのご案内

日 時 1987年5月10日(日)

登録受付 12:00

式典・パーティー 13:00~17:30

会 場 長浜文化芸術会館

登録料 メン 10,000円 メネット 7,000円



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

5 '87

Bulletin

1987.5.1 発行
第17巻第11号 通巻192号

CHARTERED 1971

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”



クラブ標語 **楽しみのうちに充実、そして拡大**
— 自己の成長を求めて —

国際標語 DEEDS NOT WORDS SHALL SPEAK — 行動の伴った議論を！

日本区標語 FOR ONE AND FOR ALL THROUGH THE Y'S DOM — 心を一にチャレンジ

京滋部標語 “あだ花になるな”



聖句

人はすべて聞くに早く語るにおそく、怒るにおそくあるべきである。人の怒りは神の義を全うするものではないからである。

ヤコブの手紙 1章19節

メネットの月
ワイズメンとして感謝を

心を求め
例会に至り
境地を得て
例会を去る



引継を2ヶ月後にひかえて

副会長

田中昌博

副会長職という要職を受けさせていただき、早や10ヶ月が過ぎました。

メンバー各位の御協力により副会長の責務を、なんとか、曲りなりに務めさせていただいております事感謝しております。

さて、メンバーとは何でしょうか、出席すらないメンバーは論外として、ただ何となく義務的に、月2回の例会に出席するだけで良いのでしょうか。自己の成長の為、自分の意志で入会したのではないのでしょうか、この自己の成長を社会に還元する事が、奉仕クラブのメンバーの使命だと思っております。

京滋部では、1988年の国際大会に向けて、メンバー数500名の達成という目標をかかげ、増強に邁進しておりますが、ただエクステンションをし、メンバー数500名にすれば良いのでしょうか、クラブに入会し自己を成長させたいという良質なメンバーが、そんなに簡単に集るものではないと思っております。

まずクラブ内での足がためが必要ではないでしょうか、メンバー意識の向上、先輩が築き上げた成果、結果の上にあぐらをかく事なく、目的意識に目ざめ、信念と情熱を焼やす良質な人間集団になろうではありませんか。

今期、会長のターゲット“楽しみのうちに充実、そして拡大（自己の成長を求めて）”にそって、委員長が、各々の個性を持って委員会を運営されております。盛り沢山の事業を計画され、目的は、ほぼ達成されたと考えます。

この成果をふまえ、3年後、5年後を見つめ、自己研鑽にはげみ、クラブライフを楽しんでいただきたいと思っております。

あと2ヶ月、副会長職を全う、次期に引継ぎたく思います。皆様の御協力をお願い致します。

会 長 田中 勝
副 会 長 高橋 卓也
書 記 田中 昌博
柴田 知宏
会 計 柴田 公造
野崎 ひろ恵
岡本 和彦

例会出席	B F ポイント	ニコニコ	ファンド
3月第1例会 33名	切手 0 pt	4月第1例会 20,000円	
3月第2例会 45名	累計 227,220 pt	4月第2例会 20,000円	4月 52,845円
3月在籍者数 52名	現金 0円		累計 1,529,095円
3月出席率 94%	累計 228,190円	累計 368,500円	

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

4月第1例会—第387回—

日時 4日8日(水) 7:00PM
場所 ホリディイン京都
立入 勝美 記



桜花爛漫愈々春本番を迎える季節となりましたが、特に売上税問題と地方選挙の真最中ということで何となくざわざわしている此頃です。例の如く田中会長の点鐘で開かれ、ゲスト紹介されその後山田博司次期会長より次年度の委員配属案が発表されメンバー各位は決意を新たにしたいと思えます。また新メンバーとなられた白坂・吉岡両君の入会式がメンバー全員の祝福のうちに取行われました。本日は采野ワイズの紹介でプロゴルファーの中村悦子プロをゲストスピーカーに迎え非常に実のある楽しいお話を拝聴させて頂きました。お話は次の様な内容でした。

試合にいくとストレスがたまってしまう、それは神経の80%を使うからでその解消法は人によりいろいろだが会話をしたり買物をしたり練習したりして気持ちをまぎらしている。ところで試合の始めは皆元気のなが段々きびしい顔になってくる。試合中プロでもいろんなクセがあり例えば岡本プロはよくしゃべるし樋口プロ、日陰プロは無口、柏戸プロは無口、しかし試合をはなれば別人のようにひょうきん者になる性格という。大体プロの人達は試合にはきびしい顔しているけれども試合を終われば皆実にやさしい人ばかり、プロと云えども試合と遊びのラウンドでは全く違うもので、気楽というか余裕というのか全く満足のいくプレーが出来るか試合となると精神的な圧迫もあり、きびしい試合ともなると大変なプレッシャーがかかる。わずか30cmのバットが何と2mにも3mにもみえてくるという。このプレッシャーをはねつけるのはやはり練習に練習をつんで自信をつけることで自分自身をどうかえるかということにある。ゴルフは体で覚えると同時に頭で覚えることで型にはめず14本のクラブ全部使えばより楽しいゴルフが出来ると思う。要するに基本はあっても型はない。ボールでもクラブでもこちらの気持ちをこめていくという事を聞いてくれる。これは本当だと思われた。クラブはどれも好きになること、特にバターとサンドウェッジは好きになることでバンカーショットはボールが勝手に出るようになってくるものだ。練習が出来なければシャフトのシナリとヘッドの重みを感じることで手の感覚が大事だ。ミスショットの時は目標のとり方に問題があると思う。目標は高いところにとると良い。自分の体がどこを向いているかという事と同時に素直なスイングにすること。ばくぜんと打たず頭の中にイメージを入れてプレーすること。一番得意なクラブを作ること。アドレスは上から下へすること。

いろんなことをゴルフ雑誌以上に教えられ明日からのゴルフが一段と楽しくプレー出来る様な気がして来た次第です。又一層ゴルフ愛好者が多くなることを願って報告にかえます。

4月第2例会—第388回—

日時 4月22日(水) 7:00PM
場所 ホリディインホール
阪田 民明 記

—絃琴いにしへの調べ



今回の第二例会はいつもの大文字の部屋より、ホリディインホールに移り、いつもとちがった雰囲気の中、田中会長の点鐘で始まりました。今日は一絃琴四代目家元倉知素光様をゲストスピーカーとしてお迎えしての例会です。

委員会報告の後、IBC委員会の韓国訪問のチケットの贈呈式が行われ代表の堤君に渡されました。堤君、パレスの代表として友好親善の為頑張ってきてください。ただし頑張る方向を間違わないように。

食事もあり、いよいよメインゲストのスピーチが始まりました。「一絃琴に命をかけて」の演題で、一絃琴の演奏古代わくらばの二拍子の旋律で始まり、会場は一瞬にして古き良き時代の匂いがし、美しく響き渡りました。今から一千二百余年の昔に渡来し、龍をかたどった一枚の四尺の桐の板に一本の糸で作られ、一絃から色々な美しい音が出るとはとても信じられませんでした。そして生き方についてのお話や、一絃琴との拘わりなどお家元の熱のこもったお話でした。お話の終わりに皆様も奥様を大切にしてくださいと締めくくられ、自作の雪舞を演奏され唄われました。四十名の出席者全員が心が豊かに耳に余響を残し例会場を去りました。



韓国代表 堤 雄 次君

第58回京都国際大会の開催概要

会 期) 昭和63年 7月27日(水)～7月30日(土)
国際役員会・国際議会 7月20日(水)～26日(火)
会 場) 開会式及び初日プログラム(7/27)一京都国際会館
その他プログラム(7/28～30)一都ホテル
国際役員・国際議会一関西セミナーハウス
登録費) 国内参加者 43,000円
海外参加者 US \$185.00

オリエンテーションに参加して

杉井 恭敏 記



去る3月27日ホリデーイン京都において午後7時半より、EMC主催のオリエンテーションが開催されました。出席者はクラブより24名、メンバー候補2名で盛大にもたれました。定刻杉本委員長の司会のもとで宮本君、西川君、大野君のスピーチが持時間を余すところなく流暢な会話で会場内は熱気を感じるほどでした。宮本君は「ワイズの歴史について」その設立経過と組織について話され、西川君はスライドを通してクラブ活動の現状を説明され大野君は奉仕クラブのあり方と来年の世界大会に向けてメンバーの方々の増々の充実を熱く語られました。一業種2名の様々な思いを持った人間が集まりそのクラブ活動を通して親睦を計り、より良質の社会人を目指しチャレンジして自己研鑽に励まねばならないことを痛切に感じました。生存競争の激しい今の世の中で希薄になりつつある人間関係がワイズスピリットに基づき熱い友情で結ばれ地域社会に奉仕していく一人一人になりたいものです。最後はニューメンバーの人達の最近クラブに入ってから的心境を話されなごやかな内に9時30分散会しました。

ソフトボール大会

愛知 長晴 記

優勝積慶園

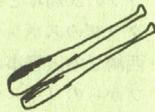
4月5日(日)桜の花が咲きみだれる、雲一つない絶好の野球日和りでソフトボール大会が行なわれました。

ワイズメンズ親善野球大会が長岡京市の第4長岡中学校で10チーム参加で盛大に開催されました。

トーナメント方式で行なわれ、今まで負け知らずの平安徳義会チームが決勝戦で積慶園チームに大差で敗れる、波乱試合があり、初優勝を飾った。今回も親善が目的で有ったが試合が進むにつれて、手に汗にぎる、熱戦がくりひろげられ有意義な大会であった。京都パレスチームも3位決定戦で、ヤングパワーの京都プリンスチームに打ち勝ち、主催者の面目が保てた。

全試合も午後2時すぎに終わり、優勝、積慶園、準優勝、平安徳義会の順に表彰式が行なわれ、3位は京都パレス、パレスの賞品は和敬学園の子供達に寄贈されました。

運動不足のワイズメンには少々こたえた一日でした。



組合せ表

京都クラブ	10	4	10	3	優勝
海外留学生	3	25			
平安徳義会		8	6	積慶園	
京都キャピタル	10	12			
京都ウエスト	13	32	17	三位	
京都プリンス		11			
和慶園		11	5		
京都めいぶる		10			
和慶学園		10	9		
京都パレス	15	14			

ICCクレア・グラハム氏歓迎レセプション及びHC実働委員会合同キックオフミーティング

HC総務委員長 西川 寿一 記



4月14日から16日にかけて、春爛漫の京都に、88年国際大会委員長のクレア・グラハム氏がHC委員会との打ち合せと会場視察の為に訪問された。14日の午後は国際会館と関西セミナーハウス及び、都ホテルを視察され、特に国際会館はとにかく素晴らしい会場であると絶賛されていた。その日の夕食会はHC実働委員長の有志と共に「申たなか」で行われ、田中会長の特別メニューでグラハム氏も舌づつみをうち、楽しいひとときを過ごされて、その夜は西崎HC副委員長宅でホームステイされた。15日は午前中YMCAを訪問され午後は都ホテルにて1時からHC実働委員長とのミーティングに出席された。この日のミーティングはグラハム氏との最初で最後の打ち合せになるので真摯な討議がなされた。このミーティングで88年の国際大会



のテーマ「KYOTO OLD AND NEW」が正式に決定された。6時半からロイヤルホテルに於て、歓迎レセプション及びHC実働委員会合同キックオフミーティングに出席された。北は札幌から南は熊本からも出席された委員もまじえ約50名の参加のもと楽しい雰囲気の中でグラハム氏のスピーチを聞き、その後各実働委員長から簡単な報告があり食事をした後ホストをする京都のクラブの活動報告をグラハム氏にスライドを混じえて紹介をした。この会をキックオフとして今後国際大会に向けて実働委員全員が一致団結して成功に導くために互いに頑張る事を誓いグラハム氏とすばらしい大会にする事を約束し固い握手を交し閉会した。

京都センチュリークラブ設立記念式典 及び記念パーティー 西 中 日 向 記



京都ワイズメンズクラブのスポンサーにより、京都センチュリーワイズメンズクラブの設立記念式典及び設立記念パーティーが4月12日(日)に行われた。

記念式典は京都YMCA三条本館にて、厳粛にとり行われ、設立準備委員長(藤原健治兄)より、設立経過報告をされた。

新メンバー紹介が終るころには、記念式典も盛り上げてきた。

また日本区役員初め北は北海道南は九州から多くのワイズメンがお祝いにかけつけ、センチュリークラブの設立を祝福していた。記念パーティーは場所をかえて、京都ロイヤルホテルにて行われ、雰囲気もがらりと変わり、司会は三井哲次兄、アシスタント黒島多佳子さんに楽しいパーティーが行われた。

国際大会にむけて、京滋部のクラブも一人でも多くのワイズメンが増えていく事を望んでいる。

また、新クラブが巣立って行くには、クラブ全体のエネルギーが必要であることを感じた。京都センチュリーワイズメンズクラブの発展をお祈りします。

東海クラブ20周年記念式典 メネットクラブ10周年記念及び 東海プラザ設立総会 西川 寿一 記



4月19日(日)、名古屋のホテルキャッスルプラザに於て東海クラブの20周年と東海クラブメネット会10周年の式典及び、東海クラブのスポンサーで名古屋プラザクラブの設立総会が同時に、西崎日本区理事と日本区役員、そしてIBCの韓国、大田クラブからのワイズメンもまじえ約150名のワイズメン、ワイズメネットの参加のもとで盛大に行われた。第1部は記念式典があり、池野会長の挨拶からはじまり、来賓の名古屋YMCA理事長鳥居一良様のいつも変らぬ若々しい声の祝辞があり、東海クラブの20年間の日本区に対する大きな活力と業績を褒めたたえた。第2部は東海クラブが20周年を記念してスポンサーした名古屋プラザクラブの設立総会が行われた。東海クラブから6名のメンバーが移籍され、メンバー数24名でスタートされた新クラブの黒田忠嘉会長から、クラブの特徴や抱負等が話された。特に注目されるのはメンバー同志互いの職業を尊敬し、互いに職業を通じてより一層親睦を深める事をクラブの特徴とされている事である。ワイズメンズクラブも時代の流れに沿って少しづつその内容も変わりつつある事を実感した。今後の名古屋プラザクラブの大いなる発展を期待しております。

新らしいパレスの顔“こんにちわ”

川口 淳子 記

①仕事について

私が今のブティックを始めたのは11年前です。ちょうど、オイルショックの後だったのですが、一番悪い時期に出しておけばこれ以上悪くならないだろうとそんな風に気楽に考えていました。ただ始めた頃の頃はやはり気をつかいました。女一人でやっていましたから、相談する人もなく、しっかりしなくてはと自分に言い聞かせてあちこち飛び回っていました。でもたいへん嬉しいことに私はまわりの人に恵まれました。店の人はもちろん、お客様もいい人ばかりで長くおつき合ひさせて頂いております。

この仕事は流行だけでなく、その季節の気候にもとても左右されるのでたいへんです。それに発注するのが1年から10ヶ月前ですから、今年の1月にはもう来年の冬物を展示会で見てるわけです。冷夏、暖冬だとそれだけで又違って来ます。

でも楽しい事も色々あります。まず女性としてステキな洋服に囲まれている事は幸せですし、又いい人たち（女性ばかりで残念ですが…）に知りあえることです。

なんの経験もなく気楽な気持ちで始めたこの仕事ですが、なんとなく自分の性格にもあっているようで楽しくやっております。

②信条

仕事も遊びも楽しくなくては一

でも楽しい中にも最小限度の常識は守らなくてはと心がけております。

③趣味

ゴルフ（と書きたいのですが、もう少し練習に励んで上手にならなくては…）

④クラブにひとこと

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集

どれをとっても、現在の私にはなにひとつ立派なワイズメンとは言えません。でもパレスのメンバーのパワーに影響され少しづつですが、ワイズメンの精神に近づくたいと思っております。

高倉 孝次 記

①仕事について

(イ)高倉株式会社 a テナントビル・マンション経営

b フード事業部 クレープハウス・ユニ

c 不動産事業

(ロ)㈱タカラテキスタイル繊維卸商(合繊プリントの柄主体)

(ハ)高倉石材 霊園、石碑の販売

②信条

人は信念と共に若く。人は自信と共に若く。希望ある限り若く（小生の若さへのモットー）

③趣味

ラグビー 現在も恋々ラグビークラブにて、プレーをしております。恋々クラブとは京阪神を中心とした40才以上のメンバーで今年で創部40周年を迎えた日本で1、2のチームです。

④メネットとの出合について

昭和37年同志社大学ラグビークラブで活躍中の小生のファンの1人で、卒業して1年目の昭和39年に結婚しました。

⑤パレスクラブに一言

新米のメンバーですので宜敷しく。

関西合同メネット会

田中 淑子 記



4月8日、うらかなお花見日和に24クラブ134名のメネットさん達が大阪YMCA会館に集いました。午前中は式典。昼食後は盲目のトランペッター伊藤あきひろ氏の語りを交えたトランペット演奏で、大ホールに朗々と響きわたるトランペットの音色と元ディスクジョッキーとしての軽妙な話しぶりに爽やかな感動を覚えました。ティータイムの折りのクラブ紹介ではメネット会の無いパレスクラブとしては、常にメンと共に積極的に参加している事を強調して報告致しました。今回で関西合同メネット会は終り、次回からは各部毎に行われる事になります。他クラブとの交流も意義のある事と思っておりますので是非出席する様にしましょう。尚国際メネット事業主任橋本和子氏と日本区メネット事業主任森田直子氏より各々メネット事業プロジェクトへの協力要請がありましたので紹介致します。

国際プロジェクト…中央アメリカガテマラ援助 目標8000ドル
国内プロジェクト…平和の本を贈る運動、タイムオフファースト

次期事業委員会配属

- ◎YMCAサービス、ASF委員長 立入勝美
副委員長 岡本和彦 白橋勇作 野崎ひろ恵 西枝攻
- ◎CS委員長 安土峰男 副委員長 北村寿朗
橋本長平 川口淳子 塩尻芳裕
- ◎EMC委員長 大槻隆彦 副委員長 木村幹彦
渡辺泰一 宮本隼史 仲祥介
- ◎IBC、YEEP委員長 中川高宏 副委員長 西中日向
大野嘉宏 嶋崎訓男 村口博
- ◎BF委員長 井上茂 副委員長 高橋卓也
采野弘和 高倉孝次 白坂弘子 吉岡義彦
- ◎ブリテン委員長 杉井恭敏 副委員長 高橋孝三朗
高谷泰市 堤雄次 長谷川泰司
- ◎ドライバー委員長 阪田民明 副委員長 木村曜
田中昌博 今井亮 荒川徹
- ◎ファンド委員長 菊井正弘 副委員長 愛知長晴
寺西明 山田高弘 筒井信貴雄
- ◎広報委員長 柴田公造 副委員長 安岡忠男 田中勝

Viva! Nice Kids—子等の証言—

永井邦子記

「玉子を土に埋めておくと、ひよこが生まれるよ。」「ホンマかあ？」首をかしげながらも目をキラキラ輝かしたりよう君。おっといけない、いけない、うっかり冗談を言ったら、ウソツキのレッテルを貼られそう。この純心さよ、永遠なれ。

「今日は、声が出ないから静かにしてね。」黒板の字を一字一字読みながら「先生、かわい想やなあ、みんな、静かにしいや。」とナイト役をかって出たのは、なんと日頃はリーダー泣かせ、やんちゃNo1のシブチン。幸いなる哉、風邪の日。

贈り物について考えた日。あふれるほどの贈り物の中で、心に残る、とっておきの贈り物をもたない子供たち。まさしく、豊かさの中の貧しさという事を思い知らされた一日でした。母の日の手作りカーネーション。もらった方が迷惑するようまできばえだけど、子供達は、母親の反応をじっとみつめています。「まあ、有難う。嬉しいわ。」この一言が、みせかけではない本当に大切なものを見ぬく心を育てていくのではないかしら。母親の顔を鬼としかかかない子、愛されていることの実感をもてない子。だからこそ、キリストの十字架の上の痛みを、確かに感じているにちがいない彼等に、時には教えられながら、ひとり一人がかけがえのない大切な存在であることを、子供たちと共に、聖書のみことばの中に確信していく喜びを、この一年間、教会学校のリーダーという体験から味わえた事は、私にとって大いなる収穫でありました。教師稼業はやめられないだごみを味わわせてくれる子供達に感謝。理解あるダンナ様に感謝。なにより、家庭の平安と健康を与え給う神に感謝の日々。

最近思うこと

安土満里子記

私が未だ学生の頃、父が五味川純平著の「人間の条件」という単行本を買って来た。父がひもとく前に何気なく手に取ったその本を私は無中で読み出した。小さな単行本で第7刊くらいまであった様に思う。父も読みたくて買って来たのに、その父の気持ちを考えず父より先にその本に吸い込まれる様に読んだ。

何日も何日もかけて読み、学校で授業を受ける時を除いては本の内容の事で頭がいっぱいになった。他に何も考えられなかった。年を重ねた今、懐かしい思い出である。

私の子供の頃はまだテレビもなく友達と外で遊ぶ事も多かったが、本も又、大事な友であった。

最近、本屋さんで「いっしょうけんめい生きましよう、おばあさまの一日一言、(講談社、著者永井井次代、永井道雄元文部大臣の母)を手にした。それは82才の明治生まれの女性が、88才にあと2ヶ月足らずでお亡くなりになられるまでの5年半にわたって書かれたものであった。プロテスタントの牧師の家庭に生まれ、敬虔なクリスチャンとして、明治、大正、昭和の三代を生き、豊かな心と深い知識、すべてを感謝の思いにかえりつく柔軟性、とても明治生れの方が書きあらわしたと思えないすばらしいものである。これから生きて行くうえの指針として、二人の子の母として、一歩でも二歩でもこの本に近づきたいと思いつつ、朝、目が醒めると日常茶飯事の追いかけごっこで頭が空っぽになり、夜になると反省しきりの毎日である。心して生きなければと思う。

すてきな本

岡本吏子記

最近、ある方から「すてきなあなたに」という本を戴きました。この本は、暮しの手帖の中の「すてきなあなたに」という頁に載せられていたものからえらんで一冊にまとめられたものでした。本を開いて読み始めると、著者の方の人柄がほのぼのとこちらに伝わってきて、近頃うるおいのなくなってきた私の心に、何か温かいものを感じさせてくれます。この本には、外国で暮していた時のことや、外国に旅行した時のことなどが書かれていて、私の知らない世界を垣間見ることが出来ます。又、人とのお付き合いなどで感じた事、気付いた事、お料理の話、洋服の事、本の話etc...中にはじんわりと心に染みるお話や、あゝなる程、私もそうしてみようかしらと教えられることも沢山あります。いろいろな事が書かれていますが、一貫して感じられることは、著者の方が少しも傲慢なところがなく、心優しく、こまやかな感受性を持ち、活用出来ることは自分の内に取り入れていられることです。人とのお付き合いが広く、行動範囲が広いからこそ、多くの人に会い、感ずることがあるのでしょう。

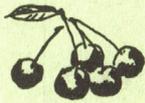
同じ事を見たり聞いたりしても人によって感じ方は異なりますが、私はこの方のように邪心のない、大らかな気持ちで受けとめられる人が好きです。他人の思惑を気にしたり、批判ばかりしていても何もなりません。私もこの方のように良いことだけを吸収してすてきな人になりたいと思いました。本当に良い本を戴きました。

自律神経失調症について

菊井豊子記

私は8年前に、自律神経失調症という神経の病気にかかりました。最初は、食欲がなく、吐気があり、食物のおいまで、いやになり、内科で検査をしていただいたところ、何の異常もないという事でした。それでも、いつまで経っても良くならないので、お医者をして、転々とし、最後には神経科にまで、廻されてしまい、つくづく自分がいやになる思いでした。病名は、神経不安症という病名がつけられ、薬をのんでいましたが、少しも良ならず、自分から進んで入院させていただく事にしました。CTスキャンを始め、あらゆる検査もしましたが、どこも異状が認められず、10日程で退院しました。それから太り出してきたんですよ！先生は、旅行にでも行って、ゆっくりして云われましたが、仕事も手伝っていましたから、そんな事も出来ないまま今まで来てしまいました。今は、子供も中学になり、自分の時間が、少しでも持てるようになり、時間があれば、好きな本を読んだり、音楽を聞いたりして、ストレスを解消しています。なぜ私が、こんな事を書いたかというと、今とてもこの病気が、多いという事を聞いて少しでもお役にたてればいいと思ったからです。放っておくと、私みたいに慢性になってしまうと、治しようがないからです。皆様の中にも、このような方がいらっしゃったら、早目にお医者さまに相談して、環境を変えて、気分をリラックスして、早く元気になっていただきたいと思います。

健康で、明かるい家庭がなによりですよ。



わが家の自慢料理



塩尻 信江 記

花吹雪が舞い、いつしか、あふれかえる新緑の気節になりました。今回、お料理についてというテーマを頂きましたが、私にとってお料理とは日常生活での平凡な飽きない食事との出会いだと思っております。そしてお料理は勿論、作るのも楽しいが食事する時はもっと楽しい一時です。一つはパレスのポテトを使ったポテトサラダです。まずジャガイモをゆがき、熱い間にバターと酢、塩少々を加えてあとは玉ねぎのスライス、キュウリ、ハム、ゆで玉子をたっぷりのマヨネーズで和えるだけのもの。もう一つは義母からの直伝のバラ子です。これも沢山作り皆様におすそ分けします。これもごく平凡ですが、私の自慢料理です。昨今飽食と云われ、尚且フインスタントが氾濫している時代に、何か一つ「お母さんの〇〇はおいしい」と云われるものを一品でも良いから子供に残したいと思っております。

又、我々中年になってくると、ダイエットもしなくては、肥満のオパサンだけにはなりたくないという願望をも、もち合わせています。

安岡 政江 記

毎日欠かすことの出来ない大切な事「食」と言ったら料理なのに今だに主人や子供からもこれだけは美味しいと自慢してもらえないものはありません。でも作る事が盛りつけは好きです。

私はこれを作ろうと思ったら時間がなくても手早く作る方です。私の自負する自慢らしい料理はちらし寿司と肉じゃがかな？。ちらし寿司は何といてもお米、ファンド米程度のものを求めます。お水加減はいつもよりやや少なめ。お酒とコンプを入れて炊きます。お酢加減、我が家のはあまり甘くないのが好評なのです。あとは実沢山の具、かんぴょう、高野豆腐、人参椎茸、ちりめんじゃこ、コンニャク、ゴボウと何処かいつも決まっています。色どりは季節の緑や金糸卵に紅生姜。

肉じゃがはコンプとかつおのだしで調味料を入れて炊きます。

フライパンにお肉を甘からくり大体じゃが芋が出来上ったところにお肉を上のにせて仕上げます。ごはんのおかずや、おつまみ等おはしの回数が多くなるのです。

立入 忠子 記

☆和風ロールキャベツ

材料 豆腐、牛ひき肉、キャベツ、たけのこ、人参、しいたけだし汁、小麦粉、塩、コショウ、醤油、化学調味料。

①人参、たけのこ、しいたけはみじん切りにして、豆腐、牛ひき肉、小麦粉と塩、コショウをしてまぜあわせる。②湯がいたキャベツに①を中央ののせて包みこむ。③②を鍋に入れてだし汁、しょう油、化学調味料を入れ30分ほど煮込んで出来上り。

☆鳥まんじゅうのあんかけ

材料 鳥ひき肉、じゃがいも、玉ねぎ、片くり粉、だし汁、塩コショウ、化学調味料、しょう油、味淋、柚子。

①じゃがいもは湯でて裏ごしにし塩、コショウ、片くり粉を少し入れてまぜる。②鳥ひき肉、玉ねぎをみじん切りにし炒める。③①をベースに②を中央ののせ包み込み片くり粉をまぶして油で揚げる。④だし汁、しょう油、味淋、化学調味料を入れ煮立て水溶きの片くり粉を加えてとろみをつける。⑤③に④をかけて柚子をのせて出来上り。

采野 隆子 記

我が家では、旬のものを使ってのお料理を家庭の味としています。丁度今頃だと西山の筍が一ばんおいしい時期ですね。

地方からもこの筍を味めに来られる程とか……。それを居ながらにして家でいただけるのは幸せなことです。一寸朝早めに車で長岡まで走り廻りたての筍を求め良質のかつお、昆布で筍の持ち味を十分に生かして調理します。

何かとハウスものが多い近頃、自然のサイクルで出来た旬の食べ物には格別の風味があり、一段と季節を感じさせてくれます。日本料理の特色はそれぞれの素材がもつ味を一品づつ味わい脇に徹して昆布、かつお、椎茸等々が引き立てるものと聞かされております。

私も調理の時の味付には特に気を配っておりますが、これで良しと納得した事はあまりありません。皆様は如何ですか？

今夜もフキと若布と筍が我が家の食卓のメインになりそうです。そして主人のお酒も一本増えそうです。

愛知のぶえ 記

自慢料理は何？と聞かれても恥しいことに、大きい声でいえるのは何もないのです。子供に「お母さんの作る料理で何が一番おいしい」と聞くと「何もないな」との返事。私自身、料理するのも食べる事も、テレビの料理番組をみるのも大好き人間ですけど……家族にはなかなかおいしいとはいってもらえません。誕生日の料理もありふれたもので、主人の時はお造り、ケーキなど、子供は、ケーキ、ステーキ、唐揚げ、サラダなど。ステーキは、テレビで覚えた「グリーンステーキ」で、ちょっと変っていておいしいので紹介します。たっぷりのニンニクをバターでいため、別皿にとっておき、その後サラダ油で、塩、コショウをした肉を焼き、最後にブランデーを少々おとして、肉はでき上り。その肉汁に、初めのニンニクを入れて、肉にかけます。肉の上に、たっぷりの青じそのみじん切りをのせ、食べる時にレモンをしぼってかけて下さい。最高です。おはぎを作るのも大好きです。これは甘くなくて好評です。

西本 和子 記

子供の月、我が家では子供達が友達を呼んで一緒にお祝をします。ケーキを焼いたり、ちまきずし、鯛の丸揚げ、ほうれん草のごま和え、しめ卵のお汁、フルーツヨーグルトパフェなどを作ります。ケーキはお魚の形に焼き、くだものをのせ、飾りをつける。鯛の丸揚げは、鯛に下味(酒、醤油、生姜)をつけ、油で揚げ野菜あんをのせる。

フルーツヨーグルトパフェは、ヨーグルトに生クリームを加え混ぜ、果物を入れ、ホイップクリームを飾る。

ちまきずしは、笹の葉にすしめしを置きその上は好みでエビ鯛、卵等をのせてくりとまき、いぐさで結びます。ちまきずしは時間がかかる為早めに作ります。そうすると笹の香りもつき、すしめしもまわっておいしくなります。

たった一日のこののですが、この日ばかりは一人台所でバタバタしています。

でも子供達の楽しそうな顔を見ていると、良かったと思う私です。ちまきずしは、子供達に大変人気があるんですよ。何かがのっているのかあけるのが楽しみだそうです。味のほうは…？



CLUB OFFICE
 京都YMCA青少年センター
 京都市上京区烏丸今出川下ル
 ☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

6 '87

Bulletin

1987.6.1 発行
 第17巻第12号 通巻193号

CHARTERED 1971



クラブ標語 **楽しみのうちに充実、そして拡大**
 — 自己の成長を求めて —

国際標語 DEEDS NOT WORDS SHALL SPEAK — 行動の伴った議論を！

日本区標語 FOR ONE AND FOR ALL THROUGH THE Y'S DOM — 心を一つにチャレンジ

京滋部標語 “あだ花になるな”



聖句

正義といつくしみを追い求める者は命と誉とを得る。

箴言21章21節

区大会の月

チャレンジの成果を日本区大会で
 分かち合う喜びを

心を求めて
 例会に至り
 境地を得て
 例会を去る



この1年をかえりみて

副会長

高橋 卓也

「楽しみのうちに充実、そして拡大」田中会長のターゲットの基に活動したパレスクラブ第16期も、幕を閉じようとしています。

顧みれば、京滋の地にワイズメン500名をとの、目的の為、パレスの若い血、11名をキーメンバーとして、今期開始早々プリンスクラブの設立総会、そして12月には、チャーターナイトを無事すませることが出来ましたのは、宮本委員長はじめ、全メンバーの努力、協力の結果であります。本当に皆さんありがとうございました。

各委員会は、それぞれ継続的な通常の活動をした上、今期は特に、EMCは8名の新しい仲間を加入させてくれ、Yサ委員会は、YMCA青少年センターのバザーの成功に力添をし、CS委員会は和敬学園の奨学金制度をスタートさせ、BF委員会は切手227,220Pt、現金229,690Pt合計456,910Ptを達成し、ファンド委員会は、153万を獲得し、ドライバー委員会はもちつき大会を催してくれ、IBCも韓国・台湾にクラブ代表を無事送っていただき、そしてこのプリテン委員会も第1・第2例会の記事を翌月の第1例会までに全メンバーに送付していただいた事は、各委員長そして委員会のメンバー皆さんの努力、協力の賜物です。感謝!!

今期は2つの委員会、3つの委員会が合同連帯して、1つの事業を協同して達成する事が出来たことは、私は非常によかったと思います。しかし、まだまだ1委員会の活動だと割切てしまい、他のメンバーが参加、協力をしないとと言う事が多かったのではないかと思います。もっと各委員会の活動に、他の委員会がクロス・オーバー的に参加、協力すればよりよい成果が上り、メンバー同志の心のかよったつながりが出来ると確信します。

私、今期の三役の1人として、特に反省している事は、振替例会、各委員会の催し物等が、日曜日、休日に集中し、皆様の本当の休日をほとんど潰してしまった事です。もっと三役のほうで日程の調整をすべきだったと思います。誠に申し訳ございません。

終りに、これらの成果を土台として、パレスクラブをより一層楽しいクラブにしようではありませんか？

本当に一年間ありがとうございました。

会 長 田中 勝
 副 会 長 高橋 卓也
 書 記 田中 昌博
 柴田 知宏
 会 計 野崎 公造
 岡本 和彦

例 会 出 席	BFポイント	ニコニコ	ファン ド
4月第1例会 46名	切 手 0pt	5月第1例会 23,240円	5 月 7,800円
4月第2例会 40名	累 計 227,220pt	5月第2例会 51,000円	
4月在籍者数 51名	現 金 1,500円	累 計 442,700円	累 計 1,536,895円
4月出席率 98.1%	累 計 229,690円		

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 ‹

5月第1例会—第389回—

日時 5月13日(水) 7:00PM
場所 ホリディイン京都
谷口憲一 記



大型連休も終り、従来通りの日常生活を取り戻した中、五月の第一例会が、田中会長の点鐘に始まり、開催されました。

今日は私自身の入会式も含まれる事もあり、いつもと違う緊張感を味わいながらの出席となりました。入会式、委員会報告と進み、本日は、田中会長の紹介で、映画俳優の松山英太郎氏を、ゲストスピーカーに迎え、我々には察知する事のできない芸能界の裏話を、おもしろおかしく、聞かせて頂きました。

現在出演中のKBS京都「江戸組参上」という番組に出演依頼された時の苦労話、関東の芸人が、果して関西の地方局に出て、受け入れられるだろうかという不安が、一番大きかったそうです。そして師である森繁久彌先生から聞かされたというインソップ物語の神様が、動物の寿命を決める時の話。まず、ロバに神様が30年やるといふと、木ばかり背中に乗せ30年も生きるのは長すぎるので、短かくしてくれといふ事で12年にした。次に犬

が来て、犬にも30年やるといふと、30年も吠え続けるのは疲れるので短かくしてくれといふ事で、18年にしたそうです。そしてサルが出て来て、サルにも30年やるといふと、木登りばかりして30年は長すぎるので、短かくしてくれといふ事で、20年になったそうです。最後に人間が出て来て神様が同じように30年やるといふと、人間は子供が生まれてすぐの時に死ぬのは、子供がかわいそうだから、もう少しほしいといふので神様はロバにやるつもりであった残りの18年をやるといふと、人間は48才だと人生の中で一番頑張らなければいけない時なので、もう少しくれといふ事で、それでは犬にやるつもりであった残りの12年があるので、それを与えるといふと、人間は60才だと長い間苦労して来て、やっと今から老後を楽しもうと思っている時に死ぬのは、心残りだからもう少し寿命をほしいといふ事で、あきれた神様は、最後にサルにやるつもり残りの10年があるので、それを与えるといふ事で、人間の寿命は70年になったといふ事です。

今ロバや犬にももらった年命を、生きている我々、サルにももらった年まで頑張れる様、私も皆様のお荷物にならない様に努力する事を誓って、報告に換えさせていただきます。



5月第2例会—第390回—

日時 5月27日(水) 7:00PM
場所 ホリディイン京都
吉岡義彦 記



例会ごとに日が長くなり5月第2例会が始まる頃、やっと高野川も日没となる。久しぶりに外からのゲストのない身内だけの例会となりました。今回はゲストスピーカーに高谷ワイズ紹介の京都料理専修学校校長の小川英彰先生を迎えるとあってメネットさんもいつもより多く華やいだ雰囲気でもゆつくりとしたペースで始まりました。

スポーツマンとしても国体に出場された先生は肉体的にも、精神的にも健康な人は長生きをする。今日の食事、運動や友情は10年後の肉体をつくとなかなかバイタリティある話ぶりともユーモアある話はワイズの面々を引つける。話は終始人間と動物との食事の違いはどこにあるか、人間だけが笑いながら、話しながら感情豊かに食事を戴くように特権を与えられているのだから楽しい食卓を演出する様努力すべきであるといふことでその1 子供や家族共通の楽しい話題でプラスの方向になるよ

う努力し、笑顔のある食卓をもとう。

その2 家族ひとりひとりのことを、相手のことを考えながら作れるのが家庭料理の良いところでまずい時があってもそれがまた作ってくれた人の顔が映されていていいものです。家庭料理は相手を思う心が育つので頑張って作っていただきたい。

その3 三度のリズムを作るということ。三度の食事と一日一回は家族一緒に食事をする。複数で食事をする事により人間らしさがある。

その4 日本人はよく薬を飲むが中国やドイツでは下とされ、三度のリズムある食事、バランスある食事は薬を必要としない。薬にたよらず健康は自分で管理する。

その5 食事の時はテレビをみない。テレビは目や耳を奪うばかりか味覚や嗅覚までも奪う。唾液の分泌も少なくなると楽しい食事ができない。無反応な人間を作り出す原因となる。

その6 語らいながらゆつくりとした食事をとる。よく噛むことによってホルモンの分泌もよくなり頭の働きもよくなる。

その7 色気を出す。男は男らしく、女は女らしくある事が色気であり衣服のおしゃれと同じで食卓の盛り合わせもおしゃれが欲しい。いつも同じ器、同じ席を変えてみる。

その8 男性も自分の健康のためにも、もっと食事に関心を持ってもらって毎日の生活を楽しんでもらいたい。

と以上の内容で食事は人間として誰もが毎日欠くことのない大切なことです。今日からでも実行して人間にのみ与えてもらった特権に感謝してこれからの人生に活かしたいものです。

韓国済物浦クラブ20周年訪問記

堤 雄 次 記



韓国済物浦クラブ20周年記念に、IBC代表に決定したと云う言葉を聞いて、行きますと言ったものの喜びと不安が交互に襲って来る毎日を1ヵ月過ごしました。と云うのも私がパレスクラブに入会したのは、去年12月のクリスマス例会で、韓国行が決定した時点では、何と一番新しい新入会員ではありませんか。この様な者にIBC代表としての責任有る任務が務まるのかと考えましたが、行けば何とか成るだろうと思ひ、4月23日、KE721便で、田中勝会長、田中昌博副会長、井上均君と、プリンスクラブより広井会長と大下君、私の6人で韓国めざして、いざ出発。

空港に着くと、季昌云会長をはじめ、済物浦クラブの方々の出迎えを受け、ワイズの堅い握手、それは、はじめこの出合を旧知の仲にしてしまう暖かさを感じました。そして彼らの車で20周年記念会場でもあり、我々の宿泊先でもあるホテル、ソンド・ビーチへ直行、途中の景色は近くてもやはり外国、日本の景色とは違う目新しい物でありました。

ホテルでしばらく一服のあと会場へ、そこで木村、白橋両氏



と合流、いよいよ20周年セレモニーのはじまりです。讚美歌や祈りの言葉等残念ながら言葉の壁は厚く、何を言っているのかさっぱり分かりません。ワイズソングこれは世界共通、言葉はちがっても同じメロディー、しかし私の頭の中のしわの数が少ないのか2番まで覚えてなく、ついに日本語は消え、韓国語の大きな歌声が回りで響きわたる。

季会長の記念辞、祝歌のあと、当クラブからの仁川YMCA建設基金を、田中会長より季会長に手わたされ盛大な拍手を受ける。韓国中部地区総裁の祝辞の後、パレスクラブ会長田中勝氏の堂々たるあいさつ、さすが会長ノほんの少し前、部屋で頭をかかえて祝辞の下書きを考えていた時の姿など、微塵とも感じさせません。私も会長の様に旨く言えたらいいなあ〜と感心する事3分50秒。その他の祝辞や歌、歓談の後閉会致しました。

なお今回は20周年記念という特別な会の為、IBC代表としてのスピーチは、有りませんでした。渡韓中、最後まで済物浦クラブの皆様の暖かな歓迎ありがとうございました。



オーストラリアイーグルホーククラブ よりブリテン届く!



To _____



EAGLEHAWK Y's TALK

Thurs Meetings held at 100 am, YMCA, Hopton St., Eaglehawk every Thursday Evening.

Issued by the Y's Men's Club of Eaglehawk, Victoria 3556, Australia

MANAGER

Jamie Kirkham,
33 Grand St.,
Eaglehawk,
Ph: 5-7690

SECRETARY

David Manning,
4 Tower St.,
Eaglehawk,
Ph: 41-1553

EDITOR

Ted Brown
33 Grand St.,
Eaglehawk (4-0873)
Ray Jones
Tuglara Lane
Strathfield 39-5280

APRIL, 1987

COMMUNTY DEVELOPMENT

パレスクラブの4つのIBCの内の1つ、南半球のオーストラリアのイーグルホーククラブから久し振りにブリテンが届きました。内容はイーグルホーククラブの活動に関する記事が多く、地域社会メッセージ計画と題して、ワイズメンズの運動をより広く地域社会に広めるための色々なアイデア等が出されている。又イーグルホーククラブは色々なユニークな形で資金募集をしてYMCAに2000ドル寄付したり、ロードメイヤー子供キャンプの援助、ここ数週間で約8000ドルの募集が出来た等大変活発に活動されている様子です。

会長のJamie Kirkham氏がこの数週間メルボルンで入院しておられる事が書いてありました。早い回復をお祈りすると共にIBCのイーグルホーククラブの今後のすばらしい活躍を祈っております。

バンブーチャリティーバザー

日時 4月26日(日)
場所 長岡西友
西中 美任子 記

第6回バンブーチャリティーワイズ祭が4月26日(日)西友長岡店にて盛大に行われました。

あいにくの小雨の中でのワイズ祭でしたが、いくつものテントの中では、馴れぬ手つきで焼そばやたこ焼きを一生懸命に焼いておられる姿をみて感動しました。昨年はずっと暑い日のため飲物が多く売れたそうですが、今年は寒かったのでやはり飲物の売れ行きはよかったそうです。

ガレージセールではやはり地元長岡ですので、筍の安売りをしておられました。重いのも忘れて両手に一杯買ってしまいました。また、オークション会場では、いろいろのところからの善意で持ち寄られた品々のセリがありました。小さな子供達も一生懸命になって自分のお目当ての品物には値段をつけてがんばっており、自分のものになると顔じゅううれしそうな表情で幸せそうでした。毎年ワイズ祭を企画され大変ですが、がんばって続けて行ってほしいと思います。御苦労様でした。

長浜クラブチャーターナイト

田中 勝 記



5月10日(日)、長浜クラブのチャーターナイトが北ビワコホテル住文にて行われた。

京滋部をはじめ全国から多くのワイズメン、メネットが春の湖北、文化と歴史の町長浜に集まり、はつらつとした新クラブのスタートをお祝した。

長浜クラブは移籍キーメンバー無しというユニークなクラブである。

メンバーが1人づつ入場しスポットライトを浴びながら紹介されるというプリンスクラブのチャーターナイトが思い出されるスタイルでセレモニーが始まった。

白井初代会長の力強い決意表明、チャーターメンバーのファイト溢れる姿に接し、滋賀の地にワイズ運動をより一層強力におしすすめる強力な仲間が又一つ誕生した事を実感した。

厳肅な国際協会加盟認証状伝達式に続いて祝賀会が行われた。盛り沢山の美味しい食事をいただきながら、長浜クラブメンバーの趣向をこらしたパーティーを充分楽しませてもらった。

長浜クラブのこれからのご活躍を期待し、スポンサーされた彦根シャトークラブのご苦労に心から敬意を表したい。

(参加メンバー 宮本、大槻、西中、田中)

ワイワイふれあいバザー

日時 5月17日(日)
場所 YMCA伏見桃山センター
谷口 愛子 記

雨に濡れた樹々の緑が、目に染みこむような日曜は、京都YMCA桃山センターで開かれた。わいわいふれあいバザーは大変な盛況、センターの庭に、コーナー毎に、いくつものテントが張られ、ゲームコーナー、たこ焼き、焼そばコーナー、風船、金魚すくいコーナー、クラフトコーナー、休憩のコーナーとそれぞれ工夫がなされています。クラフトコーナーでは、リーダーに教わって、竹とんぼ作りに、男の子が夢中。やき板に、カラフルな色づけのデザインに、女の子が、夢中。楽しそうです。センターの中では、手作りの物が、満載、タオル、ブローチ、小箱、袋物など…。また、生活必需品も、いっぱい賑わって、繁昌しています。後援のキャピタルクラブのメンバー・メネット他大勢150名の力の結集のパワーが、感じられます。人見会長の、ひどい雨降りも、ポストが、赤いのも、みんな自分のせいと雨に濡れた笑顔が、印象的でした。ほんとうに、皆様ご苦労さまでした。

熊本ジェーンズクラブチャーターナイト

西川 寿一 記



5月10日(日)九州部に於て5番目、日本区で89番目のクラブ、熊本クラブのスポンサーによる熊本ジェーンズクラブのチャーターナイトが熊本市のホテルキャッスルに於て、熊本市長を初め多くの来賓と、西崎日本区理事並びに役員を含め総勢約100名の参加者のもと盛大に開催された。当日はメネットクラブも同時に設立され、森田メネット事業主任より認証状が贈られた。クラブ名のジェーンズの由来は1871年に熊本洋学校の教師としてアメリカからやってきた米国陸軍退役砲兵大尉J.L.ジェーンズ(後に彼の感化によって多くのキリスト教信者が生まれた)の名前からつけられた。式典は第1部が加盟認証状伝達式、第2部が尚綱高校マンドリンクラブの記念演奏があり、第3部の祝宴と続いた。熊本ジェーンズクラブは5名の移籍メンバーを含め28名でスタートされ、4名の独身者がおられ、平均年齢も約38才と若く、活気あふれた新メンバーの前で、管初代会長より、心を開き友と草の根の交わり、をスローガンとして、他のクラブとは何か少し異なるアイデアと活動で世のため人のために精いっぱい頑張るという力強い決意表明がなされ参加者の大きな拍手がわき起った。スポンサークラブの平野熊本クラブ会長の言葉にある様にこの熊本ジェーンズクラブの誕生が九州部全体の活性化の起爆剤となる様に、又日本区全体に新風を吹き込む様にその活動が大いに期待されている。

積慶園よりお便り

4月に行われた、ソフトボール大会において、優勝を成し上げた積慶園の児童より、パレスクラブにお便りが来ました。

この様に一つの催しによって子供達と心の交流が出来たという事をうれしく思っています。また来年、いやいついつまでもソフトボール大会が続く様に祈っております。

又、この児童達が大きくなり、自分の子供と何かをした時にこの様な交流があったことを思い出してくれば幸せだと思っています。また来年もがんばりましょう。

ソフトボール大会に招待していただき
 ありがとうございます。
 最初、ほくは留学生チームに入り
 試合
 としましたか負けしてしまいました。
 でも留学生の人と友達になりました。又積慶園
 チームは優勝することができ、とてもうれし
 かったです。又来年も参加したいと思っ
 ています。
 とてもうれしかったです。

中学二年 宇田 達也

テニス同好会

西 中 麻衣子 記



五月三日憲法記念日、強風のもと、宝ヶ池パブリックテニスクラブにおいて、テニス同好会の練習が行われました。前日に降っていた雨のせいか、とても五月とは思えない程、寒い日でした。でも、その寒さをも吹き飛ばすように、次々と(!?)ハッスルプレーがでて(プレーだけでなく白の方もかなり達者でした)が活気がありました。

その練習は、まずはストロークではじまり、次はボレー、そして皆さんが好きな試合へとつづるのです。そしてその試合では、真剣にやればやるだけ、楽しいハプニングが起こってくるのでした。バレーボールのように回転レシーブをする人もいれば、まだ少しぬれているコートですべて転ぶ人(あ!!これは私の父でした。)などと様々です。そういえば、私もサーブする時誤って、味方の人の頭にボールをまともにぶつけてしまいました。ゴメンナサイ…。もつとも、わざとあてたという外野の声もありましたが…。

そのように、和気あいあいで行っていました。そして、スポーツをした後のさわやかな疲れを残して、家路につきました。

1987年度 YMCA 定期総会

YMCAの定期総会が5月16日(土)三条本館にて行われました。今年度の事業方針、事業計画は以下の通りです。

I 長期計画の立案、推進

- ①国際化に対応し、新しいセンターの設置計画
- ②予備校施設の充実
- ③地域に密着した小センターの開設計画
- ④野外活動施設の再検討
- ⑤滋賀Yへの応援協力として草津Yの開設計画

II 会員活動の新たな展開

- ①会員プログラムへの新しい層の組織化、リーダーシップの開発
- ②委員会制度及びその運用の改革
- ③ワイズメンズクラブ、特に'88年国際大会への協力
- ④行政、他団体との協力
- ⑤奉仕活動基金の拡大

III 事業・プログラムの改革

- ①語学教育の国際部の合体による国際教育部門の設置
- ②他予備校の増大にともなう強化、専門学校の中期計画推進
- ③小中高校生減少期或いは拡大期へのリポジショニング
- ④ウェルネスセンターの樹立
- ⑤新職制の確立(事務職登用の検討)
- ⑥事務のOA化、コンピューターの活用拡大

第58回 京都国際大会へのお誘い

第1報

KYOTO "Old and New"

第58回 国際協会
 京都国際大会へのお誘い……

とき
 1988・7・27-30
(水) (土)

ところ
 国立京都国際会館・都ホテル

第58回京都国際大会が一年後に向かってきました。参加しましょう。揮手をしましょう。かたこと、手廻り、身振り、語り合ひましょう。

日本での国際大会は21世紀を展望する日本区向けのイベントとなりましょう。

ホスト、ゲストともども、国際的な交際の輪に加わり、ワイズの出会いを演説されませんか。

——さあ、参加への準備を始めましょう。——

プログラム、登録、交通、宿泊など詳細はこれから順次お知らせしてまいります。

あなたの手で国際大会を成功させましょう。

登録費
 43,000円(税)に構立を認めているクラブも取山ございませぬ。
(宿泊費は含まれません)

詳細は第2報から

役員会報告

1.谷口憲一君入会の件 承認

6月のスケジュール

三役会 5月28日(木) ホリデーイン
 役員会 6月3日(水) ホリデーイン
 第一例会 6月10日(水) ホリデーイン 通常例会
 第二例会 6月24日(水) ホリデーイン 引継ぎ例会

おとなりさん

京都クラブ
 6月21日(日) パーク・ホテル 引継ぎ例会
 6月6～7日 日本区大会
 京都ウエストクラブ
 6月11日(水) タワー・ホテル 総会
 6月21日(日) タワー・ホテル 引継ぎ例会
 京都めいぶるクラブ
 6月8日(月) 国際ホテル 通常
 6月20日(土) 国際ホテル 引継ぎ例会
 京都キャピタルクラブ
 6月2日(火) パーク・ホテル 通常
 6月21日(日) パーク・ホテル 引継ぎ例会
 京都プリンスクラブ
 6月3日(水) 京都宝ヶ池プリンスホテル 通常
 6月17日(水) 京都宝ヶ池プリンスホテル 引継ぎ例会

B F 個人切手ポイント発表

		B F 委員長 永井 孝	
1 北村寿朗	77,082	24 采野弘和	2,608
2 橋本長平	31,836	25 高橋孝三朗	2,443
3 杉本泰造	28,662	26 杉井恭敏	2,280
4 仲 祥介	26,598	27 立入勝美	2,250
5 高橋卓也	18,069	28 大槻隆彦	2,100
6 小畠耕造	9,227	29 嶋崎訓男	2,020
7 塩尻芳裕	8,711	30 渡辺泰一	1,655
8 高谷泰市	7,550	31 宮本隼史	1,765
9 田中昌博	7,179	32 西中日向	1,490
10 長谷川泰司	6,595	33 中川高弘	1,412
11 井上 均	5,463	34 阪田民明	1,090
12 西本省司	4,450	35 安土峰男	1,059
13 今井 亮	4,380	36 井上 茂	1,010
14 西川寿一	4,265	37 愛知長晴	820
15 寺西 明	4,185	38 筒井信貴雄	800
16 木村 晃	4,096	39 岡本和彦	664
17 田中 勝	3,885	40 菊井正弘	561
18 野崎ひろ恵	3,839	41 山田高弘	540
19 柴田公造	3,790	42 山田博司	447
20 大野嘉宏	3,500	43 安岡忠男	400
21 木村幹彦	3,396	44 西枝 攻	90
22 谷口武士	3,032	45 川口淳子	50
23 白橋勇作	2,944		

HAPPY BIRTHDAY

木村 幹彦 1934年6月18日

HAPPY ANNIVERSARY

谷口憲一 富子 1971年6月14日

新入会員の

プロフィール

- ①生年月日
- ②自宅住所
- ③電話番号
- ④結婚歴
- ⑤家族構成
- ⑥職業
- ⑦職種

谷口 憲一 君

- 1.昭和22年3月15日生
 - 2.京都市右京区西京極西衣手町40-9
 - 3.自宅 314-6761
 - 4.昭和46年6月14日
 - 5.妻 富子 長女 かおり 長男 和彦
 - 6.ライト・ハウス
 - 7.飲食業
- 紹介者 北村寿朗・谷口武士



YMCA だより

☆異文化間コミュニケーションフォーラム

＝外国人と語る日本の古典芸能＝

日本の古典芸能をこよなく愛する外国人諸家が続々と登場し、自らの芸を披露すると共に、日本文化との出会いを熱っぽく語りかけます。

日 程 6/6、6/13、6/20、6/27、7/4 (全5回)

時 間 午後1時～3時

場 所 京都YMCA三本館BFホール

内 容 詩吟・剣舞・能etcの披露とディスカッション

会 費 1回 700円(YMCA会員は 500円)

☆国際協力募金のためのガレージセール!

出店者募集中!!

日 時 6月7日(日) 1:00～5:00PM

場 所 京都YMCA三本館BFホール

◎いづれもお問い合わせ申し込みはYMCA国際教育部

075-231-4388までお願いします。

☆6月14日(日)「花の日ファミリープログラム」

＝日帰りハイキングとバーベキュー＝

・場所・会費等は現在検討中!

・詳しくは、長岡YMCA(075)954-9046までお問い合わせ下さい。

編集後記

ブリテン委員長を引き受けて早1年がたちました。メン、メネット、コメット、その他色々な人に原稿を依頼し、心よく引き受けていただいたお蔭で無事12回発行することが出来ました。

本当に有りがとう御座いました。心よりお礼申し上げます。

ブリテン委員長 西中日向、副委員長 谷口武士

委員 西川寿一、白橋勇作、阪田民明